



※写真提供「立教スポーツ」編集部

お問い合わせ先一覧

ご不明な点や、ご相談につきましては、電話でお尋ねください。電話番号は、池袋キャンパスは03-3985、新座キャンパスは048-471のあとに下記の番号を続けてください。担当部局へ直通につながります。

学生生活全般あるいは 個人相談については	池袋 03-3985-	新座 048-471-	教職・学芸員・司書・社会教育主事の 資格については	池袋 03-3985-	新座 048-471-
学生生活(授業、試験関係除く)については			学校・社会教育講座事務室へ	2229	—
学生サポート窓口へ	2438	6924	留学・国際交流については		
カウンセラーのいる学生相談所は	2653	7902	国際センターへ	2673	6792
チャプレンのいるチャペルは	2698	6638	学費の納入については		
クラブ・サークルについては			経理課へ	2237	—
学生部(課外活動担当)へ	2438	6924	就職、進路については		
奨学金については			池袋 / 新座キャリアセンターへ	2433	6714
学生部(奨学金担当)へ	2441	6924	卒業後の活動については		
学生健保・学生教育研究災害傷害保険 部屋・アルバイト紹介については			校友会事務局へ	2634	—
学生部(福利厚生担当)へ	2442	6924	ご寄付については		
健康診断については			募金室へ	2207	—
保健室へ	2651	6680	書籍、文具、キャリアアップセミナー、 立教カード、保険・旅行については		
授業、試験については			企画室 収益事業事務局へ 〈www.st-paulsplaza.com〉	2768	—
教務事務センターへ	2220	6942	その他ご不明なことは (教育懇談会以外のお問い合わせについては該当部署に電話をおたぎします)		
休学の届出および在学・成績・卒業等の 証明等については			教育懇談会事務局へ	2251	—
教務事務センターへ	2230	6942			
入学試験、転部・転科については					
入学センターへ	2660	—			



立教大学
RIKKYO UNIVERSITY

発行 立教大学 教育懇談会事務局
TEL:03-3985-2251

www.rikkyo.ac.jp

立教大学シンボルマーク



楯のマーク(オフィシャル・シンボル)
中央の楯のマークの中に「立」の文字、その下に十字架と開かれた聖書が描かれています。聖書の中の標語「PRO DEO ET PATRIA」は「神と国のために」というラテン語で、立教大学では、「普遍的なる真理を探究し、私たちの世界、社会、隣人のために」ととらえています。

ユリの花の紋章(セカンダリー・シンボル)
ユリは純潔の象徴とされ、キリスト教の三位一体の象徴とされます。立教大学では知・徳・善あるいは、愛・正義・誠を表すものとして使用しています。

RIKKYO INFORMATION 保護者のための大学案内 2023-2024



RIKKYO INFORMATION

保護者のための大学案内 2023-2024



立教大学

保護者の皆さまへ

本冊子「RIKKYO INFORMATION 保護者のための大学案内2023～2024」は、日ごろ保護者の方々から寄せられるご質問等を参考にしながら、ご関心の高いと思われるテーマを取り上げ、立教大学のシステムや取り組みの内容をまとめてご紹介する冊子です。

立教大学では、多彩なプログラムから成る正課教育や正課外教育を基本としながら、留学制度、奨学金制度、学生生活支援、キャリア支援・就職支援など、学生を成長させるためのさまざまな仕組みを整えております。

これらの取り組みにつきましては、ガイダンス・オリエンテーションを通して、学生への周知をはかっておりますが、保護者の皆さまにおかれましても、本冊子をご一読のうえ、ご子息ご息女に、立教大学が提供しているプログラム、支援制度を有効に活用するようお勧めいただければ幸甚に存じます。

*新型コロナウイルス感染症対策のため、さまざまな行事やスケジュール、授業数等が急遽変更になる場合がございます。必要に応じて本学Webページでお確かめいただくか、裏表紙の問い合わせ先にご確認ください。

*本冊子以外に立教大学Webサイト右上のメニューボタンから「在学生・在学生の保護者の方」>「保護者の皆さまへ(学内者サイト)」をクリックいただいても保護者の皆さまに必要な情報をご覧いただけます。

立教大学



創立者

チャニング・ムーア・ウィリアムズ

Channing Moore Williams

1829年7月18日、アメリカ合衆国ヴァージニア州リッチモンド市で生まれる。

聖公会のヴァージニア神学校を卒業後、中国派遣宣教師に任命され、1856年6月に上海に到着。1859年日本に派遣され、同年6月に長崎に到着。幕府のキリスト教弾圧の中、伝道に努める。1866年に一旦帰国した後、中国・日本伝道主教として中国の新拠点の武昌へ。1869年、大阪に移り英語塾を開く。

その後東京に移り、1874年2月に築地に立教の前身となる私塾を開く。1889年、後進に道をゆずるべく主教職を辞任。1895年、京都に移り関西地方の伝道に生涯最後の力を注ぐ。1908年、健康を害することが多くなり、帰国。1910年12月2日、故郷リッチモンド市で生涯を終える。享年81。

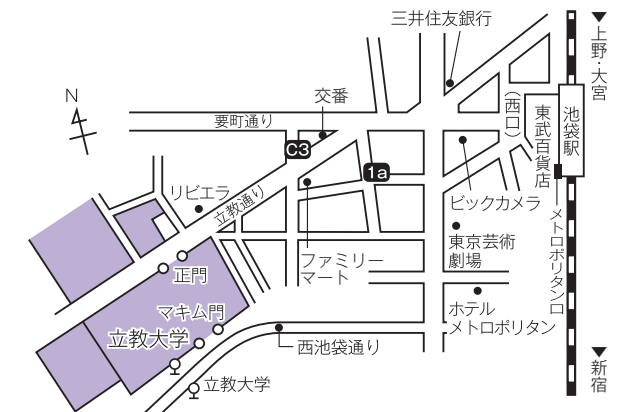
キャンパスアクセスマップ

CAMPUS ACCESS MAP

池袋キャンパス

〒171-8501
東京都豊島区西池袋3-34-1

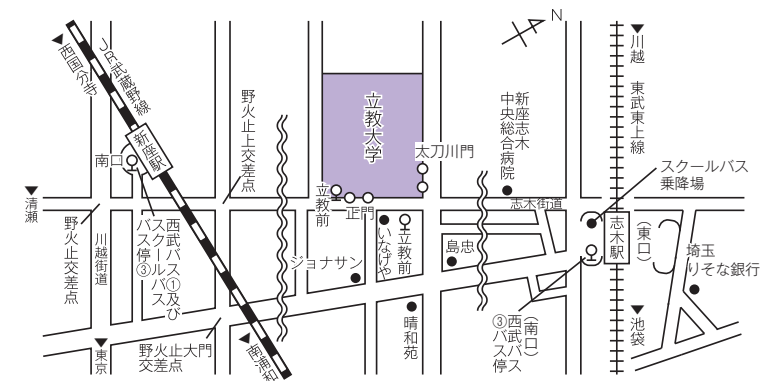
- JR各線、東武東上線、西武池袋線、東京メトロ丸ノ内線・有楽町線・副都心線「池袋駅」下車、西口より徒歩約7分
- 東京駅より東京メトロ丸ノ内線池袋駅まで約17分
- 東京駅よりJR山手線池袋駅まで約23分



新座キャンパス

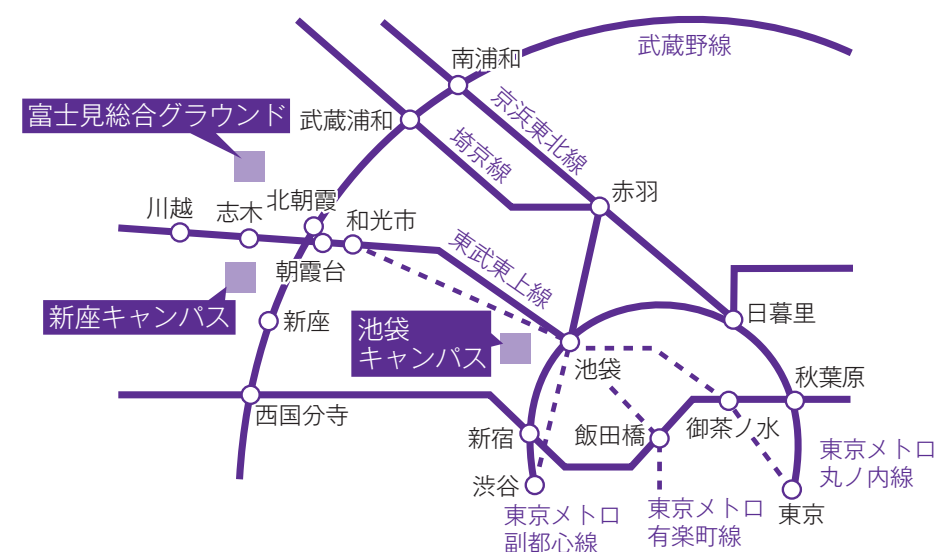
〒352-8558
埼玉県新座市北野1-2-26

- 東武東上線(東京メトロ有楽町線・副都心線相互乗り入れ)「志木駅」下車、南口スクールバス利用約7分、志木駅より徒歩約15分、または、南口西武バス利用〈所沢駅東口行〉、〈清瀬駅北口行〉約10分「立教前」下車
- JR武蔵野線「新座駅」南口下車、スクールバス利用約10分、徒歩約25分、または、南口西武バス利用〈志木駅南口行(北野入口経由)〉約10分「立教前」下車



新座キャンパスではスクールバスを運行しています。

新座キャンパスでは、最寄駅(志木駅、新座駅)よりスクールバスを運行しています。学生の通学以外に、本校を訪問する方も利用でき、運賃は無料です。詳細は立教大学 Web サイトの「アクセス」をご覧ください。



CONTENTS

創立者チャニング・ムーア・ウィリアムズと「建学の精神」	2
-----------------------------	---

教育懇談会	4
-------	---

立教大学のあゆみ	6
----------	---

数字でわかる立教大学	8
------------	---

学部等一覧	10
-------	----

立教カレンダー	11
---------	----

学びのシステム	14
---------	----

RIKKYO Learning Style

教学上の主なスケジュール・単位修得等について	16
------------------------	----

立教サービスラーニング (RSL)	20
-------------------	----

立教サービスラーニング (RSL) とは、
講義系科目の特徴、実践系科目の特徴、
立教ラーニングスタイルとの関係、活動先一例

しょうがい学生支援	22
-----------	----

しょうがい学生支援方針、しょうがい学生支援の取り組み、
しょうがいしゃ（学生・教職員）支援ネットワーク、
サポートスタッフ学生、支援実施までの流れ、
しょうがい学生支援室

グローバル教育センタープログラム	24
------------------	----

立教GLP（グローバル・リーダーシップ・プログラム）、
海外インターンシップ、国際協力人材育成プログラム、
国連ユースボランティア、陸前高田プロジェクト

国際交流	26
------	----

国際センター主催の海外留学制度、
国際センター以外主催のプログラム、
「大学間協定に基づく派遣留学制度」Q&A、
国内での国際交流、留学に関する情報収集

資格取得	31
------	----

教職課程（教員免許状）、学芸員課程（学芸員）、
司書課程（図書館司書、学校図書館司書教諭）、
社会教育主事課程（社会教育主事）、
その他の資格

キャンパスライフ	32
----------	----

健康管理、学生教育研究災害傷害保険、
クラブ・サークル活動、クラブ・サークル一覧、
正課外教育プログラム、相談・連絡、学生関係施設、
部屋紹介、アルバイト紹介、奨学金、
学部学生対象の主な奨学金、チャペル、
ボランティアセンター、人権・ハラスメント対策センター、
診療所・保健室、学生相談所、ジェンダーフォーラム、
図書館

キャリア・就職支援	40
-----------	----

キャリアの立教、就職支援、
卒業者に占める就職者の割合推移、進路決定状況、
学部別進路決定状況、業種別就職状況、
業種カテゴリ別主な就職先、学部別就職状況、
道府県別主な就職先（首都圏を除く）

立教大学データ	54
---------	----

受験状況、教員状況、学生状況、財務状況

全国で活躍する立教の校友	58
--------------	----

世界中に広がる校友のネットワーク、
さまざまな分野で活躍する校友、ホームカミングデー、
大学・学生への支援、次世代委員会、
立教大学保護者の皆さまへ

各種ご案内	60
-------	----

「緊急連絡システム」に関するご案内、
立教カードのご案内、キャンパスアクセスマップ

お問い合わせ先一覧	裏表紙
-----------	-----

『創立者チャニング・ムーア・ウィリアムズと「建学の精神」』



総長 西原 廉太

1874年、東京築地に立教を創設した米国聖公会宣教師、チャニング・ムーア・ウィリアムズの「ミッション」とは何であったのでしょうか。1859年、長崎にウィリアムズ主教が来日した時、そこにはまだ「切支丹禁令」の高札が立っていました。禁教令が廃されたのは、立教が創設される1年前の1873年のことです。ウィリアムズ主教が日本で活動を開始した時、ウィリアムズが願った教育に対する基本的需要は、日本には存在しなかったのです。

現代の教育関係者の多くは、学校を始めるに際し、まず市場の需要を調べ、その後でそれを支える教員や施設を調達するという順序を、何の疑いもなく選択するでしょう。しかしながら、学校教育とは、若い者たちに、如何としても伝えたいことがあり、教えることこそが自らの「ミッション」(使命)であると確信する者によって始まったということを、歴史は教えてくれています。事実、ウィリアムズの約7年にも及ぶ長崎での見通しのない生活と、その後の苦闘がなければ、今の私たちの立教大学は存在していません。そして、ついにウィリアムズが米国聖公会の支援のもと、築地に聖書と英学を教える「立教学校」(St. Paul's School)を開いた時に、集まったのはわずか数人の学生でした。

教育さえも、市場的原理で考える風潮が支配的となった現代において、もはや、このウィリアムズの孤独を理解することはできないのかもしれません。市場的原理に従えば、厳しくキリスト教が禁じられている国に、キリスト教の学校を開くという危険な選択は決して取らないはずです。もし、ウィリアムズ主教が、現代のような市場的原理で教育を考えていたならば、私たちの立教大学は、決して存在していなかったのです。

人類が築きあげてきた「知」の体系に対する深い造詣と、これを現実の世界、社会の中で適応していく力を持ちうる「ひと」を生み育てる「場」として、私たちの立教大学は存在しています。この「建学の精神」を基として、時間と空間を超えて、人と人をつなぎ、世界につながる大学で、ご子息・ご息女は学ばれます。

私たち教職員は、ご子息・ご息女に最高級の内容・教育環境を提供するため、引き続き全力を尽くしてまいります。保護者の皆さまにおかれましても、どうぞご理解、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

2021年4月、「立教大学ヒューマン・ディグニティ宣言」を新たに公表し、立教大学を構成するすべての学生・教員・職員が協働して具体的に取り組むことを、本学における最重要の課題としています。

《立教大学ヒューマン・ディグニティ宣言》

【1】立教大学は、キリスト教に基づいて人格を陶冶し、人間の尊厳を自覚する教育をおこないます。

立教大学は、個々人の「人格と尊厳」(ディグニティ)が尊重され、それぞれの能力が最大限に発揮されるような、自由な学問と教育の場であることをめざしています。人権意識、当事者意識をはぐくむ正課教育・正課外教育を追求します。

【2】立教大学は、みずからの学びと体験を他者に伝達し、他者と共有できる感性と知性をもった人間を育てます。

学びと体験を個人にとどめず、他者に正しく伝達できる「開かれた知性」をもった市民を社会に送り出します。それぞれが自由に触発・交流し合い、他者、とりわけ生きる条件のきびしい他者存在を受けとめて生き合うキャンパスづくりをめざします。

【3】立教大学は、あらゆるキャンパス・ハラスメントに対し、断固たる態度でこれを排除し、防止します。

キャンパス・ハラスメントは、個人の人格的尊厳(ディグニティ)を傷つけ、人権を侵害する行為です。同時に、大学の教育・研究を支える環境を損なう行為でもあります。立教大学は、このような行為を一切許さず、生じさせない環境を保持します。



立教大学では5月より全国各地で「教育懇談会」を開催しています。

この会は学生一人ひとりがより充実した大学生活を送ることができるように、保護者の皆さまと大学との連携をより密にし、相互の理解を深め情報を共有することを目的とし、2023年度は池袋・新座の両キャンパスおよび全国各地で計26回開催する予定です。開催内容は池袋・新座の両キャンパスで行われる「首都圏教育懇談会」と、各地区で行われる「地区別教育懇談会」があります。

2023年度 教育懇談会のプログラムご案内

※新型コロナウイルス感染症対策のため、内容が変更になる場合がございます。

首都圏教育懇談会

(1) 基本プログラム

①全体会



総長挨拶



講演・報告

②学部別プログラム ＊4年次は一部の学部のみ開催

各学部教員が、それぞれの学部の教育方針などについてお話しします。学部によってはさらに学科・専修別教室にご移動いただく場合もございます。

首都圏1年次: 立教大学は2023年度で創立149周年を迎えます。首都圏1年次: 2022年度は2024年に創立150周年を迎える立教大学について、保護者の皆さまにも知って欲しい立教大学の歩みについてお話ししました(2023年度のテーマは未定)。

首都圏2年次: 大学での学びにスムーズに適応するとともに、各自の自己確立をサポートするためのさまざまなキャリア支援の仕組みについてご紹介します。

首都圏3年次: いよいよ始まる就職活動に向けて、就職を取り巻く環境や支援プログラムのご紹介とともに、保護者としてどのような支援が必要なのかなどについてもご説明します。

首都圏4年次: 著名な本学校友の方にお越しいただき、保護者の皆さまに向けた貴重なお話をいただきます。22年度は古舘伊知郎先生(本学客員教授)にお話しいただきました。

(2) 任意参加のプログラム(自由参加)



①国際センター主催「留学に関する説明会」 ＊1・2年次のみ開催

立教大学の一般的な留学制度についてご説明いたします。実際に留学した学生による体験談などもお話しできます。

②キャリアセンター主催「就職支援の状況・就職懇談」 ＊4年次のみ開催

③学生によるキャンパスツアー
現役学生がキャンパスをご案内します。

地区別教育懇談会

(1) 基本プログラム

全体会



大学代表者(総長または副総長)挨拶

報告1「授業・成績について」

報告2「本学のキャリア・就職支援」

※上記に加えて会場によっては、若手校友や地元校友会の方にご登壇いただきお話を頂戴することもございます。

(2) 任意参加のプログラム(自由参加)

茶話会



大学代表者との懇親を深めていただくとともに、参加者同士のネットワークを広げていただくための場です。

個別相談会



「授業(成績)」もしくは「進路・就職」について、担当者をご相談を承ります。
※一部オンラインでの実施となります。

2023年度教育懇談会 開催日程一覧



■首都圏教育懇談会

対象学年(対象学部)	開催地	日付
1年次(文・異文化・経済・経営・理・社会・法・GLAP)	池袋キャンパス	10月 7日(土)
1年次(観光・コミ福・現心・スポーツウエルネス)	新座キャンパス	10月14日(土)
2年次(文・異文化・経済・経営・理・社会・法・GLAP)	池袋キャンパス	5月20日(土)
2年次(観光・コミ福・現心)	新座キャンパス	5月13日(土)
3年次(文・異文化・経済・経営・理・社会・法・GLAP)	池袋キャンパス	6月17日(土)
3年次(観光・コミ福・現心)	新座キャンパス	7月 1日(土)
4年次(全学部・GLAP)	池袋キャンパス	6月 3日(土)

■地区別教育懇談会

開催地区	開催地	日付
北海道地区	札幌	9月30日(土)
東北地区	仙台	9月16日(土)
東北地区	山形	9月17日(日)
福島県	郡山	7月 8日(土)
茨城県	水戸	9月 9日(土)
栃木県	宇都宮	7月22日(土)
群馬県	高崎	7月29日(土)
山梨県	甲府	6月24日(土)
新潟県	新潟	10月21日(土)
北陸地区	富山	9月16日(土)

開催地区	開催地	日付
長野県	松本	7月 9日(日)
静岡県	静岡	5月27日(土)
中部地区	名古屋	9月 2日(土)
近畿地区	大阪	9月23日(土)
中国地区	広島	6月10日(土)
四国地区	徳島	7月15日(土)
九州地区	福岡	8月26日(土)
九州地区	鹿児島	8月27日(日)
沖縄県	那覇	7月22日(土)

※申込方法などの詳細は右上のQRコードからご確認ください。年度の初め(4~5月頃)に郵送する開催案内をご確認ください。

教育懇談会についてのQ&A

ご質問 もっと早い時期に開催してほしい(10月以降開催の場合)

ご回答 本学としてもなるべく早く情報をお届けしたいとは考えています。しかしながら場所(教室やホテル)の確保に加えて、ご対応させていただくスタッフにも限界があり、現状の日程での開催が精一杯となっています。首都圏1年次および一部の地域の保護者の皆さまにはご迷惑をおかけしますが、どうかご理解ください。

ご質問 首都圏教育懇談会では個別に相談などをする時間はないのでしょうか?

ご回答 恐れ入りますが教育懇談会当日の個別相談の時間はございません。「保護者の皆さまからのご質問受付フォーム」(右記QRコード参照)からご相談を頂けると、担当者より回答させていただきます。



ご質問 地区別教育懇談会の開催地は毎年固定ですか

ご回答 なるべくさまざまな地域の保護者の方にお越しいただけるように、原則的には、一部の地域では毎年、もしくは数年に一度場所を変えて開催しています。詳しくは下表をご覧ください。

地区	内容
東北地区(2会場)	固定:仙台、毎年順番に開催:山形・青森・盛岡・秋田
福島県	主な開催:郡山、4年に1度開催:いわき
北陸地区	毎年順番に開催:富山・金沢・福井
長野県	主な開催:長野、3~4年に1度開催:松本
中国地区	主な開催:広島、4年に1度開催:岡山
四国地区	毎年順番に開催:徳島・高知・高松・松山
九州地区(2会場)	固定:福岡、毎年順番に開催:鹿児島・宮崎・熊本

ご質問 会場での新型コロナウイルス感染症対策はどのように行われますか?

ご回答 会場入口での消毒の実施、登壇者や係員のマスクやフェイスガード使用、また、首都圏教育懇談会では、全体会場内でのソーシャルディスタンス確保の為の中継会場の設置(池袋)、地区別教育懇談会では、個別相談会でのリモート相談の実施等を予定しております。

立教の創立

米国人宣教師に導かれ、「ボーイズ・スクール」が歩み始めた

立教大学の源流となる塾は、1874（明治7）年2月3日、米国聖公会の宣教師ウィリアムズによって築地の地につくられました。「立教学校」と名付けられたこの塾は、わずかな教師と生徒で出発しました。

1883（明治16）年、校名を「立教大学校」に変更し、米国のカレッジにならった高い水準の専門教育が目指され、授業は英語で行われました。しかし、国家主義・国粋主義的な傾向が強まる中で、キリスト教への風当たりが強くなっていました。他方、官公立学校を中心とした学校制度が整えられ、制度外の私立学校の立場は難しいものとなりました。キリスト教主義を掲げてきた私立の立教大学校は、日本人の教員を増やすなど、日本の実情に合わせた改革を行い、校名を再び「立教学校」としました。



最初の校舎となるロングフェロー邸

ウィリアムズの塾は、詩人ヘンリー・ロングフェローの子息の邸宅を借りて始められた。

「立教大学」の設立

試練の中での模索—「正規の学校」への道は険しかった

改革を続けてきた立教学校は、1896（明治29）年、「立教尋常中学校」と「立教専修学校」の2つにわかれしました。また、翌年には、神田に「東京英語専修学校」が設置され、三校体制になりました。このうち、立教尋常中学校は、1898（明治31）年、中学校令による尋常中学校として東京府知事からの正式な認可を受け、生徒数も順調に増えていきました。

しかし、設立の認可を受けていない立教専修学校と東京英語専修学校は、その後、閉鎖されました。立教中学校にとって卒業生を受け入れる上級課程の学校が不可欠だと判断したタッカー総理のもと、1907（明治40）年、立教に専門学校令による専門学校が開設されました。予科課程を備えていたため、文部省から「大学」の名を冠することを認められました。「立教大学」の名を持つ学校の始まりです。



立教大学の校舎

1907（明治40）年、「立教大学」の設置にあたって建設された校舎。

大学昇格と関東大震災

私学新時代のもとで「自由の学府」が生まれる

大学の新設により、築地キャンパスだけでは狭くなり、将来的な発展を考えて、1918（大正7）年9月に大学を池袋へ移転しました。翌年5月には、レンガ校舎の落成式が盛大に執り行われました。さらに、1918年の大学令のもと、公立・私立でも大学を設置できるようになり、立教大学も1922（大正11）年に文部大臣が認める正式な大学となりました。

1923（大正12）年9月1日の関東大震災により、立教大学のレンガ校舎も大きな被害を受けました。立教が深刻な被害に遭遇しているとの報に接した米国聖公会は、ただちに支援の手を差し伸べ、立教大学の校舎は2年のうちに修復されました。

その後、立教大学では、研究・教育環境が整備されるとともに、体育会と文化会からなる学友会の活動も活発に行われました。その一方で、1925（大正14）年、「陸軍現役将校学校配属令」が公布されると、軍事教練が実施されるようになりました。



震災で崩れた
本館（南側）の前での集合写真

関東大震災により、レンガ校舎には大規模な被害が発生した。

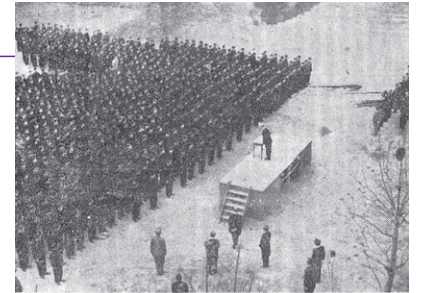
戦時下の立教大学

総力戦のもとで教育と学園は変わった

1931（昭和6）年の満州事変、1937（昭和12）年の日中戦争と戦火が拡大していく中で、日本の対外関係は悪化の一途をたどりました。それに伴い、外国人教師・宣教師は次々と日本を離れました。1941（昭和16）年12月8日のアジア・太平洋戦争の開始により、立教を生み、そして発展を支えてきた米国聖公会との関係は、ここで一度、完全に断たれました。

開戦以後、学内でも国家主義や軍国主義的な思想が広がりを見せ、立教の存在意義であったキリスト教主義への圧力が強まっていきました。1942（昭和17）年には、立教学院寄附行為と大学学則に記された教育目的から、「基督教主義」の文字が削除され、チャペルも閉鎖されました。

戦局が悪化すると、学生たちは、これまで以上に重要な戦力・労働力として期待されるようになりました。修業年限が段階的に減らされ、勤労動員は拡大していき、1943（昭和18）年には、「学徒出陣」が行われ、立教大学の学生も、一斉に戦地へと送られました。



宣戦の詔書捧読式

アジア・太平洋戦争の開戦に伴い、立教大学では、1941（昭和16）年12月9日、予科校舎（現4号館）南側の校庭に全学生を集めて、捧読式が行われた。

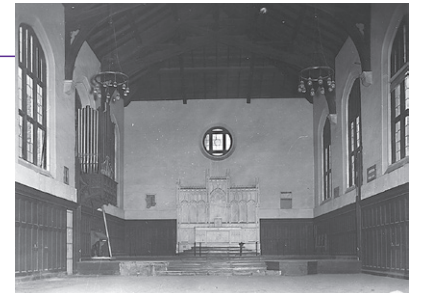
戦後の復興と新制への移行

戦後新時代を迎え、キリスト教精神がよみがえる

池袋周辺は、二度にわたる空襲によって焼け野原となりましたが、立教の施設の被害は軽微でした。しかし、敗戦直後、連合国軍最高司令官総司令部（GHQ／SCAP）から、大学総長以下、幹部11名の追放指令が出され、立教大学に衝撃が走りました。この措置は、翌1946（昭和21）年から全国の大学・学校で実施された、いわゆる「教職追放」のさきがけとなるものでした。

戦後の立教大学の復興は、失ってしまったキリスト教主義の再建が第一とされました。戦後間もなく米国聖公会との関係が再建され、教育の目的に「基督教ニヨル教育ヲ行フ」の文字が復活し、チャペルの扉も再び開かれました。また、戦時下に「閉鎖」となった文学部が復興し、1946年には、初めて女子学生が入学しました。

6・3・3・4制の新しい学校制度が実施されると、1949（昭和24）年度には、文学部・経済学部・理学部の3学部からなる新しい立教大学が発足しました。



敗戦直後のチャペル〔1945年10月〕

戦時下、チャペルの椅子やスクリーンは防空壕の覆いとされ、以前のような美しい姿は完全に失われていた。

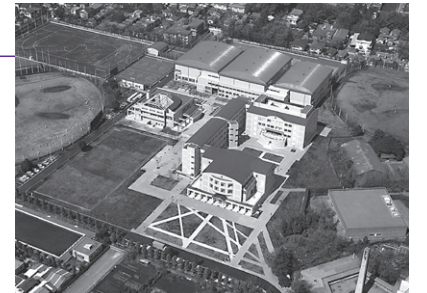
立教大学の発展

総合大学への道とリベラルアーツ教育の新生

新制大学の設立から紛争の時期を挟んで、総合大学建設への厳しい歩みが続きました。この間、1958（昭和33）年には社会学部、翌59（昭和34）年には法学部が開設され、5学部体制となりました。

1990（平成2）年には新座キャンパスが開校し、1998（平成10）年には観光学部とコミュニティ福祉学部、2006（平成18）年には現代心理学部、2023（令和5）年にはスポーツウエルネス学部が開設されました。

一方、池袋キャンパスにも、2006年に経営学部、2008（平成20）年に異文化コミュニケーション学部が開設され、立教大学は11学部体制となりました。



新座キャンパス

1990（平成2）年に開校した当時の新座キャンパス。

数字でわかる立教大学

少人数クラスで4技能を鍛える「英語の立教」

1年次の英語の必修科目は「英語ディスカッション(春学期)」「英語ディベート(秋学期)」「英語リーディング&ライティング(通年)」「英語プレゼンテーション(秋学期)」「英語eラーニング(春学期)」「上級英語(通年)※」の6科目。
「英語ディスカッション」をはじめ、いずれも極めて少人数できめ細かい英語の授業を行い、グローバル社会で必要とされる自らの意見を英語で発信していく能力の向上や、発信する上で必要不可欠な情報収集を英語で行える受信力(読む力、聴く力)の強化を目指します。

●英語ディスカッション

1クラス**10**名



●英語ディベート

1クラス**20**名



●英語リーディング&ライティング

1クラス**20**名



●英語プレゼンテーション

1クラス**20**名



※「上級英語」は一部学生のみ対象で「英語リーディング&ライティング」「英語プレゼンテーション」「英語eラーニング」の代わりに履修。
※クラスの人数は標準のサイズです。入学者数によって変動する可能性があります。

全学共通科目の充実

●総合系科目

754コマ



●言語系科目(自由科目) ※必修科目除く

英語 **258**コマ



ドイツ語 ロシア語
フランス語 ポルトガル語
スペイン語 日本手話
中国語 朝鮮語 **304**コマ

※コマ数は2023年度の数字(2023年1月時点)です。なお、履修数に制限のある科目、資格を満たした者のみ履修できる科目等があります(一部)。

海外体験の促進

👑 海外派遣者数

1,429名 **56**名* **312**名*
(オンラインのみ) (実渡航+オンライン)

2019 **2020** **2021**

🕒 海外プログラム数(2022) 約**70**

📍 長期留学派遣先協定校(2022.10) **230**校

*新型コロナウイルスによる移動を伴う海外との交流停止を受け、2020年度はすべてオンラインによる実績、2021年度は一部渡航再開による実渡航及びオンラインによる実績を記載しています(2021年度内訳実渡航:177名、オンライン:135名)。
**国際交流の場や、海外留学への理解を深める機会としてオンラインによる取組みを開始。外国人留学生との交流イベント(オンライン版グローバルラウンジ)か、オンライン留学プログラムなどを積極的に展開しています。

グローバルキャンパス

🌐 留学生数(2022.10)

900名

🌐 留学生出身国・地域(2022.10)

62か国・地域

🌐 オンライン交流イベント開催状況**(2021)

246回開催、
約**2,434**名参加



立教の就職支援

(2021年度実績)

プログラム開催回数

562回

(オンライン・対面で開催。
一部をのぞき、後日動画視聴可)



プログラムの種類

41種類



年間相談件数

8,443件



キャリアカウンセラー人数

21名



サポートしてくれる卒業生の人数

約**40,000**人



立教生の高い就職実績

(2021年度実績)

就職率

97.4%

(就職希望者3,531人中)



立教大学に届く求人情数

27,675件
(年間)



上場企業への就職者数

1,121名



学内企業セミナー参加企業数

577社
(年間)



(オンラインで開催。
原則、後日動画視聴可)

世界ランキングで本学がランクイン

イギリスの教育専門誌タイムズ・ハイヤー・エデュケーション(Times Higher Education以下、THE)が実施している世界大学ランキングで本学がランクイン。International outlook(国際性)のスコアでは国内私大1位(国内では4位)となりました。

総合ランキング

1,001位~**1,200**位

国内大学全体 **23**位



International outlook(国際性)

国内私大 **1**位(国内4位)



*THE世界大学ランキング2023は世界各国の約1,700以上の大学を対象とし、Teaching(教育)、Research(研究)、Citations(被引用論文)、International outlook(国際性)、Industry income(産業界からの収入)の5つのスコア(指標)から総合順位が決定されます。

充実した図書館

所蔵図書資料(2021年度末)

池袋図書館

1,264,434冊

新座図書館

240,058冊

新座保存書庫

497,189冊

合計冊数

2,001,681冊



【図書館所蔵の貴重書】
『竹取物語絵巻』上巻 第二図(五人の求婚者)



NHKテキスト「100分de名著 forティーンズ(2022年8月)」に掲載されました。

立教独自の奨学金

(2021年度実績)

すべて給付型で返還不要

31種類

総支給人数**520**名

希望者のうち
55%の学生は受給
できています

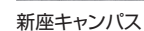
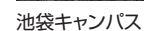


池袋キャンパス

グローバル・リベラルアーツ・プログラム (GLAP)

新座キャンパス

スポーツウエルネス学科



入学式(春季) 新入生オリエンテーション 春学期履修登録 春学期・春学期1 授業開始 保護者への成績表送付 学費払込(春学期分) 第1回就職ガイダンス インターンシップガイダンス	大学院入試(秋季) 保護者への成績表送付
創立記念日 創立記念感謝礼拝	St. Paul's Festival(池袋キャンパス学園祭) IVY Festa(新座キャンパス学園祭) スタディツアー 逝去者記念礼拝 入学試験(秋季) 推薦・社会人・自由選抜・ 帰国生・外国人留学生等
春学期1 授業終了 春学期2 授業開始 春季人権週間プログラム	秋季人権週間プログラム 春学期1 授業終了 春学期2 授業開始
春学期・春学期2 授業終了 春学期末試験	ウィリアムズ主教記念礼拝 クリスマス週間 メサイア演奏会 クリスマス・イブ礼拝 冬季休業
夏季休業 クラブ・ゼミ等合宿 棒名ボランティアキャンプ 林業体験 陸前高田支援ボランティア 各種夏期海外語学研修プログラム 立教型インターンシップ・仕事体験	成人祝福の祈り 秋学期・秋学期2 授業終了 秋学期末・学年末試験
奥中山ワーク・キャンプ 農業体験 成績発表(春学期開講科目) 秋学期履修登録 学位授与式(秋季) 入学式(秋季) 秋学期・秋学期1 授業開始 学費払込(秋学期分) 第2回就職ガイダンス	学部入学試験(春季) 3年次編入学試験(転部・転科・転専修試験) 大学院入試(春季) 卒業合格者発表 各種春期海外語学研修プログラム 第3回就職ガイダンス
成績発表(秋学期・通年開講科目) キャリアデザインガイダンス 卒業礼拝 学位授与式(春季) 次年度履修要項・シラバスHP公開	

新入生オリエンテーション

新入生が立教大学について理解を深め、充実した学生生活を送ることができるように、特色あるさまざまなガイダンス(学生生活ガイダンス、履修ガイダンス、学部ウェルカムアワー、履修相談等)が実施されています。健康診断もこの時期にあります。また、上級生によるクラブ・サークルの新歓活動も行われます。

履修登録(春学期・秋学期)

学生は各学期の授業開始前に、その年度および学期に履修する科目を決めて、履修登録をします。

※立教大学では大学構内の教室で行われる授業のほか、パソコン等を用いて受講するオンライン授業も行われます。自宅等からのオンライン授業受講や各種Webサイトの閲覧等のためには、パソコンまたはタブレット端末および十分なインターネット環境が必要となります。

春学期末試験

春学期の授業は、7月中旬に終了します。科目によっては、その後に春学期末試験が行われ、9月上旬に春学期科目の成績が発表されます。成績の確認は、学生本人が自身のIDとパスワードにより、Webサイト上で行います。

陸前高田市との交流

立教大学は、2011年3月11日東日本大震災発生以降、陸前高田市を支援活動の重点地域に指定し、災害ボランティアをはじめとした復興支援活動を実施しています。

2017年4月には陸前高田市の皆さんと立教大学の学生・教職員が共に考え、学ぶことを通じて、復興の道を歩んでいく希望を一緒に見つけていく場所として、「立教大学陸前高田サテライト」を開設し、さまざまな交流プログラム等を展開しています。

正課外教育プログラム(抜粋)

●チャペルキャンプ ※2023年度の実施は検討中

知的しょうがい者施設での労働奉仕をする「奥中山ワーク・キャンプ」と、高齢者福祉施設で奉仕活動をする「棒名ボランティアキャンプ」があります。これらは自らの生き方を模索する学生たちが、さまざまな社会に生きている人々から学ぶ貴重な機会として、他大学に先駆けて開発した特色ある実践型の教育活動です。



奥中山ワーク・キャンプ

●ボランティアセンター 「農業体験 in 山形県高島町」

40年以上も有機栽培農法で稲作を行っている、日本の有機農業運動の先進地として知られる山形県高島町での「農」の現場での体験や地元の人々との交流を通して、「食」や「共に生きる」ことについて考えていきます。

●学生部「林業体験」

岩手県陸前高田市において2003年度から行われているフィールドワークです。自然豊かな山里での林業体験、地域の方々との交流、仲間との共同自炊生活を通して、「環境」や「生命」の大切さ、私たちの生き方、社会のあり方について考える機会を提供するプログラムです。



林業体験

人権週間プログラム

立教大学では全学的な課題として人権及びキャンパス・ハラスメントに関する啓発に取り組んでいます。人間の尊厳について考える機会として、春と秋に人権に関する講演会や映画上映会を開催しています。

池袋と新座両キャンパスで学園祭

秋は学生の文化・スポーツ活動が一年中で最も活発になる季節です。秋休みに開催される両キャンパスの学園祭は、キャンパス内で数多くの学生企画が開催されます。展示会、音楽の発表会、多くの模擬店やステージでのイベントなどで賑い、授業の時とはひと味違う学生の表情が見られます。



St. Paul's Festival (池袋キャンパス)



IVY Festa (新座キャンパス)

キャリアセンター主催各種ガイダンス

学生の就職活動をガイドするためのプログラムです。3年次生を対象に、基本的な情報を理解し、就職活動の見通しを明らかにします。就職活動のスケジュールやインターンシップ、就職活動に向けた学生生活の送り方、キャリアセンターの活用方法などを取り上げます。例年、4月中旬に「第1回就職ガイダンス」、9月下旬に「第2回就職ガイダンス」、2月上旬に「第3回就職ガイダンス」を開催しています。

このほか「インターンシップ」「公務員」「教職」「U・ターン」「しょうがい学生」「留学と就職」などニーズに合わせたガイダンスも開催されます。

キャリア・就職支援プログラム

ガイダンスの内容を補完し、学生に実践を促すためにさまざまなプログラムが開催されます。

受け身ではなく、ワークや体験を取り入れ、学生が実践

クリスマス週間

12月初旬、大学の巨大なヒマラヤ杉にクリスマスのイルミネーションが灯ります。学生たちが中心になって演奏会など多彩な活動をくりひろげます。その中でも特色のあるプログラムはキャロリングです。池袋ではキャンドルを手に多くの学生が聖歌を歌って池袋の街を練り歩き、新座ではチャペルの中庭に集います。



クリスマス (池袋キャンパス)



クリスマス (新座キャンパス)

秋学期末・学年末試験

秋学期の授業は、1月下旬に終了します。科目によっては、その後に秋学期末・学年末試験が行われ、3月中旬(卒業合格発表対象者は2月末)に、秋学期科目(通年科目含む)の成績が発表されます。成績の確認は、学生本人が自身のIDとパスワードにより、Webサイト上で行います。

「RIKKYO Learning Style」

3年次春学期～4年次秋学期

将来の目標を目指して
専門分野を究める

1年次秋学期～2年次秋学期

さまざまな経験を重ねて
視野を広げる

1年次春学期

Visionを見つけ、
学びの基礎を身につける
「立教ファーストタームプログラム」で
大学でのはじめの一歩をしっかりサポート

深める
《完成期》

広げる
《形成期》

基礎をつくる
《導入期》

3つの期間に分けて段階的に学ぶ

立教大学は、学生一人ひとりの成長に寄り添うために、学生生活を3つの期間〈導入期・形成期・完成期〉に分けてサポートしています。

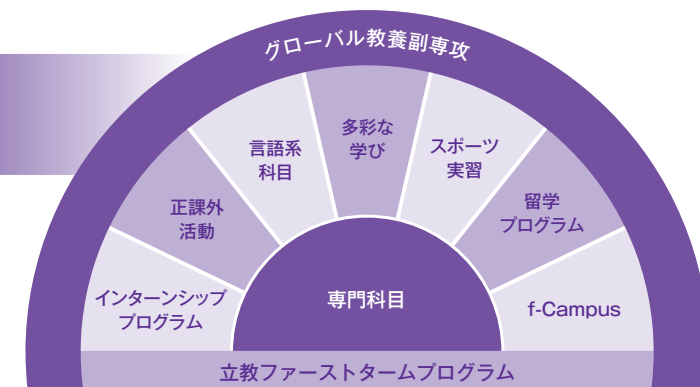
〈導入期〉は、立教で学ぶことの意義や楽しさを知り、大学4年間の学修の基礎を身につけます。
授業は、「立教ファーストタームプログラム」を中心に展開されます。

〈形成期〉は、さまざまな経験を重ねて視野を広げ、他者や異文化への理解を深めます。

〈完成期〉は、4年間の学びと自身の成長を振り返りつつ、将来の目標を目指して専門分野を究めます。

授業とさまざまな活動を通じ、 着実に成長できる学びの体系

立教大学は、4年間の学生生活を授業だけでなく、サークルやボランティアなどさまざまな活動と体系づけて考えています。将来なりたい自分を思い描き、その目標に向かって自律的に、着実に学んでいく新たな学びのスタイルを実践します。



立教ファーストタームプログラム	専門科目	多彩な学び	言語系科目	スポーツ実習
「学びの精神」と「学びの技法」のアプローチから、アクティブ・ラーニングや少人数教育を取り入れ、4年間の学びに必要な基礎力を身につけます。	研究分野の第一線で活躍する講師による専門領域の授業です。学科ごとに構成した独自のカリキュラムで専門分野を深く追求します。	リベラルアーツ教育の軸となる科目で、幅広い知識と教養を養います。専門分野の枠を越えた科目を履修して、自身の可能性を広げます。	英語と初習言語を必修としています。異文化理解を深め、多様な人と交流できる言語運用能力を習得することを目指します。	スポーツ実践や講義で心身の成長を促します。実技では文化的側面への理解や健康維持に関する知識も学んでいきます。
グローバル教養副専攻	正課外活動	留学プログラム	インターンシッププログラム	f-Campus
学部専門的な学びに加え、興味・関心に応じてもう1つのテーマに沿って体系的に学びます。修了すると、大学から修了証が発行されます。	サークルやボランティアなどの課外活動のほか、海外体験、キャリア支援プログラムなどで、「自分づくり」をしていきます。	大学間または学部間協定による派遣留学や、短期語学研修など、目的や期間に合わせた多様なプログラムで見識を広げます。	企業や官公庁などで実習し、就業体験をします。参加することにより、自分自身で気づき、考える力がつきます。	協定他大学のキャンパスで、多様な科目を履修できます。修得した単位を卒業要件単位に組み入れることも可能です。

立教ファーストタームプログラム

導入期に自分だけのVisionを見つけ、大学生活のベースを作る

入学後の最初の半年間である〈導入期〉は、立教大学というフィールドで学びを実践しながら心と身体を慣らししていく、大切な期間だと考えます。〈導入期〉の授業では、すべての新生を対象とする「立教ファーストタームプログラム」が中心に展開され、高校とはまったく異なる学びに適応するための科目群が用意されています。

学びの精神

—なぜ学ぶのか—

立教大学での学びを理解する

大学での学びをはじめるにあたり、大学で学ぶ姿勢を身につけ、また立教大学で学ぶことの意味について理解していくための科目群です。「宗教」「人権」「大学」の3つのテーマに加え、立教大学ならではの専門性をキーワードとした多様な科目が設置されています。教員との対話や議論、学生同士の協働作業などを通して大学の講義の受け方を体得。自ら調べ考える、大学での学びの姿勢を身につけます。

科目例

- 世界史の中のキリスト教
- 人文学からの学び(史学)
- ライフマネジメントと学生生活
- 芸術への扉
- 国際社会の中の宗教
- 法と政治の世界

学びの技法

—どのように学ぶのか—

4年間の学修の基礎を身につける

各学部による少人数教育の授業により、その後のさまざまな授業科目を学んでいくうえで必要となる知識、スチューデントスキル(マナー、人間関係づくり、自己分析、学習目標づくり、学生生活・習慣、タイムマネジメント)、スタディスキル(文献検索方法、レポートの書き方、プレゼンテーションスキル等)、情報リテラシーなどを身につけ、キャリアプランの形成についても学びます。

科目例

- 文学部
- 入門演習
- 異文化コミュニケーション学部
- 基礎演習
- 経済学部
- 基礎ゼミナール1 など
- 経営学部
- リーダーシップ入門



教学上の主なスケジュール・単位修得等について

大学の授業は、4月から始まる春学期と9月から始まる秋学期に分かれています。大部分は春学期、秋学期科目で単位を修得することになりますが、年間を通じて開講する通年科目や、各学期を2分割した4半期科目、また集中講義科目を導入している学部もあります。

学生は、それぞれの学期に定められたスケジュールに沿って、自身のIDとパスワードでWebサイトから履修登録を行います。(科目によっては事前に課題を提出させ、許可された学生だけが登録できる科目もあります。)

次の表が2023年度のスケジュールになりますが、新型コロナウイルス対応等によっては変更がありますので、随時R Guideにてご確認ください。

1 2023年度スケジュール

主たる行事予定		春学期		秋学期	
①	履修登録期間	4月	3日(月)～12日(水)	9月	9日(土)～18日(月)
②	授業開始		11日(火)		20日(水)
③	『成績表』郵送(保証人宛) ^{※1}		下旬	10月	上旬
④	英語単位認定試験 ^{※2}	6月	10日(土)	11月	11日(土)
⑤	試験(最終授業時試験期間)	7月	13日(木)～19日(水)	1月	16日(火)～22日(月)
⑥	授業終了		19日(水)		23日(火)
⑦	学期末・学年末試験期間		20日(木)～31日(月)		24日(水)～2月3日(土)
⑧	卒業予定者発表【Web】 卒業予定者成績発表【Web】	9月	1日(金) ※特別卒業申請者対象	2月	28日(水)
⑨	成績発表【Web】		1日(金)	3月	12日(火)
⑩	学位授与式		19日(火) ※特別卒業対象者		23日(土) 文・経済・理・社会学部・GLAP 25日(月) 法・経営・異文化コミュニケーション・観光・コミュニティ福祉・現代心理学部

各日程の詳細はR Guideからご確認ください。



祝日授業日/授業休講日/休業期間		春学期	秋学期
①	祝日授業日 ^{※3} ※当該曜日の授業を実施	4月29日(土) / 5月4日(木) / 5月5日(金) / 7月17日(月)	9月23日(土) / 10月9日(月) / 11月23日(木)
②	授業休講日	5月2日(火)	10月11日(水) / 10月12日(木) / 10月31日(火) 11月17日(金) / 11月18日(土) 1月12日(金) / 1月13日(土) / 1月23日(火)
③	休業期間	夏季：8月1日(火)～9月19日(火) / 秋季：11月1日(水)～11月6日(月) 冬季：12月25日(月)～1月4日(木) / 春季：2月5日(月)～3月30日(土)	

※1：成績表の見方は「6成績表の見方」をご確認ください。

※2：所定の年次に英語必修科目を修得できなかった場合、年2回(6月、11月)実施の英語単位認定試験の受験によって、年間最大4単位を修得することが可能です。但し、受験資格を得るために、学生は所定の期間に提示されたWeb上の事前課題I,IIの2つの課題を終了することが求められます。なお、1回に限って英語再履修クラス「英語R」を履修することができますが、修得可能な単位数は1単位のみで、かつ、「英語R」を履修した学期には英語単位認定試験の受験はできないので注意が必要です。

※3：科目ごとの授業回数を確保するために、祝日に授業を行う祝日授業日、代替として平日を休講とする授業休講日を設けています。このため、一般的なカレンダーと異なる授業運営となっています。

2 卒業までに必要な単位数、1年間で履修できる単位数と平均的な修得単位数

大学では学科(専修)、プログラムごとに所定の単位を修得した上で学位が与えられ、卒業となります。

(1)卒業までに必要な単位数(卒業要件単位)は学科により異なりますが124単位～134単位となっています。

(2)1年間で履修できる単位数には上限が設定されています。学科・学年により異なりますが42単位～48単位となっています。同時に学期ごとの上限単位数も設定されているので注意が必要です。その条件の中、1年間あた

りの標準的な修得単位数は、35単位～40単位となっています。修得単位数については、4月(1年生を除く)と10月の年2回保証人の方へ送付する『成績表』においてご確認ください。4月に送付する『成績表』においては、前年度までに修得した単位数が1年間あたり35～40単位の範囲であれば平均的な単位修得状況にあります。10月送付分では当年度春学期科目を含む単位修得状況がご確認ください。

3 単位修得についての注意

卒業までに必要な単位は、特に指定された科目を除き、4年間の内に随時修得すればよいことになっています。しかし、就職活動が最も活発化する時期においては、学業に集中できない場合があることも確かですので、ある程度余裕をもった履修計画が必要であると考えます。

また、学業以外にもさまざまな経験をすることが大切です。

すが、あまり学業を軽視し過ぎると4年間で卒業できないという結果になってしまいます。学業とそれ以外の活動を上手く両立させることが重要になります。特定の理由(療養、休学)を除き、学業から遠ざかっている状況が見受けられましたら、必要に応じて本人と相談するようにしてください。

4 大学における学修のサポート制度

本学には、学生一人ひとりに対して担当者(専任教員)を定め、学習全般に関する助言・指導や情報提供を行うアカデミックアドバイザー制度があります。また、専任教員が毎週決まった時間帯に研究室に待機し、主として担当する授業

に関する質問や勉学の相談等に応じることを目的とした、オフィスアワー制度も設けています。単位の修得状況が思わしくない等、心配事が見受けられる場合には、教務の窓口あるいは教員に相談するようお勧めください。

5 進級、卒業、特別卒業について

立教では4年次まで毎年4月に自動的に進級しますが、4年間で学しても卒業に必要な単位を修得していない場合は、4年次で留年することになります。卒業合否は2月末に発表され、学生本人が自身のIDとパスワードにより、Webサイトで確認することになります。

通常、卒業は3月末日ですが、在学8学期目(注)以降の学生で、卒業に必要な単位を修得、または修得見込みの場合、所定期間(7月上旬～中旬ごろ)に申請し、許可を受けることにより9月19日付で卒業することができます。

(注)休学していた学期は、在学期間に含まれません。また、休学中の学生は特別卒業を申請することはできません。

6 成績表の見方

(1)成績は9月上旬と3月中旬(卒業合格発表対象者は2月末)に発表されます。学生本人が自身のIDとパスワードでWebサイトで確認することになります。保護者の皆さまには4月下旬と10月上旬に成績表をお送りします。

(2)4月下旬の成績表については、成績表の「年度」欄が前年度となっている科目についてご確認ください。「授業科目」欄に◆や*で科目のカテゴリー(必修科目、選択科目など)が記載されていますが、成績がD、または欠となっている科目が多い場合には、なんらかの理由で学業に支障が生じていることが推察されますので生活上において困ったことがないか、ご確認ください。

また、2-(2)に記載したとおり、1年間あたりの標準的な修得単位数は、35単位~40単位となっています。前年度に履修した科目の「単位」欄の数を合算いただくことで、順調に学修が進んでいるかの目安にしてください。

(3)10月上旬にお送りする成績表には、春学期までの成績と単位修得状況が記載されています。注意点は(2)と同じですが、右下の「単位集計」の「卒業単位」に記載されているのが卒業に必要な単位数、「修得単位」欄に記載されているのが修得済みの単位数です。差し引きしていただいた数の単位が卒業に必要な残りの単位数となります。

なお、残りの単位数と、残りの学期数によって1年当りに必要な修得単位数が32から40単位であれば目安として4年間で卒業することが可能と言えますが、学科(専修)等によって異なりますので、ご心配な場合は、教務事務センターの担当者にご相談ください。

(4)成績表の右下のGPA値はGrade Point Averageのことです。不合格科目も含めて計算するので学修の履歴や到達度を把握することができます。

成績表の見方

(20XX年 10月 X日 現在) ☆☆☆ 立教大学 成績表 ☆☆☆ 経済学部経済学科 2年次 XXBA999Z 立教 花子									
授業科目	単位	成績	年度	備考	授業科目	単位	成績	年度	備考
◆◆必修科目◆◆					基礎ゼミナール1	2	S	21	
必)言語A					基礎ゼミナール2	2	S	21	自由
英RW1	1	B	21						
英DSC	1	B	21		*共通選択科目2*				
英DBT	1	A	21		国際経済論	2	B	21	
英RW2	1	B	21		経済情報処理論A	2	B	22	
英語単位認定試験A1	1	C	22						
英語e	1	A	21		*学科選択科目*				
					証券経済論	2	A	22	
必)言語B					外国為替論	2	A	22	
ドイツ語基礎1	2	A	21						
ドイツ語基礎2	2	B	21		◆◆自由科目◆◆				
					言語自由科目				
専門必修科目					ドイツ語SD2	1	D	22	
経済学1	2	C	21						
経済学2	2	B	21		*自由選択科目1*				
					コーポレート・ファ1	2	S	22	自由
◆◆選択科目◆◆					中級簿記1	2	A	22	自由
学びの精神					マーケティング論1	2	C	22	自由
世界経済と日本	2	A	21		キャリアデザイン論	2	B	22	自由
ライフマネジメントと	2	B	21						
多彩な学び、スポ									
スポスタ(バスケ)	2	C	21						
観光学への誘い	2	A	21						
入門・経済教室	2	欠	22						
基本選択科目									
社会経済学1	2	C	22						
初級ミクロ経済学1	2	B	22						
共通選択科目1									
簿記1	2	S	21						
簿記2	2	B	21						
経営学1	2	C	21						
統計学1	2	A	21						
統計学2	2	B	21						
情報処理入門2	2	B	21	自由					
情報処理入門1	2	B	21						

【成績】その科目の成績状況が表示されています。
S 100-90点
A 89-80点
B 79-70点
C 69-60点
D 59-0点(不合格。単位の修得は認められません)
欠 欠席(試験未受験により評価できない)
履 現在、履修中
合 合格
不 不合格(単位の修得は認められません)
認 他大学で修得した科目、本学で単位が認定された科目

①卒業に必要な単位数
(経済学部 合計124単位)

②修得済の単位数

<<単位集計>>		
区分名	卒業単位	修得単位
◆◆必修科目◆◆	6	6
必)言語A	4	4
必)言語B	4	4
必修科目	4	4
◆◆選択科目◆◆		
学びの精神	4	4
多彩な学び、スポ	14	4
基本選択科目	8	4
共通選択科目1	14	14
共通選択科目2	12	4
学科選択科目	24	4
◆◆自由科目◆◆		
自由科目	34	12
GPA値	2.24/4.00	

S の修得単位数 $\times 4 + A$ の修得単位数 $\times 3 + B$ の修得単位数 $\times 2 + C$ の修得単位数 $\times 1$
GPA 算出対象科目の総履修登録単位数 (D・欠を含む)

「授業・成績」に関するQ&A

Q1 成績表が送られてきても見方がよく分かりません。

A1 6成績表の見方(P.18)を参考に、成績と単位修得状況をご確認ください。卒業に必要な単位の修得状況については、<<単位集計>>で確認することができます。卒業単位(卒業に必要な単位数)のうちどのくらい修得単位があるかで、卒業までに不足している単位の状況もわかります。

個別の科目の単位と成績は、授業科目の欄をご覧ください。成績に「S~C」「合」「認」とあるものは、修得単位として<<単位集計>>に集計されています。また、科目の備考欄に「自由」とある科目の単位は、<<単位集計>>の自由科目に算入されています。なお、科目の備考欄に「随意」とある科目の単位は、卒業単位には含まれません。

Q2 授業の出席状況を知りたいのですが。

A2 大学では、学生個別の出席状況は把握していません。また、出欠を取るかどうかは授業により異なり、出席状況の管理は科目担当者(教員)に一任されています。言語(の修得を目指す)科目は出席重視ですので、その単位が取れているときは、大学の授業に出席している一定の目安となります。

Q3 4年間で卒業できるでしょうか?

A3 卒業には4年間(8学期)以上在学して、定められた単位数を修得しなければなりません。単位の修得状況については、2卒業までに必要な単位数、1年間で履修できる単位数と平均的な修得単位数(P.17)をご参照ください。履修計画に不安がある場合は、教務事務センターに相談へ行くようお願いください。なお、本学では4年次まで自動的に進級しますが、4年間在学しても卒業に必要な単位数を修得していない場合は、4年次に留年することになります。

Q4 ゼミに入れませんでした。就活に不利になるのでなんとかありませんか?

A4 ゼミナール(演習)が必修でない学部では、定められた申込期間に学生自身がエントリーし、選考が行われます。多くの学部が2次または3次と追加募集を行っており、一次募集の選考にもれても別のゼミナール(演習)へ応募する機会が与えられていますので、第一希望に捉われずに応募してみてください。また、就職活動に不安がある場合は、キャリアセンターをご活用ください。

Q5 授業についていけないと言っています。

A5 各授業については、その科目の担当教員に直接相談いただければ、その科目の特性に沿った具体的なアドバイスを受けることができます。また、大学での学び全般についての不安や相談は、アカデミックアドバイザー制度等をご利用ください。制度の詳細については 4大学における学修のサポート制度(P.17)をご参照ください。また、図書館ではレポートや論文作成のための学修支援を行っています。本学の大学院生であるラーニングアドバイザーが、レポートや論文のテーマ設定から文献探し、執筆までをアドバイスしています。また、各種データベース講習会や文献の探し方を学ぶ講座を定期的に開催していますので、是非ご活用ください。その他、学生生活全般の不安や相談については、学生相談所が対応しておりますのでご利用ください。

Q6 授業とアルバイト、クラブとの両立が大変そうです。

A6 大学生活において学業以外のさまざまな経験も大切ですが、4年間での卒業に向けてバランスを考えてアルバイトやクラブ活動などに取り組んでいくことが重要になります。まずは学生本人がどのような学生生活を送りたいか計画を立てることが肝要です。履修計画について確認したいことがあれば、教務事務センターへご相談ください。

立教サービスラーニング(RSL)

大学の学びとは、「答えのない問いについて考えること」とされていると言われています。そのためには、深めたいテーマとの出会いを学生自らが積極的に探す姿勢が重要です。立教大学ではキリスト教精神に基づき、創立当初からキャンプやボランティア活動を通じて学生が自分にできることを考え、行動することで社会の課題に取り組んだり、他者を支えていこうという姿勢を大切にしてきました。この脈々と受け継がれてきた学びを、立教ラーニングスタイルと融合させて2016年度から新たに誕生したのが、立教サービスラーニング(Rikkyo Service Learning:通称RSL)です。

立教サービスラーニング(RSL)とは

立教サービスラーニング(RSL)は、社会の現場での活動と教室における学問的な学びとの融合を目指す実践型のプログラムであり、人によって意見が異なる社会的課題について、学生が現場で体験し、その事柄を専門的に学びあうための新たな学びの体系です。

全学共通科目として開講し、立教大学に所属するすべての学部学生が履修することができます。また、正課教育の科目ですので、成績評価基準を満たせば所定の単位が付与されます。立教サービスラーニング(RSL)には、大別して講義系科目(演習系科目含)と実践系科目があります。

2022年度実績では、講義系科目、実践系科目合わせて延べ1,100名程度が履修しています。また、ボランティア活動などの正課外教育と連動することで、履修後の継続的な現場での活動も支援しています。

講義系科目の特徴

講義系科目は、サービスラーニングの基本的な考え方や社会問題の捉え方を学びます。グループディスカッションや全体発表、そしてさまざまなフィールドで活躍するゲストスピーカーによる社会の課題や問題への取り組みの報告など、いわゆる「座学」だけでは終わらない科目群となっています。

また、立教大学の歴史や建学の精神、「立教ラーニングスタイル」(P.14)における正課外教育及び正課教育における学びとは何かといった、初年次教育や自校教育の一環を担う科目群も展開しています。

■ 表1 講義系科目(一部抜粋)
(詳細はWebサイト上の立教大学シラバスを参照ください)

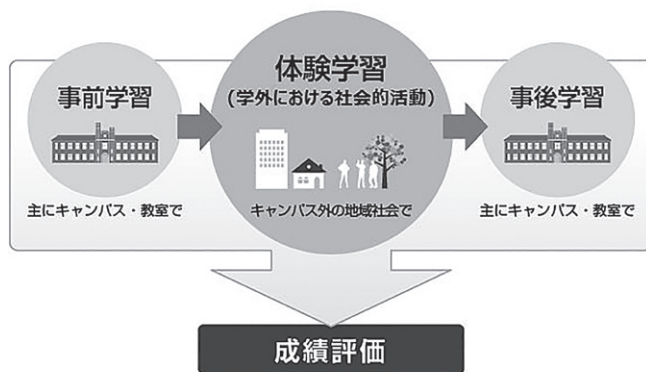
科目名	科目概要
大学生の学び・社会で学ぶこと	立教大学で学ぶこと、社会とつながることの意味について考えます
シティズンシップを考える	「市民」(citizen)としての「合意」と「選択」の本質とは何かを考えます
デモクラシーとリベラルアーツ	デモクラシーやリベラルアーツの普遍性や重要性を学びます
RSLゼミナール	大学での学びの総まとめとして学際的なテーマを扱います

実践系科目の特徴

実践系科目は、現場へ赴く前の事前学習、実際の社会の現場での活動、そして事後学習と、大別すると3つの学びから成り立っています。現場での活動では、自治体、企業、NPO等の受入団体の支援・指導のもと、キャンパス周辺のコミュニティ、都市部とは異なる国内遠隔地、海外などのフィールドで活動します。多文化共生の街づくり、社会格差、相対的貧困、過疎等といったさまざまな地域・社会の問題について、現場で地域の方々と共に実際に取り組めるのが本科目群の魅力でもあります。

立教サービスラーニング(RSL)の実践系科目の場合、現場での実践だけでなく、事前学習において活動現場を取り巻く社会的な情勢や問題点を理論的に学び、活動後には事後学習として、活動全体を通じて社会を見る目がどのように変わったのかなどをしっかりと振り返ることが大きな特徴です。

■ 図1 実践系科目のイメージ



RSL-ローカル(南魚沼)
活動中の様子



RSL-コミュニティ(埼玉)
活動中の様子

■ 表2 実践系科目(一部抜粋)
(詳細はWebサイト上の立教大学シラバスを参照ください)

科目名	科目概要
RSL- コミュニティ (池袋)	多文化共生の視点から池袋地域における相互連帯のあり方を地域の方々と共に考えます
RSL- コミュニティ (埼玉)	生活困窮世帯の小中学生への学習サポートを通じ、日本の社会的課題とされる見えない「貧困」の意味を問います
RSL- ローカル (南魚沼)	農山村地帯での交流を通して自然との共生と過疎・高齢化地域における持続可能なまちづくりを考えます
RSL- グローバル (フィリピン)	アジア地域の聖公会関係大学との連携によるフィールドプログラムで国際的な課題について日・韓・比の学生同士がチームとなって取り組みます

立教ラーニングスタイルとの関係

各講義系科目、実践系科目は、立教ラーニングスタイルにおける「導入期」「形成期」「完成期」に合わせて、それぞれの科目(全学共通科目)が用意されています。

しかし、必ずしもこの順番で履修しなければならないということではなく、各期の学年以外でも学生自身の興味や関心に応じて履修することは可能です。実際に高学年になっ

■ 図2 立教ラーニングスタイルと立教サービスラーニング(RSL)の関係性



RSL 科目を履修した学生の声

私が履修したRSLの実践系科目の一つである「RSL-ローカル(南魚沼)」では、現地活動を通し「豊かさとは何か」、「持続可能な社会にするにはどうすべきか」等、さまざまなことを学び考えた。RSLはさまざまな地域で展開されており、各地域が抱える諸課題について実際に講義を通して学び考えることで、その後の参加者の生活や活動に大きな影響や刺激を与えてくれる科目であると思う。

講義終了後、自分たちが学び考えたことを実際に行動することでお世話になった方々に恩返しがしたいと思った。そこで私は有志メンバーと話し合い、「立教×栃窪プロジェクト」を発足した。本プロジェクトではお世話になった地域のPRを目的とした米販売と現地体験プログラムの二つの活動に取り組んだ。本プロジェクトを通し、実際に自らが行動することの大切さを学ぶことができた。そして行動することで新たに学ぶことや新たに覚えてくるものがあることも感じることもできた。(法学部政治学科)



立教×栃窪プロジェクト後の地域との継続的な繋がり:年一度の栃窪米の販売



立教×栃窪プロジェクト:ホームカミングデーでの米販売

しょうがい学生支援

立教大学では、しょうがいのある学生が充実した学生生活を送れるように、関連する教職員やサポートする学生と連携を図りながら、全学体制で共に支え合い、学び合うための支援を行っています。

しょうがい学生支援方針

立教大学は、すべての学生がかかけがえない個人として尊重され、しょうがいの有無によって分け隔てられることなく、互いに人格と個性を尊重する、開かれた大学を目指します。

立教大学はしょうがい学生が他の学生と同等の教育を受けられるよう合理的配慮を提供し、卒業後の自立的な社会生活を見据えて主体的に大学生活を送ることができるよう支援します。立教大学のしょうがい学生支援は、支援をする者受ける者が隔たりなく、共に支え合い学び合う双方向の活動とします。

しょうがい学生支援を通じて、大学全体の教育力を向上し、学生教職員の共生する力を育みます。

しょうがい学生支援の取り組み

立教大学では、1994年より、しょうがい学生を支援するネットワークを組織し、全学的なしょうがい学生支援を実施しています。

学内規程の整備

「立教大学しょうがい学生支援基本規程」「立教大学しょうがいしゃ(学生・教職員)支援ネットワーク規程」「立教大学しょうがい学生支援会議規程」「立教大学しょうがい学生支援不服申立て手続規程」などを整備しています。

全学的な支援組織

「しょうがいしゃ(学生・教職員)支援ネットワーク」を設置し、全学組織で支援しています。学部等と事務部局それぞれの支援を行うとともに、年に3回程度会議を開催し、支援にかかわる事項を共有・協議します。

専門窓口の設置

池袋・新座両キャンパスに「しょうがい学生支援室」を設置し相談の窓口になっています。しょうがい学生支援室には、身体しょうがい学生支援、発達・精神しょうがい学生支援の専門コーディネーターを配置し、学生・教職員からの相談に対応しています。相談内容によっては、関連部署と連携して支援に当たります。

FD・SD^{*}の実施

教職員を対象にしょうがい学生支援に関する研修を実施しています。

^{*}Faculty Development/Staff Development:教職員への能力向上・改善のための取り組み

サポートスタッフ学生の育成

サポートスタッフ学生を募集・育成し、しょうがい学生支援に当たっています。2022年7月現在は両キャンパスで約150名の学生が活動を行っています。

緊急時対応

エレベーターや自動扉などの電気系統が停止した場合に自力で避難することが困難な学生や心配のある学生の緊急時対応を策定しています。必要に応じて、個別の災害緊急時マニュアルも作成しています。

バリアフリー環境の整備

学内施設にエレベーター・スロープ・多目的トイレを設置し、教室に車いす用座席を設けるなどキャンパスのバリアフリー化を進めています。

しょうがいにに関するプログラム等の開催

しょうがいにに関する講座やしょうがい学生を対象としたプログラムを実施しています。



【バリアフリー講座:アイマスク体験】

教職員や学生がしょうがいにに対する理解を深めます

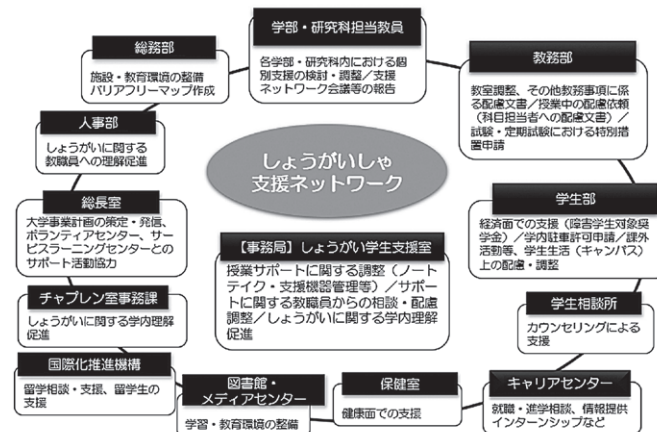


【手話勉強会】

聴覚しょうがい学生が講師を務める実践講座

しょうがいしゃ(学生・教職員)支援ネットワーク

「しょうがいしゃ支援ネットワーク」は、しょうがいのある学生が修学・学生生活において支援が必要な場合に、関係する担当者が連携・協力して支援を行うための組織です。各学部・研究科等に、しょうがい学生支援担当教員が、また、学生対応窓口をはじめとする関連事務部局にしょうがい学生支援担当職員がいます。



サポートスタッフ学生

しょうがいのある学生への授業支援は、サポートをする学生が大きな役割を果たしています。例えば、聴覚しょうがい学生に対して講義内容をその場で文字にして伝えるノートテイクや、視覚しょうがい学生や肢体不自由学生の移動をサポートする学生等がいます。



【学修支援】聴覚しょうがい学生へのノートテイク



【移動サポート】車いす利用学生への教室内でのサポート



【ランチ会】支援室ラウンジにて学生同士の交流



【ミーティング】学期ごとにサポート活動の振り返りを実施

支援実施までの流れ

相談	しょうがいや修学上の困難に関する相談を希望する学生は、しょうがい学生支援室に連絡します。
面談	身体しょうがい学生支援、発達・精神しょうがい学生支援の専門コーディネーターが学生と面談を行い、修学上の困難、必要とする支援など具体的に聞き取りを行います。
支援申請	支援を希望する学生は「支援申請書」を提出します。
支援計画の策定	支援実施に関連する部局等による「しょうがい学生支援会議」で合理的配慮提供の観点から具体的な支援計画を策定します。
合意の形成	策定した支援計画を学生に説明し、合意のうえで支援計画を確定します。
支援の開始	支援計画に沿って支援を開始します。なお、支援内容は学生の状況や社会の変化に照らし、必要に応じて調整を行います。

■支援の例

しょうがい	具体例*
視覚しょうがい	音声ガイド、学内移動サポート、教材の点訳・テキストデータ化、図表の立体コピー 等
聴覚しょうがい	ノートテイク、音声認識アプリのサポート・支援機器の提供、映像教材の文字起こし、手話通訳者の手配 等
肢体不自由	学内移動サポート、ポイントテイク、教室等の環境調整 等
内部しょうがい	教室等の環境調整 等
発達・精神しょうがい	面談、履修サポート、スケジュール管理、学生相談所や医療機関との連携 等

*具体例は提供している支援の一部であり、個々の学生のニーズに応じて柔軟に対応しています。

しょうがい学生支援室

しょうがい学生支援の総合窓口として、共に支え合い、学び合うためのサポートをしています。池袋・新座キャンパスに、専門のコーディネーターが在室し、教職員やサポートスタッフ学生との連携により、一人ひとりのしょうがい学生に必要な修学支援を行います。

■立教大学しょうがい学生支援室

場所	TEL
池袋キャンパス(12号館1F)	03-3985-4818
新座キャンパス(7号館2F)	048-471-7072

E-mail sien@rikkyo.ac.jp

開室時間 月～金9:00-17:00*

*大学休業期間中の開室日・時間は別に定めます。



しょうがい学生支援室
Webサイト

グローバル教育センタープログラム

グローバル教育センターでは、国境や地域を超え多様な背景をもつ社会で活躍するために、いつでも、どこでも、誰とでも、共に学びあい生きることができる人＝「専門性に立つグローバル教養人」の育成を目指しています。それは、多種多様な課題と社会的要請に対応し広い視野に立って課題を発見・解決できる能力を持つ人材です。リベラルアーツ教育を基盤とし、立教大学の新しいリーダーシップ教育を全学的に展開することにより「自ら考え(＝思考力)、行動し(＝変革力)、世界と共に生きる(＝共感・協働力)」ことのできる「新しい」グローバル・リーダーを輩出していきます。

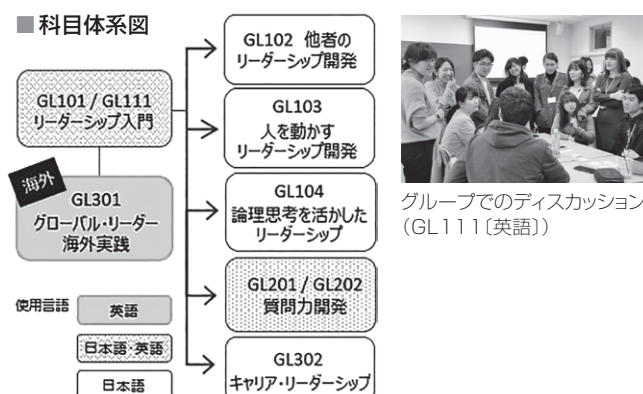
グローバル教育センターが提供する科目は、5種類の実践的テーマ別に約20科目50クラスを全学共通科目として開講しています。いずれのプログラムも、基礎知識や理論を学び、グローバル社会での実践を通じて自身の力を知り、その後のアクションプランを作成し、実践することを目指しています。各プログラムは全学部生を対象としており、英語使用、日本語使用それぞれ約20クラスを開講、海外からの留学生と共に学ぶ機会を提供しています。

立教 GLP	自分らしいリーダーシップを見つける
海外インターンシップ	就業経験から海外で働くイメージをつかむ
国際協力人材育成プログラム	国際協力を実践する力を養う
陸前高田プロジェクト	震災被災地の「今」を学び課題を共有
国連ユースボランティア	開発途上国の国連機関で学生ボランティア

立教GLP (グローバル・リーダーシップ・プログラム)

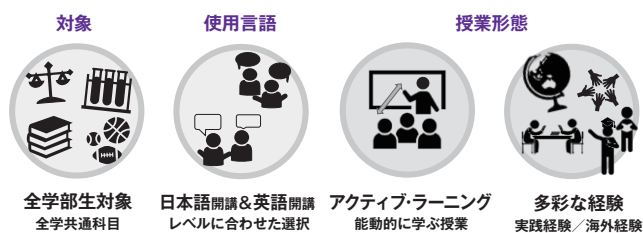
立教GLPが提唱するリーダーシップは、一人ひとりが自分の強み・弱みを理解し、ビジョンを掲げて周囲を巻き込み、チームの目標達成に向けて貢献できる能力(スキル)を指します。グローバルな環境でいつでもどこでもリーダーシップを発揮できるよう経験を重ね、段階的に強化していくことを目指しています。

Pick up
グローバル企業等と連携する GL101/GL111/GL201
 プロジェクト型授業 (GL101等)では、企業等から提示される課題にグループで取り組みます。
<過去の課題提供企業・団体>
 レゴジャパン株式会社/東北6県研究所(ロッキン)/BMW Group Japan/株式会社セールスフォース・ジャパン/NPO法人世界遺産アカデミー 等



グループでのディスカッション (GL111 [英語])

グローバル教育センター提供科目の特徴



海外インターンシップ

海外企業での就業体験を通して、企業を知り、社会の仕組みを理解し、グローバルに働くイメージを持つためのプログラムです。団体で1週間程度海外を訪れ、企業訪問や企業の課す業務課題に取り組む入門編、個人で4週間程度現地企業に赴き、実践的な業務を経験する実践編があり、夏期(8～9月)、春期(2～3月)に実施されます。また、海外に拠点を置く企業の指示する業務に国内からオンラインで取り組むタイプもあり、形態の異なる3種類の海外インターンシップを展開しています。

Pick up
14カ国16地域に広がる多様な連携企業
 立教OB/OGが活躍する海外オフィスや国際事業を展開するグローバル企業でインターンシップに取り組み、自身の力を把握し、キャリアプランをじっくり考える機会を提供します。使用言語は英語が主体です。
<海外インターン派遣実績> ※書類・面接による選考あり
 日本航空(ドイツ、イギリス)/H.I.S.(ニュージーランド、マレーシア)/トヨタ自動車(マレーシア)/JR東日本(シンガポール)/アルビレックス新潟シンガポール(シンガポール)/リコー(オランダ)他多数



トヨタ自動車(マレーシア)



日本航空(ドイツ)

国際協力人材育成プログラム

国際社会が取り組むべき世界規模の課題(グローバル・イシュー)に対応・解決するための知識や能力を身に付けるプログラム。

Pick up
元国連職員など多彩な経験を持つ講師陣
 全7科目は課題別に設定され、全て英語で開講します。国際協力の現場で活躍している経験豊富な講師やゲストがインタラクティブな授業を展開します。



展開科目情報	内容の専門度、実践度
グローバル・イシュー各論	ソリューション・アプローチ(4科目) 「開発経済」「人道支援」「強制移転 移住」「紛争と平和」の4テーマを開講
グローバル共通教養総論	アクティブ・リサーチ スリランカへのフィールドトリップ

陸前高田プロジェクト

東日本大震災で甚大な被害を受けた岩手県陸前高田市の現状を知り、現地の方と復興に向けての課題を共有するプログラム。4泊5日の現地研修、事前・事後研修を実施。

Pick up
スタンフォード大、香港大、シンガポール国立大等とのコラボレーション科目
 スタンフォード大学、香港大学、シンガポール国立大学等の海外有力大学の学生が参加する国内唯一のコラボレーションプログラム。共に学び協働作業をする中で、英語を使ったコミュニケーション能力のみならず、広く多様な視点から課題に向き合い発信する力を身に付けます。

※2023年度は引き続き、いずれのプログラムもCOVID-19の影響等に留意し、海外渡航可否を判断します。

国連ユースボランティア

国連ユースボランティアは、世界の平和と開発を支援するためにボランティアリズムを推進する国連機関である国連ボランティア計画(UN Volunteers)が国内8大学と連携して、学生を約5カ月間開発途上国へボランティアとして派遣するプログラムです。グローバルな問題の本質に迫る知識と視野を身につけることを目指します。

Pick up
国内唯一 学部学生対象の国連派遣プログラム
 世界各国の国連事務所・機関等に派遣され、各機関のスタッフとともに業務に従事します。広報活動業務やプロジェクト運営支援等を通して教育・環境・保健衛生などの分野に携わります。



開発途上国の国連機関にて5ヵ月間の活動



グローバル教育センタープログラム 内容レベルの目安

グローバル教育センタープログラムは、目指す目標に合わせて段階的に履修することが可能です。異なるレベルを行き来し、自身の能力をより強化していくこともできます。

★★★★レベル 4 学習すべき内容を自分で決めていくことができる自己変革力を身に付ける科目	Level 4 自己変革力を身につける 国連ユースボランティア
★★★レベル 3 自身の能力を知るための科目	Level 3 必要な知識、スキルに気付く 海外インターンシップ 陸前高田プロジェクト GL301/GL302
★★レベル 2 日常と異なる環境を体験する科目	Level 2 非日常を体験する GL111/GL202 アクティブ・リサーチ
★レベル 1 多様性を理解するための科目	Level 1 多様性を理解する グローバル共通教養総論 グローバル・イシュー各論 ソリューション・アプローチ GL101/GL102/GL103/GL104/GL201

立教大学グローバル教育センター (池袋キャンパス マキムホール2階)
 TEL: 03-3985-4876 E-mail: cghrd-info@rikkyo.ac.jp



プログラム紹介動画・活動報告・申請要領等を掲載しています



国際交流には、海外留学・研修によって経験する方法と、イベント参加やオンラインプログラムに参加し国内で体験する方法があります。立教大学の海外留学制度は、留学の目的や、語学力等のレベルに応じてさまざまなプログラムを用意しています。また、本学学生が国内で国際交流を経験できるよう、グローバルラウンジや学内外の施設を利用し、さまざまなイベントを開催したり、オンライン語学研修などの開発行い、効果的な語学力向上のための場を提供しています。留学情報や交流イベントは、メールや国際センターのSNSなどで定期的に配信されています。

ここでは、本学の海外留学制度の概要および国際交流行事について紹介いたします。なお、いずれの情報も大学Webサイトの「SPIRIT国際交流」からご確認いただけます。

国際センター主催の海外留学制度

派遣留学制度

立教大学と国際交流協定を結んでいる海外の大学へ立教大学の代表として派遣する制度です。派遣先大学において専門科目を受講が可能な語学力と学識を有することが求められます。また、立教大学の代表として、派遣先大学での日本文化や立教大学の広報の役割を担うことが期待されます。

詳細は派遣留学生募集要項の「STUDY ABROAD」をご確認ください。「STUDY ABROAD」は国際センターで配布しているほか、SPIRIT上からダウンロードが可能です。

留学期間と出発時期について

渡航先によって異なりますが、半期(4カ月程度)または1年(10カ月程度)となります。オーストラリア、ニュージーランド、ブラジル、韓国(高麗大学を除く)、中国(一部を除く)は春出発の2月～3月、それ以外は秋出発の8月～10月に出発となります。

募集と選考について

12月と6月に春出発の大学の募集、9月と12月に秋出発の募集が行われます。選考方法は、語学試験、小論文審査、面接審査、教授会審査によって選考されます。語学力だけでなく、大学内での成績や留学の目的の明確化、留学先の調査などが必要となります。

学費について

一部の大学を除き派遣先大学への授業料の支払いは不要です。「在学留学」を選択した場合、立教大学に学費を納付することになります。「休学留学」を選択した場合、在籍料(半期60,000円)を納付していただきます。但し、派遣先大学および国・地域によっては諸手続きに関わる費用を徴収する場合がありますが、この費用は自己負担となります。

準備について

英語圏への留学は学内の出願期間までにIELTSまたはTOEFLの基準点を満たす必要があります。1年以上前に出願する場合もありますので、留学を希望する時期から逆算して準備を進めてください。英語圏以外は語学選考試験を実施する場合があります。

単位認定について

「在学留学」を選んだ場合、帰国後に単位認定願を提出することで、所属学部において審査を行い単位認定が可能です。単位認定状況は、所属学部、既修得単位と渡航後に履修した授業内容や時間に応じて異なります。「休学留学」の場合には随意科目として2単位の認定があります。

授業料非免除留学プログラム

本学の協定校であるケント州立大学(アメリカ・オハイオ州)・セントクラウド州立大学(アメリカ・ミネソタ州)・ニューファンドランドメモリアル大学(カナダ)で半期(4ヶ月程度)または1年(10ヶ月程度)のプログラムが展開されています。現地の英語教育機関で英語学習を希望する場合、語学基準はTOEIC400点以上等(詳細は募集要項)です。また、語学基準が一定の水準を満たしている場合、専門科目を受講することが可能で、派遣留学とほぼ同等の制度です。派遣留学との大きな違いは「派遣先大学の授業料を支払う必要があること」です。募集期間は毎年3月中旬～4月1日頃となります。

認定校留学制度

学生が個人で大学を選定し入学許可を得た上で、立教大学に留学を願い出て、公式な許可を受け留学する制度です。学費や単位認定、学籍については授業料非免除プログラムと同等の扱いとなります。

自分の留学目的に合った国や大学、出発時期を選択できることがこの制度の利点です。

短期英語研修プログラム・オンライン短期語学研修プログラム

2023年度は、渡航型16プログラム(英語14、中国語2)に加えて、オンライン4プログラムの実施準備を進めています。渡航型には団体渡航型と個人渡航型が用意されており、海外渡航経験やニーズに合ったプログラム提供ができるように整備を進めています。プログラムは2017年度の7プログラムから約3倍増しており、今後もプログラムが増加することが見込まれます。

YKRFリーダーシップフォーラム

延世大学(韓国)、慶應義塾大学、立教大学、復旦大学(中国)の4校の学生が英語でディスカッションを行う5泊6日のプログラムです。現在、新型コロナウイルスの影響により中止が続いております。プログラム再開時期は現在未定です。

国際センター以外主催のプログラム

国際センターの取り扱うプログラムは、ニーズの高い一般的な留学が中心となっています。海外留学プログラムは、さまざまなニーズに対応するため、国際センター以外の専門部局が主催するものがあります。主なものとして、「全学生」を対象とした①全学共通カリキュラム事務局、②グローバル教育センター、③立教サービスラーニングセ

ンター、④チャプレン室が主催するプログラムと、「特定の学部」を対象とした⑤各学部が取り扱うプログラムがあります(一部は他学部履修可能)。それぞれのプログラム概要と担当部局については、立教大学の海外留学プログラムの概要を網羅的に掲載している「Departure」でご確認ください。なお、①では主に語学研修を中心としたプログラム、②ではインターンシップやボランティアなどの体験型プログラム、③実践的なプログラム、④では学生交流プログラムが展開されています。また⑤では、主催学部の特徴・専門に特化した内容のプログラムが提供されており、特定の分野について海外で学びたい学生に向けられた内容が中心となっています。



■ 図表1 海外留学・研修プログラムの概要

プログラム	期間	申込時期	出発時期	申込から出発まで	担当部局
派遣留学制度	半期～1年	6, 9, 12月	夏季休業・春季休業	8ヶ月～1年2カ月程度	国際センター
授業料非免除留学プログラム	半期～1年	3月中旬	8月	4カ月程度	
認定校留学制度	半期～1年	出発時期による	各自で決定	2カ月～4カ月程度	
短期英語研修プログラム	3～4週間	4, 8月	夏季休業・春季休業	4カ月程度	
YKRF リーダーシップフォーラム	5泊6日	4月	8月	4カ月程度	
山西大学春季言語文化研修	3週間	10月	2月	4カ月程度	全学共通カリキュラム事務局
海外文化研修(英、独、仏、西、中、朝)	3～4週間	4月, 7月 もしくは9月	夏季休業・春季休業	4カ月程度	
海外インターンシップ・ボランティア等	プログラムによる				グローバル教育センター
学部主催プログラム	プログラムによる				各学部事務局
立教サービスラーニング	プログラムによる				立教サービスラーニングセンター
日韓キャンプ	8泊9日	4, 5月	8月	3カ月程度	チャプレン室

「大学間協定に基づく派遣留学制度」Q&A

Q1 派遣留学の選考はどのように進みますか？

A1 ①語学選考、②小論文選考、③面接選考、④教授会審査の4段階です。

英語圏への出願の場合、出願の段階でTOEFL、IELTSの基準点をクリアしていることが出願の条件となりますので「書類受理＝①語学選考合格」となり、そのまま出願時に提出した②小論文選考に進み、合格者は③面接選考試験を受けます。面接の結果を所属学部で審査し最終的に立教大学からの推薦者となります。英語圏以外の場合には、①学内語学選考試験を受験（ただし、指定された語学検定を合格していれば学内語学選考試験は免除）する必要があり、合格すると英語圏と同じ選考過程となります。

Q2 毎年どのくらいの倍率ですか？

A2 倍率の公開はしていません。

公開しない理由は、ほとんどの大学の派遣枠は1～2名のため、出願者が1名違うだけでも倍率が大きく変動します。一方で倍率を公開すると前年度倍率の低い大学に出願が集中してしまい、本来あるべき「学びたいことを学ぶための留学」ではなく、「倍率の低い大学」への出願を誘発させてしまうためです。なお、派遣留学は大学の代表者の派遣ですので、例えば派遣枠2名に対して出願者が1名であっても、合格者が0名ということもあります。なお、合格者数は「STUDY ABROAD」に掲載しています。

Q3 語学力が高いほうが有利でしょうか？

A3 語学力が高い人が合格する制度ではありません。

派遣留学では、各大学の求める基準を応募資格としていますが、単純に語学力で候補者を比較することはありません。派遣留学では、留学の動機や目的、計画性、自己管理能力といった語学力以外の面も評価の対象となります。ただし、面接は日本語以外に現地の言語を使用する場合があります、上記のような受け答えができないと評価が下がる可能性はあります。

Q4 GPA が低いのですが出願は無理でしょうか？

A4 協定校が求める基準を下回っていなければ出願可能です。

ただし、正当な理由なく著しくGPAが低いと立教大学の代表としてふさわしくないという判断がくだされる場合があります。特に出席を重視する科目で成績が悪い場合には授業出席率が低いとみなされますので、留学先で成果をあげることが期待できないとして評価が下がる恐れはあります。

Q5 単位認定について教えてください。

A5 「在学留学」をした場合、単位認定申請することができます。

現地履修した授業の時間や授業内容を学部で審査し、立教大学の単位として認定可能かを判断します。そのため、渡航前にどの程度の単位認定が可能かはわかりません。単位認定について詳しく知りたい場合には、履修状況や履修計画を相談する必要がありますので、学生自身が教務事務センターに直接相談するほうが良いでしょう。

Q6 留学して就職活動は可能ですか？

A6 可能です。

キャリアセンターでは、立教大学内で実施している就職関連セミナーを、本学学生のみが閲覧できるサイトにて動画を配信しています。留学中もその動画を見ることができますので、事前に準備をすることが可能です。また、近年は留学が増えたこともあり、キャリアセンターでは、就職活動と留学を並行して進めるためのアドバイスをキャリアセンター窓口にて行っていますので積極的に活用するよう勧めてください。

Q7 必要な経費にはどのようなものがありますか？

A7 派遣留学で免除となるのは現地大学の学費のみとなります。

必要となる費用は、寮費、食費、テキスト費、渡航費、ビザ費用、海外旅行保険（立教大学指定）の他に、留学する国・地域・大学によっては授業登録事務手数料、入寮事務手数料、現地国民健康保険のような費用が発生します。また、在学留学の場合には立教大学の学費が全額、休学留学の場合には半期6万円の在籍料がかかります。そのほかにも大学ごとに必要となる費用が異なりますので、過去の留学経験者の報告書を国際センターやWebで確認するよう勧めてください。

Q8 奨学金について教えてください。

A8 立教大学ではグローバル奨学金・校友会成績優秀者奨学金という留学生向けの奨学金があります。

この2つの奨学金は学生課管轄となりますが、毎年4月初旬に学生課のWebサイトに要項が更新されますので漏れなくご確認ください。そのほかの奨学金についても原則として学生課がWebや掲示板に掲出しますので、適宜ご確認ください必要があります。国際センター主管の奨学金については特定の条件を満たした学生のみを対象とするため、個人に直接連絡することになります。学生課・国際センター以外が取り扱う奨学金については日本学生支援機構の「海外留学支援サイト」などでも掲載されていますのでご参照ください。

Q9 希望大学が複数あるのですが、複数に出願できますか？

A9 出願時に第5希望まで記入することが可能です。

選考の際には第1希望を優先して審査し、派遣留学生として適切かを審査します。適切と判断された場合、第1希望の派遣枠が足りなければ第2、第3希望へ留学先が振り替えられます。

Q10 派遣留学は何年生から行ったらよいのでしょうか？

A10 留学の目的として何に重きを置くかによって異なります。

例えば、留学終了後の就職活動を重視するのであれば、2年生の秋学期から留学すると、帰国後にインターンシップや就職活動準備に臨めることになります。一方で、3年生以降に留学する場合には、留学期間と就職活動が重なることが想定されますので、就職活動に制限が出てくる可能性はありますが、日本で専門分野を理解してから留学となるため、現地での学びは、2年生の留学よりも一層深いものになることが期待できます。

その他のよくあるQ&Aは右のQRコードからご覧いただけます。



国内での国際交流

国際交流イベント

立教大学にいる世界各国からの留学生とのさまざまな交流会に参加できます。

ワールドカフェ(週1回開催)

日本語、英語、スペイン語、朝鮮語、中国語、ドイツ語、フランス語などの言語で留学生との会話を楽しめます。

留学生による母国・大学紹介

留学生が母国の文化や大学の紹介をします。

その他

季節イベント(クリスマス、お正月) など、多岐にわたるイベントを随時開催しています。

※イベントに関する最新のお知らせや詳細はWebサイトの「SPIRIT ▶ 国際交流 ▶ グローバルラウンジ」等で知ることができます。
※年により開催されるイベントが変更される場合があります。

国際交流ボランティア制度

国際センターでは、立教大学に留学している留学生との交流を積極的に行っていただける学生ボランティアを随時募集しています。国際交流に興味のある学生は国際センターに登録申請をしていただくと、登録後はメーリングリストにて随時募集情報をお送りしています。

留学生バディシステム

立教生3～4名と新規に来日する交換留学生3～4名からなるグループをつくり、グループ内での交流を通じて、新規に来日する特別外国人学生が日本での生活や立教大学での学生生活に慣れるよう、相談や手助けをおこなう留学生サポートプログラムです。交換留学生が来日する9月、4月に向けて6月、1月頃に、国際交流ボランティアに登録いただいた学生の中からバディになりたい希望者を募集します。

バディになっていただくことが決まりましたら、来日前・来日時・来日後まで留学生と交流しながら、さまざまなサポートをしていただいています。

日本語関連ボランティア

日本語教育センターでは日本語授業に参加してくれる日本人学生を募集し、会話やディスカッションのパートナー、留学生のプレゼンテーションの聞き手として活動してもらっています。また日本語スピーチコンテスト『立教大学留学生による日本語スピーチコンテスト～東京セントポールライオンズクラブ杯～』では、スピーチアドバイザーを募集し出場者(留学生)と一緒にスピーチの練習をしてもらっています。

留学に関する情報収集

Study Abroad Weeks

留学を希望する方、留学に少しでも興味のある方を対象に年に2回(2022年は5月と10月)、2週間にわたり留学に関する情報収集ができます。派遣留学制度説明会、派遣留学・短期留学経験者の体験談、オンライン留学経験者による体験談、留学経験のある卒業生講演会など留学制度や留学準備に必要な情報を全般的に知ることができます。

グローバルラウンジ

イベントの開催や留学相談は各キャンパスのグローバルラウンジで行っています。

池袋キャンパス:マキムホール M2階

新座キャンパス:8号館 1階

※2020年度～2021年度は全ての国際交流・留学関連イベント、留学相談をオンラインで開催し延べ各年度毎に約3,000名の学生が参加しました。2022年度からは対面・オンライン・ハイブリッドで実施しています。



折り紙だるまイベント



Country Festa! 2022 Spring

国際交流に関する情報はSPIRITの国際交流の他にFacebook、Instagram、Twitterでも配信しています。



立教大学では、学校教育ならびに社会教育関係の専門職員の資格を取得するために、教職課程、学芸員課程、司書課程、社会教育主事課程の4課程を設け、受講を希望する学生には等しく履修する機会を設け、指導にあたっています。これらの課程は、卒業単位とは別に各課程所定の単位を修得しなければならないため、修了するには相応の努力を必要とします。

教職課程(教員免許状)

各学部・学科の卒業単位とは別にこの課程の単位を並行して履修することにより、各学部・学科の専門領域に関連し、文部科学省から課程認定を受けた教科(学科により取得できる免許教科は決められています)の中学校・高等学校の教員免許状を取得できます。教職課程を履修する学生にとっては、教育実習などを経験することによって、人間の成長・発達について深く洞察する機会が得られます。

毎年50名ほどが中学校や高等学校の教員に採用されています。立教大学の自由な校風の下で学び、教職課程を修了した先輩たちは、それぞれの学校現場で教員として活躍し、高い評価を得ています。

(注)立教大学では、小学校の教員免許状は教育学科初等教育専攻課程に在籍する学生だけが取得できます。また、文部科学省から課程認定を受けていない経営学部、現代心理学部では中学校・高等学校の教員免許状を取得できないため、教職課程を受講することができません。

学芸員課程(学芸員)

博物館・美術館などで資料・作品の収集・整理・調査・研究・展示・教育普及事業の中心的役割を果たす職員が学芸員であり、各分野についての高度な専門的知識を要する職種です。日本の大学において最初に学芸員養成課程を設けたのが立教大学で、これまで多くの学芸員を輩出してきました。近年では学芸員としての就職以外にもさまざまな業種でそのスキルを活かせる機会が増えており、本課程では確実な知識と技能を身につけることができます。

司書課程 (図書館司書、学校図書館司書教諭)

司書は、公共図書館や大学図書館などにおける専門職の資格ですが、情報・資料の整理技術をはじめ、情報検索の仕方などを身につけた専門家として、企業からも高い評価を受けています。司書課程では、「図書館司書コース」でその資格を取得することが出来ます。

また、司書課程では、学校の教諭として司書教諭を目指

す人を対象とした「学校図書館司書教諭コース」も開設しています。この司書教諭の資格を取得する場合には、教育職員免許状の取得をすることが条件になります。

社会教育主事課程 (社会教育主事)

都道府県や市区町村教育委員会などでの青少年、成人、高齢者の学級や講座の企画・運営、また公民館や青年教育施設での指導・助言をおこなうのが社会教育主事です。「社会教育主事」は公務員として採用され、なおかつ教育委員会から発令を受け、初めて社会教育主事(補)となります。

2020年4月、社会教育の体系的理解や専門性、コーディネート能力・ファシリテーション能力等を発揮し、NPO法人や企業等、多様な立場で人づくりや地域づくりにおいて中核的な役割を担うことを目的に、文部科学省は「社会教育士」の称号を新設しました。2020年4月からの新カリキュラムを履修修得すると、「社会教育主事」任用資格とともに、「社会教育士」の称号を取得することができます。

その他の資格

この他立教大学の国特定学部の特定期間科目を修得し、申請により得られる資格、国特定学部・大学院の特定期間の単位を修得することで、受験資格を得られる資格、回開講されている科目が資格の内容と関連している例、などがあります。

- Ⓐ 社会調査士
- Ⓐ 障がい者スポーツ指導員
- Ⓐ レクリエーション・インストラクター
- Ⓐ 日本語教員
- Ⓑ 健康運動指導士
- Ⓑ 税理士
- Ⓑ 社会福祉士・精神保健福祉士
- Ⓑ 公認心理師・臨床心理士
- Ⓒ 公認会計士
- Ⓒ 旅行業務取扱管理者

立教大学では、自ら考え、自ら行動できる学生を育むために、全学的な学生支援の体制を整えています。
健康管理、アパート・アルバイトの紹介制度や、学生生活を充実させるプログラムを多数用意しています。

健康管理

毎年4月上旬に、全学生を対象とした定期健康診断を行うほか、保健室では日常の救急処置・健康相談等を行っています。また、池袋キャンパスには医師のいる診療所（学生健康保険互助組合契約医療機関）も開設されています。

入学と同時に学生は「立教大学学生健康保険互助組合（学生健保）」の組合員になります。学生健保は学生がケガや疾病等で治療や投薬を受けた場合、保険診療内の医療費のうち自己負担分を一定の基準に基づいて給付します。給付方式は自動給付と申請給付の2本立てです。詳しくは、大学Webサイト「医療費給付について」を参照してください。

学生教育研究災害傷害保険

入学と同時に学生はこの保険に加入します（保険料は大学が負担）。主に正課中、課外活動中、正課・課外活動中を除くキャンパス内滞在中、および通学中の事故が対象です。詳しくは、大学Webサイト「学生教育研究災害傷害保険」を参照してください。

クラブ・サークル活動

学生のキャンパスライフを豊かにするものとして、課外活動は欠くことのできないものとなっています。本学には、学術・文化・スポーツの分野にわたってさまざまなクラブ・サークル活動団体がありますが、そのうち大学の公認団体としては、体育会・学生キリスト教団体・登録団体などに所属する約200余りの団体があり、学生の自主的な運営によって学内外で活発に活動しています。70%を超える学生がクラブ・サークルに加入し、継続して活動しています。

■クラブ・サークルのための
主な援助金・表彰制度（2022年度実績）

援助金および表彰制度を用意し、積極的に活動を支援しています。

制度名	制度概要	援助・表彰内容
立教カード 奨励賞 （課外活動）	課外活動において、優秀な成果を収めた個人および団体を表彰する。	奨励金の授与。 支給額等は採用数を鑑み決定。
立教カード 奨励賞 （社会貢献・地域連携）	立教大学の建学の精神を具現化し、ボランティア活動等の社会貢献や地域連携活動に力を注ぎ、優れた学生として模範となる個人または団体を表彰する。	個人: 賞状及びメダルの授与 団体: 賞状及び盾の授与
物品購入 援助金	団体の活動に必要なとされる高額な物品（税込単価8万円以上）の購入を援助する。	費用の60%を支給 上限は50万円
発表会場 使用料 援助金	団体が単独で主催した企画で、学外で演奏会・発表会・展示会などの企画を行う場合に当日およびリハーサルで必要となる施設使用料を援助する。	費用の60%を支給 上限は20万円
海外大会 援助金	日本代表またはこれに準ずるものとして選抜された上で、海外で開催される大会または遠征に参加する場合に援助する。	個人: 10万円 団体は1名につき3万円で1団体あたり年間45万円まで
国内大会 援助金	所属キャンパスを基点として片道100km以上離れた国内の会場で開催される全国大会および国際大会で、公共の交通機関で片道5000円以上の交通費が必要となるものを対象に援助する。	1名あたり1万円とし、1団体あたり年間上限20万円
指導者謝礼 援助金	構成員の専門的なスキルを向上させるために独自に指導者を招く団体に対して、指導者謝礼を援助する。	費用の60%を支給 上限は30万円
周年行事等 援助金	原則として5年または10年を区切りとして行うような周年行事等の企画を行う場合に援助する。	費用の60%を支給 上限は50万円
学外施設 利用料 援助金	学外で演奏会、発表会、展示会等の企画を実施する場合や対外的な試合、コンテスト等に参加する場合に、練習等で利用する学外施設利用料を援助する。	費用の60%を支給 上限は10万円
キリスト教 教育実践 活動援助金	学生キリスト教団体の宿泊を伴う活動で、立教大学チャプレンが同行する企画を対象に、活動に必要な施設使用料・宿泊費および交通費を援助する。	1団体あたり年度内1件のみ支給 上限は15万円

クラブ・サークル一覧

体育会

山岳部
アメリカンフットボール部
バドミントン部
野球部
バスケットボール部
ボート部
ボクシング部
応援団
自転車競技部
フェンシング部
陸上競技部
ハンドボール部
体操競技部
ホッケー部
テニス部
空手部
自動車部
馬術部
ラグビー部
スケート部
スキー部
サッカー部
準硬式野球部
ソフトテニス部
相撲部
水泳部
卓球部
バレーボール部
レスリング部
ヨット部
弓道部
柔道部
剣道部
重量挙げ
合気道部
拳法部
洋弓部
モーターボート・水上スキー部
ゴルフ部
航空部
射撃部
ローラーホッケー部
女子バドミントン部
女子バスケットボール部
女子卓球部
女子バレーボール部
少林寺拳法部
軟式野球部
男子ラクロス部
女子ラクロス部
アイスホッケー部
「立教スポーツ」編集部

学生キリスト教団体

立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊
立教学院諸聖徒礼拝堂祭壇奉仕者会アコライト・ギルド
立教大学オーガニスト・ギルド
立教学院諸聖徒礼拝堂日曜学校さゆり会
立教大学G.F.S.
立教大学B.S.A.第8支部
立教学院諸聖徒礼拝堂ハンドベルクワイア
立教ローバース
アジア寺子屋

学生健康保険互助組合

学生保険委員会
献血運動の会

池袋キャンパス登録団体

文化系

■音楽

合唱団アヒル会
軽音楽部
グリークラブ
交響楽団
スペインギタークラブ
ハーモニカソサイアティ
マンドリンクラブ
ビッグバンドクラブ
作詞作曲部OPUS
サウンドハウスALBION
おたまじゃくしの会
OVER ALL MUSIC
R.F.U.
クラブDJ
アメリカ民謡研究会
庶民吹奏楽団
Pianoの会
えどむらさき

■創作・表現

アルバム制作委員会
映画研究会
英語会(E.S.S.)
演劇研究会
文芸思想研究会
華道部
劇団テアトルジュンヌ
広告研究会
茶道部
サバナン美術クラブ
写真部
書道研究会
放送研究会
マジック研究会
落語研究会
漫画研究会
児童文学研究会
陶芸部
学園祭研究会

St.Paul's Campus
文芸批評研究会

■学術・研究

囲碁部
化学会
歌舞伎研究会
ジャーナリズム研究会
将棋部
スペイン語会
鉄道研究会
福音キリスト者聖研会
法学研究会
考古学研究会
法志会
学生法律相談室

■その他

ホテル研究会
堀の内セツルメント(立教大学子供会)
立教YMCA
立教大学アイセック
M.E.T.S.
手話サークル テブクロ
R.S.C.C.

スポーツ系

■旅行・アウトドア

釣部
ユースホステルクラブ
サイクリスツツーリングクラブ
理学部山の会
ハイキングクラブ
逍遙会
探検部
古都散策会
翠嵐会
スキューバメイツ

■テニス

硬式庭球同好会オールホワイツ
ソフトテニス愛好会DASH
理学部テニス会
硬式庭球同好会イル・エ・エル
硬式庭球同好会ロングフェロー
硬式庭球同好会 ローランギャロ
硬式庭球同好会ラブスマッシュ
硬式庭球同好会パイナップル
BEETLEテニスサークル

■スキー

ベーレンスキークラブ
レッドソックススキークラブ
ダウンヒル基礎スキークラブ

■ゴルフ

イーグルゴルフクラブ
グリーンゴルフクラブ

■その他の球技

FC立教
硬式野球サークルRiyakyu

サッカー愛好会
バスケットボール同好会
バレーボール同好会
卓球同好会
Diavolo.S.P.F.C.
硬式ソフトボール部

■その他

舞踏研究会
スポーツ愛好会
合気道会
シーズンスポーツクラブ
乗馬同好会BORO
チアリーディングクラブBEAMS
MANEUVERS
クライミングサークル Rocher
チアダンスサークル LUMINAS
弓道同好会

新座キャンパス登録団体

文化系

SEMBRAR
Etwas
ボランティアパフォーマンスサークル どりむぼくす
新座キャンパス学園祭 IVY Festa実行委員会
手話サークルHand Shape
Nuggets Of Hospitality
NOA Art Project
新座中国人留学生会
新座イラスト会
シネマトグラフ
立教大学劇団志木
新座吹奏楽サークル Harmony Of Rainbow
立教新座写真サークル シャッターズ
サイコロクラブ
劇団WARBLER
茶道研究会
新座アニメーション制作委員会
立教大学JAZZ研究会
東日本大震災復興支援団体 Three-S

スポーツ系

昼バス会
HEARTS
Powder Peaks
FEVER NOVA
TAMON'S
JG
Niiza Badminton Assembly
Coffret danse ensemble
Wering
ポルトガル
RCC univ.
Esperanza
立教大学ベリーグダンスサークルLatees

正課外教育プログラム

学生部では、学生の課外生活を“学びの場”とするために「林業体験」などの各種正課外教育プログラムを実施しています。

相談・連絡

学生部では、「学生サポート窓口」を設け、学生からのさまざまな質問・疑問のご相談に応じています。

学生相談所（P.37）では学生生活のあらゆる問題の相談・援助を行っています。

学生は自らのプランに従って授業に出席し、また課外の活動をしていますので、学内で連絡をとることは困難です。緊急の呼び出しは原則として行っておりませんのでご了承ください。

学生関係施設

ウィリアムズホール(池袋キャンパス)

ウィリアムズホールは池袋キャンパスにおける課外活動の中心的施設として1992年に建設されました。この施設には、学生団体の部室をはじめ、音楽練習室、和室、板の間、会議室、スタジオ（小ホール）、シャワー室、クライミングウォール、軽食堂などの施設が盛り込まれ、学生に広く利用されています。

施設名は立教大学の創立者であるウィリアムズ主教にちなんで命名されました。主教は常に学生と起居をともにし、学生をこよなく愛し続けたと言われます。ウィリアムズホールは、こうした主教の心にそって、この施設に集う人々の豊かなコミュニケーションを、また新しい時代にふさわしい学生の文化を生み出す場として機能しています。

ユリの木ホール(新座キャンパス)

ユリの木ホールは新座キャンパスにおける学生団体の活動の中心的施設として2005年に建設されました。この施設には、学生団体の部室をはじめ、会議室、ステージボックス（小ホール）、音楽練習室、和室、学生団体用各種倉庫、学生の集うラウンジなどがあり、学生に広く利用されています。

施設名は学内の公募によって集められた名称の中から決定さ



ユリの木ホール(新座キャンパス)

れました。ユリの木ホールは学生同士のコミュニケーションの場のひとつとして、また学生文化を生み出す場としても機能しています。

部屋紹介

ひとり暮らしをする学生のために、不動産会社2社（㈱ハウスメイトショップ、㈱学生情報センター）と提携して部屋の紹介を行っています。これらの業者を利用すると、通常は家賃の1カ月分必要な仲介手数料が管理物件であれば0.5カ月分で済みます。

学生寮は、専用寮（立教大学国際交流寮）と推薦寮があります。専用寮は立教大学の学生専用で、交換留学生も入居する国際交流を目的とした寮です。㈱毎日コムネットが管理・運営する「RIR椎名町」、㈱共立メンテナンスが管理・運営する「RUID朝霞台」および「RUID志木」があります。推薦寮は他大学の学生も入居しており、さまざまな学生と交流できます。推薦寮の管理・運営は、㈱共立メンテナンスが行っています。

アルバイト紹介

大学公認の求人情報提供サイト「立教大学学生アルバイト情報ネットワーク（バイトネット）」により、安心・安全なアルバイトをWebサイトで紹介しています。

奨学金

日本学生支援機構奨学金（国の奨学金）のほか、各種の学内奨学金に申請することができます。申請手続きは、所属キャンパスの学生部窓口または郵送等で学生本人が行うことになります。

奨学金は、大きく2つの目的があります。

- ①**奨学目的：**所定の学力を有していながら経済的理由で学業継続が困難な学生に対し、学業継続の機会を保障することを目的としています（修学支援）。
- ②**育英目的：**優れた能力を有する学生に対し、その能力をさらに伸ばす機会を提供することを目的としています（学業・活動支援）。



学部学生対象の主な奨学金（2023年度予定）

■立教大学の主な奨学金①

奨学金名称	目的	金額	募集時期
学部給与奨学金	奨学	文系学部年額50万円、理学部年額70万円、GLAP年額80万円を給付	10月上旬
大柴利信記念奨学金	奨学	年額50万円を給付	

※家計審査、成績審査があります。

※国による修学支援新制度との併給制限があります。

■立教大学の主な奨学金②

奨学金名称	目的 ^{*1}	対象・金額 ^{*2}	趣旨	募集予定時期
ポール・ラッシュ博士記念奨学金	育英	全年次対象 年額50万円以内を給付	キリスト教に基づく奉仕活動に従事している者、あるいは従事しようとしている者の活動を支援する。	5月上旬
グローバル奨学金	奨学	全年次対象 年額10万円～60万円を給付	派遣留学や単位認定を行う留学プログラム参加者を支援する（家計基準有り）。	6月上旬 11月上旬
校友会成績優秀者留学支援奨学金	育英	2年次以上対象 年額20万円を給付	派遣留学や単位認定を行う留学プログラム参加者で成績が優秀な者を支援する。	6月上旬
緊急給与奨学金	奨学	1～4年次対象 年額30万円を給付	過去1年以内に発生した主たる家計支持者の死亡・失業等による家計急変に伴い学業継続が困難になった学生を支援する。	5月下旬 12月上旬
松崎半三郎記念奨学金	育英	2～4年次対象 年額40万円を給付	見聞を広め深い教養を身につけることを目的とする、学生の独創性ある海外渡航計画の実施を支援する。	4月上旬
田中啓允奨学金	育英	2・3年次対象 年額40万円以内を給付	アジア諸国のNPO・NGOの訪問と活動・研究を通して見聞を広め教養を身に付けることを目的とする海外渡航計画の実施を支援する。	4月上旬
学業奨励奨学金	育英	2～4年次 （GLAP除く）対象 年額20万円を給付	勉学意欲・人物ともに優れた学生の学業を奨励する。	9月下旬
GLAP学業奨励奨学金	育英	GLAP 2～4年次対象 年額20万円を給付	勉学意欲・人物ともに優れた学生の学業を奨励する。	9月下旬
校友会奨学金	育英	3年次対象 年額50万円を給付	立教大学校友会が、卒業後の目覚ましい活躍が期待され、かつ学業成績が優秀な4年次学生を支援する。（応募3年次）	9月下旬
大川又三郎記念奨学金	育英	3年次対象 年額30万円を給付	研究対象として、広く金融に関わる内容を取り上げる者を支援する。	9月下旬

※上記のほかにも育英型の奨学金があります。詳細は奨学金窓口でご確認ください。

※1 奨学目的の奨学金は家計審査があります。

※2 各種奨学金は、対象者や奨学金使途について細かく規定されています。

チャペル

立教大学はキリスト教に基づく教育、人格形成を建学の精神としています。それは、立教大学が知識の修得の場であるだけではなく、豊かな人間性を育てる場として、キリスト教という基盤にしっかりと立っていることを意味しています。

キリスト教の精神は、移り変わっていく歴史の流れのなかで、立教大学に関わりをもつすべての人ー学生・教職員ーの中に変わることなく生きつづけてきたもので、立教が立教であることを表わす根源的なものということができます。

それは、私たちに、人は何に正しく向かいあい、語り、聴き、考え、そして祈るべきかを問いかけ、立教大学で学ぶすべてのものに指し示してくれるのです。

チャペルでは、学生の皆さんが立教大学で学ぶ間に、「立教大学の建学の精神」にふれる機会にできるだけ多く出会ってほしいと願っています。

チャペルでは、その機会の一つとして、日常の礼拝の他に、以下のようなプログラムを実施しています。



立教学院聖パウロ礼拝堂（新座キャンパス）

キャンプ ※2023年度の実施は検討中

立教大学では、教室から出て、さまざまな現実に直接触れる経験を通して学びを深めるプログラムを「キャンプ」と呼んでおり、立教の特色ある教育のひとつに位置づけています。チャペルでは以下のキャンプを主催しています。これらは人と人との関わり方を聖書のメッセージを通して体験的に学ぶ機会を提供しています。

■奥中山ワーク・キャンプ

場所：知的しょうがい者施設「小さき群の里」（岩手県）

期間：9月上旬の8泊9日

概要：施設で生きる方々と出会い交わり、また共同作業を通して、「いのちのつながり」について考えるキャンプ。同時に自己理解、他者理解の深化を目指す。

■榛名ボランティアキャンプ

場所：高齢者福祉施設「社会福祉法人新生会」（群馬県）

期間：8月下旬の4泊5日

概要：高齢者の方々との触れ合いを通して、生きること、老いること、人と共にあること、聖書のメッセージを学ぶ。

その他のプログラム

保護者の皆様にも参加いただけるプログラムとして「聖書に学ぶ会」、建学の精神に触れるRUM講演会、著名な演奏家や学生団体（オーガニスト・ギルド、聖歌隊、ハンドベルクワイアなど）によるチャペルコンサート、教会音楽研究所が主催するさまざまな講座や講演会等も企画されています。また、チャペルでは卒業生の結婚式も受け付けています。

ボランティアセンター

本学は「真理の探究」と「他者との共生」を建学の精神としています。ボランティアセンターは、この建学の精神を具体的に、学生一人ひとりが体験を通して学ぶ機会をさまざまな形で創出しています。「ボランティア活動をしたい」という相談に対しては、ボランティアコーディネーターが、学生と対話をしながらその想いを受け止めて活動とつなげることや、同じ学生の立場からボランティア支援を行う学生コーディネーターがボランティアを知る機会や参加のきっかけを提供しています。また、初めてボランティア活動を行う学生には「ボランティア・オリエンテーション」や「One dayプログラム」など入門講座を用意しています。さらに、「バリアフリープロジェクト」「清里環境ボランティアキャンプ学生リーダー」などを通して、ボランティア活動の実際を学ぶ機会もあります。

農業体験では、有機農業運動の先進地として知られる山形県高畠町の「農」の現場での体験や現地の人々との交流を通して、「環境」「生命」「食」の大切さ、私たちの生き方、社会のあり方について考える機会を提供しています。

ボランティア活動に参加した多くの先輩たちが「学生時代に他者と関わったり、社会の課題に関わることは、人間的成長につながった」と語っています。

さらに本学のボランティアセンターは、全学共通科目で「ボランティア論」・転換期を迎えた社会で求められること-という授業を開講しています。このような多層的なボランティアセンターの活動が評価され、2014年度には「ボランティア功労者厚生労働大臣表彰」を受賞しています。

人権・ハラスメント対策センター

立教大学は、誰もが個人の人権を尊重され、安心して居られるキャンパスを目指しています。しかし、多様な学生や教職員が集うキャンパスでは、人間関係のトラブルが起きるものです。そのため、人権・ハラスメント対策センターでは、人権侵害やハラスメントの防止と発生時の問題解決のための相談を受け付けています。例えば、大学の授業や課外活動においてハラスメントを受けたとき、ストーカーやデートDVに悩んでいるとき、いじめにあったときなど、一緒に問題の状況を把握し、解決できるようサポートを行います。E-mail : jinken@rikkyo.ac.jp

診療所・保健室

池袋キャンパスには医療機関としての診療所があり、内科診療を行っています。1950年の開設以来、学内で診療を受けることができる機会を提供しています。病気治療などの場合に利用出来ます。診療は専任の所長および大学病院などからの嘱託医師が交替で担当しています。

利用者の大半は軽度の内科疾患による受診ですが、必要に応じて、大学病院や総合病院等への紹介を行っています。健康診断書の作成も行っています。

一般の保険診療を行う医療機関であるため、健康保険証の提示は必要です。更に立教大学学生健康保険互助組合の契約医療機関でもあるため、学生健康保険互助組合に加入している学生は、「健康保険証」と「学生証」を提示することにより補助が適用されます。従って、健康保険の範囲内での診療の自己負担金の支払いは、会計窓口では発生しません。ただし、保険証を忘れた際には自費になる場合があります。

また、保健室は池袋キャンパスと新座キャンパスにそれぞれあります。毎年、年度初めに定期健康診断を実施するなど学生の健康管理を行っています。保健師が常駐し、体調や健康一般についての相談を随時受け付けています。気になることがあれば、利用されることをお勧めします。

診療所・保健室は、健康で有意義な学生生活を送ることができるような手助けをしていきたいと考えております。

学生相談所

学生相談所では、学生がより充実した学生生活を送れるようにあらゆる相談に応じています。学生の相談の内容は多岐に渡っています。たとえば、次のような事柄です。

性格	ひとり暮らし	性
対人関係	課外活動	心身の健康
履修	アルバイト	人生
学業	経済的問題	進路
休・退学	恋愛	就職など

大学生活の中で多くの学生がこの様なさまざまな場面で問題にぶつかります。それらの問題に取り組む中で自分を見つめ直し、問題を解決する力を養います。考えることを放棄して人任せにしたり、先送りにするのではなく、自分で考え、必要な援助を求め、適切な対処をすることは、大きな学びとなるでしょう。学生相談所では、一人ひとりの問題解決の営みをお手伝いします。

学生相談所は池袋キャンパス、新座キャンパスの両方にあります。どちらも職員とカウンセラーが在所しています。必要に応じて学外の相談機関の紹介も行います。相談にきたことや相談内容を本人の承諾なしに、他者に知らせることはありませんので、学生は安心して利用することが出来ます。学生の皆さんに悩み事

がある時には学生相談所のご利用をお勧めください。保護者からのご相談も受け付けています。事前に電話にてご予約の上、ご利用ください。

また、学生相談所では自己理解や、より良い対人関係をつくるためのさまざまな「心理教育プログラム」を年間を通して行っています。学生は誰でも参加できます。

プログラム例

アサーション・トレーニング
ボディ・ワーク(ヨガ等)
パーソナルカラー講座
ひとり暮らしのためのロビー展 など

開所時間

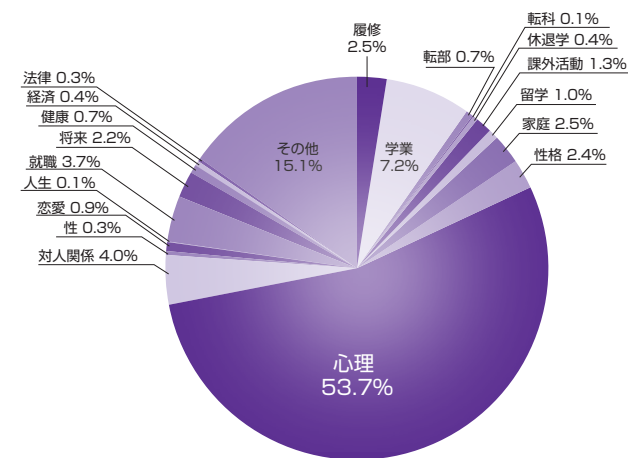
月～金 9:00～17:00

TEL

池袋キャンパス学生相談所 03-3985-2653

新座キャンパス学生相談所 048-471-7902

■2021年度相談内容割合



ジェンダーフォーラム

「常識」とらわれず、性差やセクシュアリティ(性自認・性的指向など)についての問題を本音で語り合い、考える場、それがジェンダーフォーラムです。ジェンダー(gender)とは、社会や文化の「常識」にしたがってつくられた性差のこと。「女／男らしさ」「女／男役割」や異性愛を「あたりまえ」とする考え方もそのひとつです。「常識」「あたりまえ」とみなされている性をめぐる社会通念・制度・規範には、一人ひとりの個性的なあり方を抑圧するものが少なくありません。ジェンダーフォーラムはジェンダーについての教育・研究拠点として、1998年に誕生しました。ジェンダーに関する身近な違和感をもっている方から学識を深めたい方まで、

さまざまな人に広く開かれています。より多くの人々が、自分自身の問題として社会生活における「ジェンダー」に気づき、理解し、考える契機となるよう、公開講演会やジェンダーセッション、コーヒーアワーなどを開催しています。

図書館

図書館は、大学における主体的な学び(学修)・教育・研究活動を幅広く支援するために、「知の宝庫」として、さらに「知の生産地」として学術情報の収集・蓄積・発信を行い、さまざまなサービスを提供しています。

立教大学図書館は、長い歴史の中で役割に応じて施設を整え、現在は池袋キャンパスに「池袋図書館」、新座キャンパスに「新座図書館」を置き、さらに資料の保存を目的とした「新座保存書庫」を加えた3館体制で運用されています。

2012年11月に全面開館した池袋図書館は、B2F～3Fの5フロアに収蔵可能冊数200万冊、座席数1,534席を擁する国内屈指の規模を誇る大学図書館です。図書館棟の上層階には研究室や大学院生室、図書館棟周辺には主要な教室棟が配置され、図書館が学修・研究の中心となる構成となっています。

新座図書館は1998年にオープンし、その後2度の増改築を経て現在に至っています。1階に全ての所蔵資料が配架され、2階「しおり」(ラーニング・commons)にはグループワークのための設備を揃えています。また、観光学部設置キャンパスの図書館として、国連世界観光機関(UNWTO)の寄託図書館としての機能も担っています。

現在、図書館は国内外で刊行された図書、雑誌、新聞など総計で200万冊以上の資料を所蔵しています。また、印刷物だけでなく、DVD等の視聴覚資料、電子書籍やデータベース等の電子リソースの整備も進めており、一部の電子リソースは学外からでも利用できる環境を整えています。所蔵している資料は、PCやスマートフォンを利用してインターネット上のオンライン蔵書目録で検索できます。学生は、池袋・新座のどちらのキャンパスでも、相互に資料の取り寄せや貸出・返却などのサービスを利用できます。

また、都内9大学で山手線沿線私立大学図書館コンソーシアムを組織しています。これにより、本学では所蔵していない資料を他の8大学図書館で利用することができます。

多様化する学修への対応

■設備の充実

①ICT (Information and Communication Technology) 環境の整備

館内には無線LANを完備し、PCを設置した閲覧席も用意しています。また貸出用PCについても十分な台数を池袋、新座ともに保有しています。

閲覧席には、利用者自身のPCやモバイル端末を利用する際の電源コンセントも整備しています。

②グループ学習室

可動式の机・椅子、PC、大型のディスプレイを備えた「グループ学習室」を、池袋図書館に8室、新座図書館に4室設けています。

③グループワークのための空間

池袋図書館に「ラーニング・スクウェア」、新座図書館「しおり」(ラーニングcommons)内に「グループエリア」を設けています。

個人またはグループによる学びのスペースで、創造・発信の場としても活用できるよう、開放的な空間になっています。利用者のグループワークを促進するため可動式の机・椅子やホワイトボードを備えています。

池袋キャンパスには、この他にメーザーライブラリー記念館新館にメーザー・ラーニング・commonsがあります。

④静謐な閲覧スペース

従来から図書館にある、静粛を保った閲覧席や個別に区切られた席も十分用意しています。

⑤視聴覚資料

図書館では学部の特徴に合わせて、DVDやCD等の視聴覚資料も豊富に所蔵しています。これらを視聴するためのAVブースも整備しています。

■サービスの拡充

設備の充実に留まらず、ソフト面(サービス)のサポートも拡充しています。

池袋・新座図書館ともに、学修支援に必要な機能を1フロアに集中させており、ワンストップで多様なサービスを受けることができます。そのひとつが、レポートや論文作成などのための学修支援サービスです。また、PCの操作方法などで困ったときの相談に応じるPCヘルプサポート、主体的な学修に資するための各種講習会も実施しています。

①ラーニングアドバイザー

本学の大学院学生が、図書館の活用法やレポート・論文のテーマの決め方から文献の探し方、書き方などをアドバイスしています。対面(予約優先)とZoom(予約制)の2つの方法で相談に対応しています。

②各種講習会の開催

学術論文の全文及びそれらの書誌情報・新聞記事等を検索するデータベースの活用方法を学ぶ講習会や、就職活動に役立つ情報収集の仕方を学ぶ講習会を定期的に開催しています。

後者では、企業情報の収集方法や、関連するデータベースを紹介しています。また、キャリア支援図書として、企業研究、業界研究、職種研究に役立つ資料を提供しています。

③授業との連携

学生の情報リテラシーの向上を目的として、授業・ゼミ単位で、図書館リソースを活用した授業内情報検索講習会を開催しています。この講習会は、授業の1コマを使って開催

されており、いくつかの学部では1年次生全員が履修する授業に組み入れられています。

居場所としての図書館

学修スタイルが多様化し、学生の図書館滞在に対するニーズが高まっています。そのため図書館では、利用者が館内での滞在時間を快適に過ごせるよう、さまざまな工夫をこらしています。

①多様な空間を用意

グループワークができるエリア、静粛を保った閲覧席、AVブース、PC席、リラックスした状態で利用できるエリアなど、多様な空間を用意しています。

②飲食について

ペットボトル等のキャップ付飲料の持込を認めています。池袋図書館は館内に自動販売機を設置しています。

〈図書館の企画〉

図書館では例年、普段は入ることのできない貴重書庫の見学ツアーや、大学院学生や研究者が自らの研究について話す「語りの時間～研究って面白い!～」、海外留学を目指す学生を対象に外国語の学習や留学準備に役立つ資料や情報の紹介など、学生参加型の企画を随時開催しています。

学生の皆さんに、図書館に「来て」「見て」「体感して」もらえる機会を今後も提供していきます。

(注)「学修」について

大学設置基準には、大学での学びは「学修」と表記されています。これは、大学での学びの本質は、講義、演習等の授業時間の他に、授業のための事前の準備、事後の展開など、学生の主体的な学びに要する時間を内在したものと考えられているからです。そこで施設・設備の名称を除いて、「主体的な学び」を意味する場合は、一般的な「学習」と区別するため「学修」と表記しています。



池袋図書館



新座図書館



「キャリア」という言葉は、もともと荷馬車が路を通ってできる「轍(わだち)」を指すものでした。立教大学では「キャリア」を「仕事・職業を含めた、自立した個人としての自分らしい人生のありよう」と表現してきました。“自分らしい”という点がポイントです。人にはそれぞれに個性があり、一人ひとりの人生のあり方は違って当然です。何に興味があり、将来どうなりたいのか、そのために大学時代の今できることは何か、とにかく自分自身を見つめていくことが「キャリア」を考え始める第一歩です。キャリアセンターでは、単なる「就職活動」のサポートだけに留まらず、学生一人ひとりが自立し、実りある未来へと強く道を拓いていけるよう支援していきます。

キャリアの立教

4年間を通じたキャリア支援

立教大学は、学生が社会的および職業的に自立した個人としての自分らしい人生のあり方を追求できるよう支援しています。また、学生が一生を通じて自らの資質を向上させ、教養をもって社会に貢献できるよう促しています。卒業後の人生は、学生が過ごしてきた学生生活での学びや経験を基盤にして築かれるものです。そのため、立教大学では、「自分を知る」、「社会を知る」の2つの視点を軸に1年生から参加できるプログラムを展開しています。多くの経験や多様な価値観に触れ、「学ぶ力」を身につける環境を整えています。

■社会を知る講座(全年次対象)

ビジネスの最新トレンドをテーマに、企業の実務担当者などを招聘。社会の“変化”に目を向け、新しく生まれるビジネスや既存の価値観の変化、5年後、10年後の働き方を考えます。社会を見る目を養い、生き方や働き方を考えるきっかけとなる講座です。

【テーマ例】

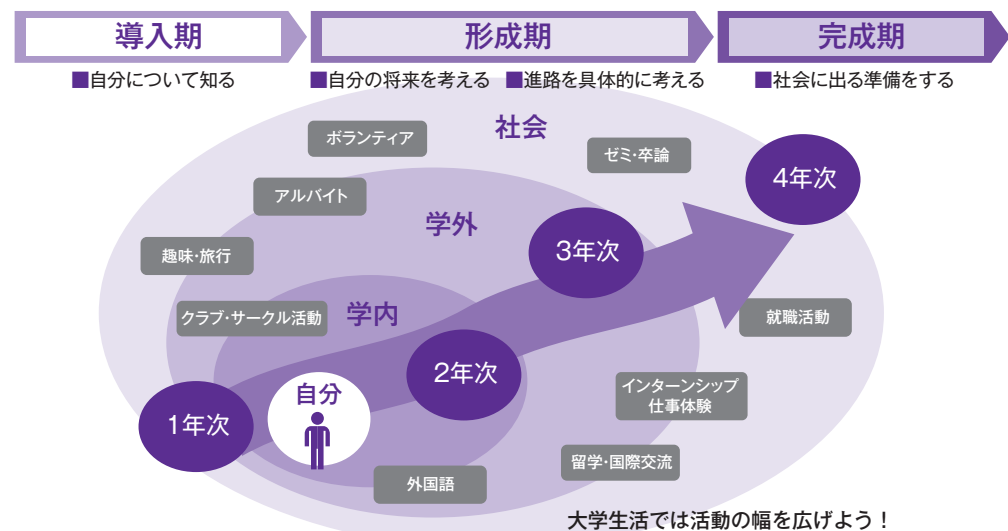
「SDGs×ビジネスの真の融合に迫る」「私たちの知らない5Gの世界」、「グローバルB to B企業」、「営業のシゴト」、「マーケティングのシゴト」等

■スタディツアー(1・2年次生対象)

実際に企業を訪問し、職場見学やビジネスゲーム体験、社員との懇談等の実体験を通じて会社・仕事・働き方・社会人の思考などについて具体的なイメージを醸成します。1、2年生でのこのような経験は、学生が自分の学生生活を振り返り新たな目標に挑戦するきっかけとなります。



■大学の4年間をどう過ごすか？



【2022年度訪問先企業／15社、のべ498名】

対 面：オービックビジネスコンサルタント／クリスチャン・ディオール／日本放送協会／丸紅／ライフネット生命保険 ほか4社

オンライン：電通デジタル／日本政策金融公庫／日本アイ・ビー・エム ほか3社

■立教型インターンシップ・仕事体験(2・3年次対象)

大学と企業が連携して行う就業体験プログラムです。5日間以上の日程で、企業により用意されている体験はさまざまです。事前研修では実習の参加目的・目標を明確にし、事後研修では、経験を振り返ることで、学生は自らを見つめ直します。



【2022年度主な参加企業】

アートネットワーク・ジャパン、イナサドットネット、オリエンタルモーター、神奈川中央交通、埼玉懸信用金庫、城北信用金庫、東京海上日動火災保険、豊島区、トンボ、新座市役所、日立ハイテクソリューションズ、堀江車両電装、丸善雄松堂、三井住友銀行、リゾートトラスト

■学部キャリアサポーター

立教大学では、学部の特性に応じたよりきめ細やかなキャリア・就職支援を目指し、各学部にキャリアサポーターを配置しています。学部キャリアサポーターは、教員、キャリアセンターと連携し、学部キャリア教育の推進、国内外のインターンシップの実施、学部独自のプログラムの実施、学部卒業生との連携など幅広く活動しています。

就職支援

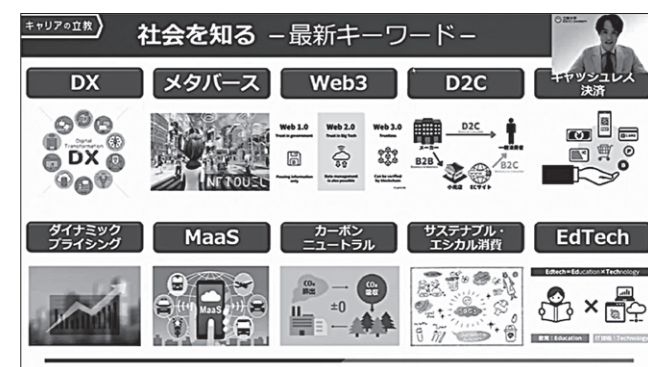
充実したサポート

就職は人生におけるゴールではなく、その後に始まる社会人人生の出発点です。学生が就職後、当該企業・組織において、生き生きと自分らしい人生を歩むことが最も重要であり、そのためには、学生本人が納得して進路を決定する

ことが重要です。また、就職活動では、学生が大切にしてきた価値観、積み上げてきた経験を通して、今後どう自己実現をはかっていきたいのかという自らの考えを「伝える」ことが求められます。キャリアセンターは、学生の就職活動時期や力をつけたい内容に沿ったさまざまな支援を行っています。

ニーズに応じた就職支援プログラム

立教大学では、毎年、3年次以上を対象とした就職支援プログラムを数多く開催しています。プログラムでは、自身のビジョンを描き、採用選考時に求められる力を高めるための力が磨かれます。毎年多くの学生が授業や課外活動の合間に、これらの中から自分で必要なプログラムを選択し、自らの力を高める準備や実践に役立てています。



3年次向け就職ガイダンス

個人相談(全年次対象)

キャリアセンターの個人相談では、エントリーシートの書き方や面接練習はもちろん、OB・OG訪問の仕方、漠然とした将来への悩みまで、さまざまな相談を受け付けています。また立教生をぜひ採用したいという企業からの求人(年24,000件以上)の紹介も行っています。熟練のキャリアカウンセラーが数多く常駐していることも特徴のひとつです。学生一人ひとりの成長に寄り添い、学生自身が納得した進路を決定できるよう支援しています。



キャリアセンターによる就職支援プログラム

■企業と出会う／交流・体験する

1年間を通じて800社以上の
企業・団体とコラボレーション

「立教型インターンシップ」
「学内OB・OG訪問会」
「合同企業説明会」
「学内企業面接会」
「U・Iターン 就職相談会」
「シゴト研究会 公務員編」



■知る・学ぶ

就職活動に必要なスキルは学内で効率的に学ぶ

「就職ガイダンス」 「インターンシップガイダンス」
「自己分析入門」 「留学と就職ガイダンス」
「エントリーシート入門」 「公務員ガイダンス」
「業界・企業研究入門」 「教職ガイダンス」ほか
「面接入門」 (注)キャリアセンター主催
「面接実践」 のほか、各学部でも
「卒業生による模擬面接会」 キャリア・就職支援プ
「グループディスカッション入門」 ログラムを多数開催。
「社会を知る講座」



学部の支援

立教大学では、社会人として求められる基本的な能力や態度が備わるよう、さまざまな成長発達支援を行っています。その一つとして、正課キャリア関連科目を開講しています。各学部の専門科目の中にさまざまなキャリア関連科目が開講され、初年次から自らの進路を考えるきっかけとなっています。

また、学部の特性に応じたキャリア支援・就職支援を行うために、学部キャリアサポーターを配置して学部独自の支援を展開しています。キャリアサポーターは、各学部の教員やキャリアセンターと連携しながら、学部におけるキャリア教育の推進や国内外のインターンシップの実施など、学部独自のキャリア支援プログラムを開催しています。

Web サイト紹介

立教大学Webサイトでは、特集記事 (CLOSE UP RIKKYO)として就職活動を終えた先輩や社会で活躍する卒業生を紹介しています。

特集記事 (CLOSE UP RIKKYO)



就職活動体験談

就職活動を終えた先輩に自身の就職活動を振り返っていただきました。これから就職活動を行う人は参考にしてください。



社会で活躍する立教生

社会で活躍する先輩のメッセージを紹介します。そこには充実した学生生活を送るためのヒントがあるかもしれません。



就職支援ジャーナル

立教大学を卒業した10人の先輩に、立教を選んだ理由、学生生活から就職活動、さらに現在の仕事について聞きました。

GLCネットワーク

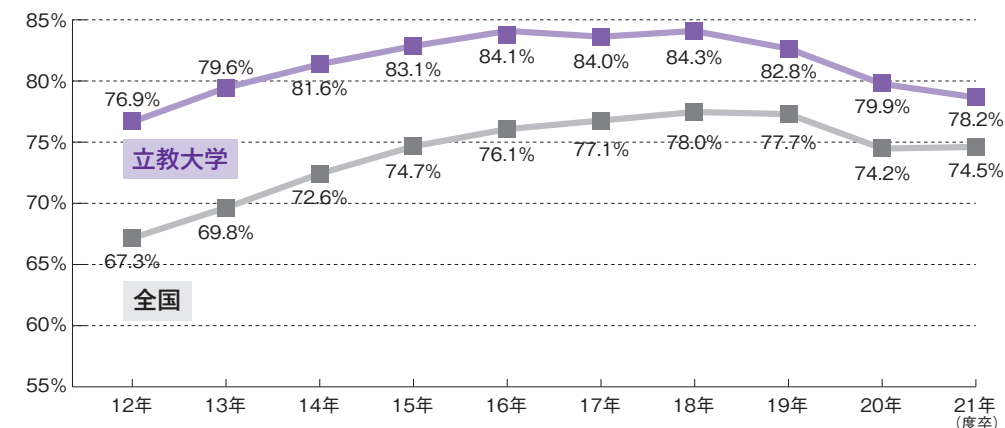
立教大学では、グローバルあるいはローカルな視点から、本学および本学学生を支える新たな支援層集団の創出を目指し、2016年度に、立教グローバル／ローカルキャリア支援ネットワークを組織しました。メンバーは、メーカー、金融、商社、外資系IT企業、地方公務員など多様な業界で活躍する30～40代の卒業生。GLCメンバーと学生とで考えた「こんなキャリア支援・就職支援プログラムがあったら良いのでは？」を形にした、立教GLCネットワーク特別企画プログラムなどを開催しています。



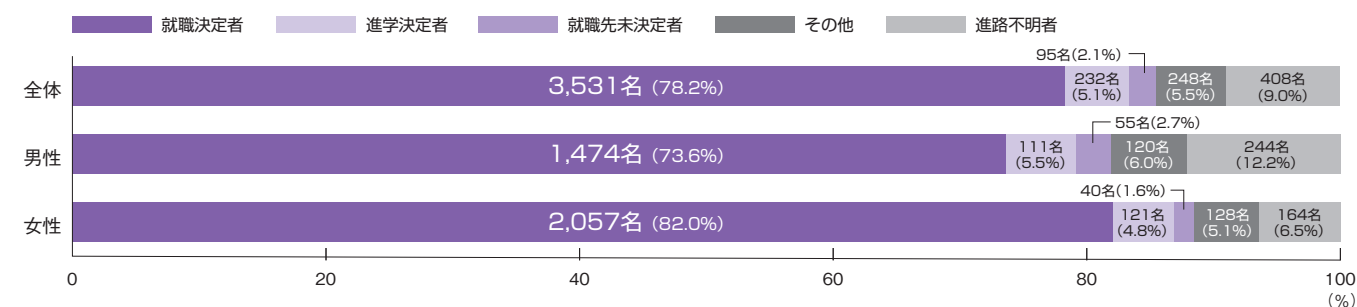
「コロナ禍での働き方の変化」
東京ドーム・花王・JR東日本勤務の卒業生が登場
(2021年5月21日開催)



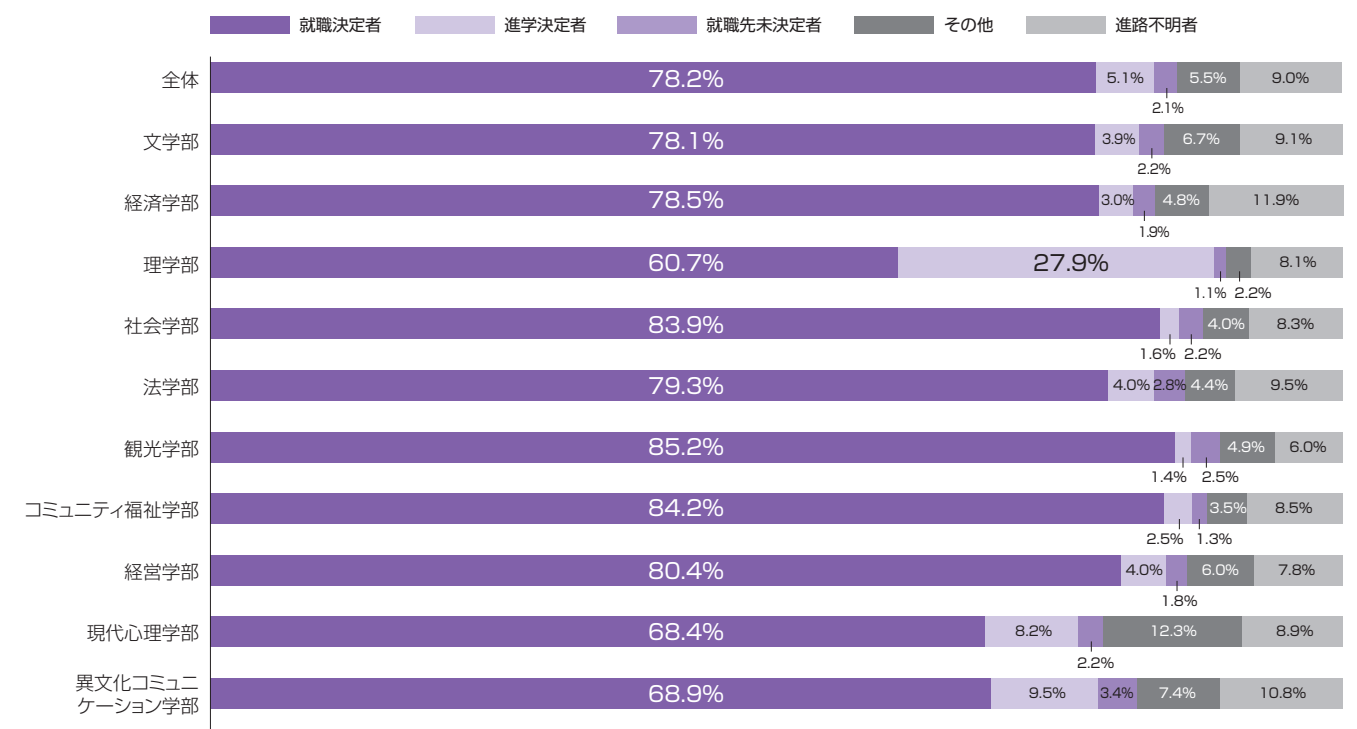
■ 卒業者に占める就職者の割合推移 ～全国平均と立教大学～



■ 2021年度 (2022年3月卒業者) 進路決定状況 卒業者4,514名 (男子2,004名、女子2,510名)

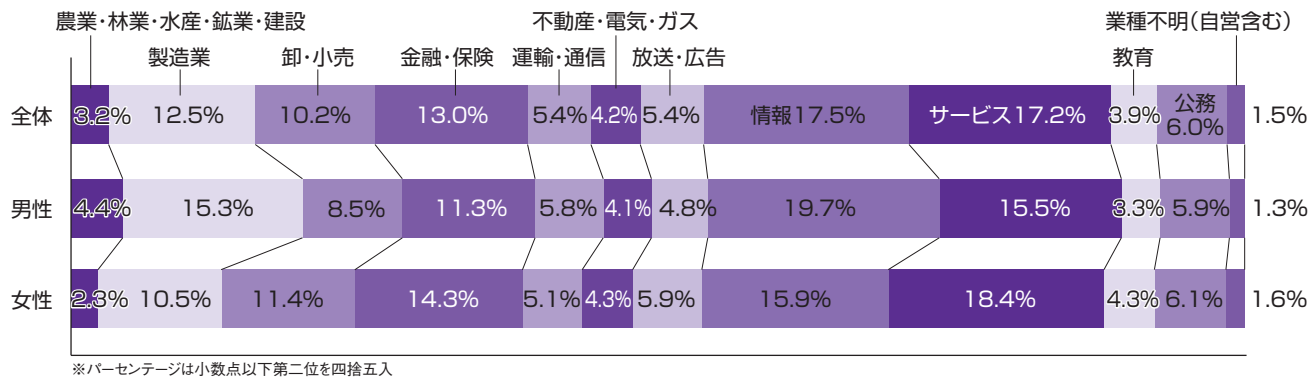


■ 2021年度 (2022年3月卒業者) 学部別進路決定状況



※パーセンテージは小数点以下第二位を四捨五入

2021年度 業種別就職状況



2021年度 業種カテゴリ別主な就職先

農業・林業・水産・鉱業・建設	
ENEOS(株)	5
三井ホーム(株)	4
(株)LIXIL	3
積水ハウス(株)	3
大成建設(株)	3
出光興産(株)	2
TOTO(株)	2
旭化成ホームズ(株)	2
(株)長谷工コーポレーション	2
高砂熱学工業(株)	2
鹿島建設(株)	2
大和ハウス工業(株)	2

製造業	
日本電気(株)	19
(株)キーエンス	12
(株)日立製作所	6
三菱電機(株)	6
山崎製パン(株)	6
凸版印刷(株)	6
サッポロビール(株)	4
コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株)	3
パナソニック(株)	3

旭化成(株)	3
キヤノン(株)	2
キューピー(株)	2
トヨタ自動車(株)	2
日産自動車(株)	2

卸・小売	
(株)ファーストリテイリング	8
イオンリテール(株)	7
(株)セブンーイレブン・ジャパン	5
(株)三越伊勢丹	5
リコージャパン(株)	4
(株)そごう・西武	4
キヤノンマーケティングジャパン(株)	3
(株)ローソン	3
丸紅(株)	3
阪和興業(株)	3
三井物産(株)	3
三菱食品(株)	3
双日(株)	3
(株)JALUX	2
(株)日本アクセス	2
長瀬産業(株)	2

金融・保険	
(株)みずほフィナンシャルグループ	21
(株)三井住友銀行	19
日本生命保険相互会社	16
東京海上日動火災保険(株)	14
三井住友信託銀行(株)	13
(株)ジェーシービー	12
明治安田生命保険相互会社	11
(株)三菱UFJ銀行	10
三井住友海上火災保険(株)	10
大和証券(株)	8
中央労働金庫	8
(株)日本政策金融公庫	6
損害保険ジャパン(株)	6
三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	5
三菱UFJ信託銀行(株)	5
第一生命保険(株)	5
日本銀行	5
三菱UFJニコス(株)	3
農林中央金庫	3
野村證券(株)	3

運輸・通信	
ソフトバンク(株)	14
(株)NTTドコモ	11
日本通運(株)	10
KDDI(株)	7
東日本電信電話(株)	7
NTTコミュニケーションズ(株)	5
東日本旅客鉄道(株)	5
(株)インターネットイニシアティブ	3
日本郵便(株)	3
SGホールディングス(株)	2
ヤマト運輸(株)	2
(株)近鉄エクスプレス	2
日本航空(株)	2

不動産・電気・ガス	
三井不動産リアルティ(株)	12
東急リバブル(株)	5
東京電力ホールディングス(株)	4
三井不動産レジデンシャル(株)	3
イオンモール(株)	2
(株)JERA	2
京葉瓦斯(株)	2
三菱地所レジデンス(株)	2
東京瓦斯(株)	2
日本土地建物(株)	2

放送・広告	
デジタル・アドバイジング・コンソーシアム(株)	15
日本放送協会	6
(株)ADKホールディングス	4
(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント	3
(株)読売広告社	3
(株)博報堂プロダクツ	3
(株)WOWOW	2

(株)テレビ東京	2
(株)朝日新聞社	2
(株)毎日新聞社	2
社団法人 共同通信社	2

情報	
楽天グループ(株)	21
(株)エヌ・ティ・ティ・データ	16
TIS(株)	10
富士通(株)	9
日本アイ・ビー・エム(株)	7
(株)日立ソリューションズ	6
SCSK(株)	5
(株)日立システムズ	5
エヌ・ティ・ティ・コムウェア(株)	4
(株)セールスフォース・ドットコム	4
(株)日本総合研究所	4
ユニアデックス(株)	3
アマゾンウェブサービスジャパン合同会社	2
伊藤忠テクノソリューションズ(株)	2
(株)大塚商会	2

サービス	
アクセンチュア(株)	22
(株)電通デジタル	11
有限責任監査法人トーマツ	11
アビームコンサルティング(株)	7
三井住友ファイナンス&リース(株)	7
PwCコンサルティング（同）／ PwCアドバイザリー（同）	6
(株)星野リゾート	6
(株)ベイカレント・コンサルティング	5
みずほリース(株)	4
デロイト トーマツ コンサルティング(同)	3
(株)船井総研ホールディングス	3
(株)オリエンタルランド	2

(株)マクロミル	2
(株)帝国データバンク	2
三井不動産商業マネジメント(株)	2
東京都住宅供給公社（JKK東京）	2
日本赤十字社	2

教育	
東京都教員	10
埼玉県教員	7
神奈川県教員	4
(株)河合塾マナビス	3
横浜市教員	2
(株)ECC	2
(株)ベネッセコーポレーション	2
千葉県教員	2
相模原市教員	2

公務	
東京都特別区	38
国家公務員一般職	35
埼玉県庁	17
横浜市役所	12
警視庁	8
川崎市役所	5
国税専門官	4
千葉県庁	4
東京都庁	4
栃木県庁	4
さいたま市役所	3
裁判所事務官一般職	3
神奈川県庁	3
法務省専門職員	3
皇宮護衛官	2
埼玉県警察本部	2

教育懇談会
立教大学の
あゆみ
数字でわかる
立教大学
学びのシステム
主なスケジュール・
単位修得等
立教サービス
ラーニング
しよつがい
学生支援
グローバル教育センター
プログラム
資格取得
国際交流
キャンパスライフ
キャリア・
就職支援
立教大学データ
全国で活躍する
立教の校友
各種ご案内

■ 2021年度 学部別就職状況

各学部毎に決定者数の多い30社・団体を掲載しました。

■ 全学部・研究科

企業・団体名	男	女	合計
東京都特別区	13	25	38
国家公務員一般職	12	24	36
アクセンチュア(株)	8	17	25
(株)みずほフィナンシャルグループ	13	9	22
日本電気(株)	7	14	21
楽天グループ(株)	10	11	21
(株)三井住友銀行	10	10	20
(株)エヌ・ティ・ティ・データ	9	8	17
埼玉県庁	9	8	17
日本生命保険相互会社	2	14	16
りそなグループ	5	10	15
デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム(株)	7	8	15
(株)ベネッセスタイルケア	1	14	15
(株)ニトリ	10	4	14
東京海上日動火災保険(株)	3	11	14
ソフトバンク(株)	6	8	14
パーソルキャリア(株)	6	8	14
三井住友信託銀行(株)	3	10	13
横浜市役所	3	10	13
富士通(株)	4	8	12
パーソルプロセス&テクノロジー(株)	6	6	12
(株)キーエンス	11	1	12
(株)ジェーシービー	5	7	12
三井不動産リアルティ(株)	3	9	12
(株)電通デジタル	5	7	12
有限責任監査法人トーマツ	8	4	12
明治安田生命保険相互会社	3	8	11
あいおいニッセイ同和損害保険(株)	7	4	11
(株)NTTドコモ	6	5	11
NECソリューションイノベータ(株)	10	1	11

■ 文学部 ※GLAP含む

企業・団体名	男	女	合計
国家公務員一般職	4	3	7
東京都教員	1	6	7
日本生命保険相互会社	0	6	6
(株)ベネッセスタイルケア	0	6	6
東京都特別区	1	5	6
中央労働金庫	1	4	5
アクセンチュア(株)	0	4	4
(株)みずほフィナンシャルグループ	1	3	4
デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム(株)	0	4	4
埼玉県教員	0	4	4
パーソルプロセス&テクノロジー(株)	2	1	3
(株)日立ソリューションズ	2	1	3
(株)DTS	2	1	3
(株)そごう・西武	0	3	3
(株)三越伊勢丹	0	3	3
(株)星野リゾート・マネジメント	0	3	3
エン・ジャパン(株)	3	0	3
オリックス自動車(株)	1	2	3
神奈川県教員	0	3	3
パナソニック(株)	2	0	2
(株)キーエンス	1	1	2
(株)三菱UFJ銀行	0	2	2
三井住友信託銀行(株)	0	2	2
住友生命保険相互会社	0	2	2
ソフトバンク(株)	0	2	2
東日本旅客鉄道(株)	1	1	2
千葉市役所	1	1	2
柏市役所	0	2	2
横浜市教員	1	1	2
千葉県教員	2	0	2

■ 経済学部

企業・団体名	男	女	合計
(株)みずほフィナンシャルグループ	5	3	8
(株)エヌ・ティ・ティ・データ	3	4	7
(株)三井住友銀行	2	4	6
(株)キーエンス	6	0	6
三井住友ファイナンス&リース(株)	3	3	6
有限責任監査法人トーマツ	4	1	5
アクセンチュア(株)	1	4	5
楽天グループ(株)	3	2	5
国家公務員一般職	2	3	5
埼玉県庁	4	1	5
東京都特別区	3	2	5
りそなグループ	0	4	4
三井住友信託銀行(株)	2	2	4
みずほ証券(株)	3	1	4
明治安田生命保険相互会社	1	3	4
(株)ニトリ	4	0	4
(株)日本政策金融公庫	1	2	3
(株)三菱UFJ銀行	1	2	3
三井住友海上火災保険(株)	2	1	3
(株)ジェーシービー	2	1	3
日本電気(株)	2	1	3
(株)電通デジタル	3	0	3
パーソルキャリア(株)	1	2	3
日本通運(株)	3	0	3
三井不動産リアルティ(株)	1	2	3
デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム(株)	3	0	3
野村證券(株)	0	2	2
(株)横浜銀行	1	1	2
三井物産(株)	0	2	2
日本タタ・コンサルタンシー・サービス(株)	2	0	2

■ 理学部

企業・団体名	男	女	合計
アクセンチュア(株)	2	3	5
シンプレクス(株)	3	0	3
(株)KSK	3	0	3
(株)アイヴィス	3	0	3
国家公務員一般職	1	2	3
(株)エヌ・ティ・ティ・データ	1	1	2
富士通(株)	1	1	2
(株)日立システムズ	2	0	2
(株)日立ソリューションズ・クリエイト	2	0	2
日鉄ソリューションズ(株)	0	2	2
日本タタ・コンサルタンシー・サービス(株)	2	0	2
TIS(株)	1	1	2
(株)インテック	2	0	2
(株)ランドスケイプ	2	0	2
(株)日立製作所	1	1	2
キオクシア(株)	2	0	2
(株)アウトソーシングテクノロジー	2	0	2
埼玉県教員	1	1	2
東京電力ホールディングス(株)	1	0	1
(株)商船三井	1	0	1
NTTコミュニケーションズ(株)	0	1	1
(株)読売広告社	0	1	1
日本銀行	1	0	1
(株)三井住友銀行	0	1	1
(株)三菱UFJ銀行	0	1	1
日本アイ・ビー・エム(株)	0	1	1
ヤフー(株)	1	0	1
(株)日本総合研究所	1	0	1
ダイキン工業(株)	1	0	1
中外製薬工業(株)	0	1	1

■ 社会学部

企業・団体名	男	女	合計
東京都特別区	4	3	7
国家公務員一般職	3	3	6
日本電気(株)	1	3	4
デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム(株)	0	3	3
(株)東京ビデオセンター	1	2	3
(株)エヌ・ティ・ティ・データ	1	2	3
東京海上日動火災保険(株)	1	2	3
日本生命保険相互会社	1	2	3
りそなグループ	2	1	3
ソフトバンク(株)	2	1	3
(株)星野リゾート・マネジメント	0	3	3
社団法人 共同通信社	1	1	2
PwCコンサルティング (同) / PwCアドバイザリー (同)	2	0	2
びあ(株)	1	1	2
(株)電通デジタル	1	1	2
ENEOS(株)	1	1	2
サッポロビール(株)	1	1	2
(株)オカムラ	0	2	2
あいおいニッセイ同和損害保険(株)	1	1	2
損害保険ジャパン(株)	1	1	2
大和証券(株)	1	1	2
朝日生命保険相互会社	1	1	2
(株)JERA	0	2	2
京王電鉄(株)	0	2	2
(株)JR東日本情報システム	1	1	2
NECソリューションイノベータ(株)	2	0	2
TIS(株)	1	1	2
パーソルプロセス&テクノロジー(株)	1	1	2
埼玉県庁	2	0	2
さいたま市役所	1	1	2

■ 法学部

企業・団体名	男	女	合計
東京都特別区	3	10	13
国家公務員一般職	2	5	7
楽天グループ(株)	5	1	6
警視庁	1	4	5
埼玉県庁	2	3	5
りそなグループ	2	2	4
(株)三井住友銀行	0	3	3
三井住友海上火災保険(株)	0	3	3
あいおいニッセイ同和損害保険(株)	3	0	3
(株)NTTドコモ	2	1	3
日本電気(株)	1	2	3
三井不動産リアルティ(株)	0	3	3
東急リハビリ(株)	2	1	3
(株)セブノーイレブン・ジャパン	1	2	3
横浜市役所	1	2	3
トヨタ自動車(株)	1	1	2
(株)みずほフィナンシャルグループ	2	0	2
三井住友信託銀行(株)	1	1	2
三菱UFJ信託銀行(株)	0	2	2
東京海上日動火災保険(株)	1	1	2
日本生命保険相互会社	0	2	2
NTTコミュニケーションズ(株)	0	2	2
(株)セールスフォース・ドットコム	0	2	2
(株)日立システムズ	2	0	2
(株)電通デジタル	0	2	2
長島・大野・常松法律事務所	0	2	2
裁判所事務官一般職	0	2	2
神奈川県庁	0	2	2
千葉県庁	2	0	2
日本年金機構	0	2	2

教育懇談会
立教大学の
あゆみ
数字でわかる
立教大学
学部等一覧
立教カレンダー
学びのシステム
主なスケジュール・
単位修得等
立教サービス
ラーニング
しよつがい
学生支援
グローバル教育センター
プログラム
資格取得
国際交流
キャリアパスマップ
キャリア・
就職支援
立教大学データ
全国で活躍する
立教の校友
各種ご案内

■ 観光学部

企業・団体名	男	女	合計
(株)星野リゾート	1	4	5
(株)ニトリ	1	2	3
JCOM(株)	2	1	3
日本交通(株)	1	2	3
エン・ジャパン(株)	0	3	3
日本電気(株)	0	2	2
富士通(株)	1	1	2
オリゾンシステムズ(株)	0	2	2
住友生命保険相互会社	0	2	2
明治安田生命保険相互会社	0	2	2
丸三証券(株)	1	1	2
東日本電信電話(株)	0	2	2
富士急行(株)	2	0	2
東日本高速道路(株)	2	0	2
アクセンチュア(株)	1	1	2
森トラスト・ホテルズ&リゾーツ(株)	1	1	2
(株)三井不動産ホテルマネジメント	0	2	2
東武トップツアーズ(株)	1	1	2
パーソルテンプスタッフ(株)	0	2	2
(株)リンクスタッフィング	1	1	2
日本放送協会	1	1	2
デジタル・アドバイジング・コンソーシアム(株)	1	1	2
ポラス(株)	1	1	2
(株)タカラレーベン	2	0	2
国家公務員一般職	0	2	2
サントリーホールディングス(株)	1	0	1
日本航空(株)	1	0	1
東京地下鉄(株)	0	1	1
東武鉄道(株)	1	0	1
三井不動産(株)	0	1	1

■ コミュニティ福祉学部

企業・団体名	男	女	合計
(株)ベネッセスタイルケア	1	3	4
東京都特別区	1	3	4
(株)ファーストリテイリング	0	3	3
社会福祉法人横浜市社会福祉協議会	0	3	3
横浜市役所	0	3	3
国家公務員一般職	0	3	3
埼玉県庁	1	2	3
キリンホールディングス(株)	1	1	2
三菱電機(株)	1	1	2
大塚製薬(株)	2	0	2
日本赤十字社	0	2	2
生活協同組合パルシステム東京	0	2	2
東京海上日動ベターライフサービス(株)	1	1	2
(株)三井住友銀行	2	0	2
三井住友海上火災保険(株)	1	1	2
東京海上日動火災保険(株)	1	1	2
大和証券(株)	0	2	2
(株)NTTドコモ	1	1	2
(株)アルペン	0	2	2
(株)ニトリ	1	1	2
三井不動産リアルティ(株)	1	1	2
(株)一広グループホールディングス	1	1	2
(株)リクルート	1	1	2
ユニアデックス(株)	0	2	2
富士ソフト(株)	1	1	2
(株)ECC	0	2	2
法務省専門職員	0	2	2
栃木県庁	1	1	2
東日本電信電話(株)	1	0	1
東日本旅客鉄道(株)	0	1	1

■ 経営学部

企業・団体名	男	女	合計
アビームコンサルティング(株)	2	4	6
(株)みずほフィナンシャルグループ	4	2	6
日本電気(株)	1	4	5
有限責任監査法人トーマツ	3	2	5
パーソルキャリア(株)	2	3	5
ソフトバンク(株)	1	3	4
(株)ジェーシービー	2	2	4
楽天グループ(株)	0	3	3
(株)エヌ・ティ・ティ・データ	2	1	3
富士通(株)	0	3	3
(株)三井住友銀行	2	1	3
(株)三菱UFJ銀行	2	1	3
(株)日本政策投資銀行	0	3	3
レイスグループ	1	2	3
横浜市役所	0	3	3
丸紅(株)	2	0	2
PwCコンサルティング (同) / PwCアドバイザリー (同)	0	2	2
アクセンチュア(株)	1	1	2
デロイト トーマツ コンサルティング (同)	2	0	2
(株)マクロミル	1	1	2
(株)セールスフォース・ドットコム	0	2	2
(株)リクルート	2	0	2
日本タタ・コンサルタンシー・サービス(株)	0	2	2
みずほリサーチ&テクノロジーズ(株)	2	0	2
東急不動産(株)	1	1	2
KDDI(株)	1	1	2
(株)NTTドコモ	1	1	2
三井住友信託銀行(株)	0	2	2
三菱UFJ信託銀行(株)	2	0	2
東京海上日動火災保険(株)	0	2	2

■ 現代心理学部

企業・団体名	男	女	合計
(株)LITALICO	0	5	5
イオンリテール(株)	0	2	2
(株)日本政策投資銀行	0	2	2
三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	0	2	2
(株)博報堂プロダクツ	1	1	2
(株)ボードルア	1	1	2
(株)メンバーズ	0	2	2
パーソルテンプスタッフ(株)	0	2	2
リゾートトラスト(株)	0	2	2
(株)ベネッセスタイルケア	0	2	2
国税専門官	1	1	2
イオンエンターテイメント(株)	0	1	1
(株)TOHOシネマズ	0	1	1
全国健康保険協会	0	1	1
(株)NHK出版	0	1	1
(株)テレビ東京	0	1	1
(株)産業経済新聞社	1	0	1
ダイキン工業(株)	1	0	1
ユニ・チャーム(株)	1	0	1
三井物産(株)	0	1	1
日本銀行	0	1	1
(株)三井住友銀行	1	0	1
みずほ証券(株)	1	0	1
(株)NTTドコモ	0	1	1
楽天グループ(株)	1	0	1
富士通(株)	1	0	1
GMOペイメントゲートウェイ(株)	1	0	1
国家公務員一般職	0	1	1
埼玉県庁	0	1	1
東京都特別区	1	0	1

■ 異文化コミュニケーション学部

企業・団体名	男	女	合計
楽天グループ(株)	1	1	2
東京海上日動火災保険(株)	0	2	2
ディップ(株)	0	2	2
東京都教員	0	2	2
アクセンチュア(株)	0	1	1
PwCコンサルティング (同) / PwCアドバイザリー (同)	1	0	1
原田国際特許商標事務所	0	1	1
(株)エヌ・ティ・ティ・データ	1	0	1
アマゾンウェブサービスジャパン合同会社	0	1	1
富士通(株)	0	1	1
(株)JR東日本情報システム	0	1	1
ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)	0	1	1
コカ・コーラ ボトラーズ ジャパン(株)	1	0	1
日本食研ホールディングス(株)	1	0	1
(株)バンダイ	0	1	1
富士フイルム(株)	1	0	1
凸版印刷(株)	0	1	1
(株)SUBARU	0	1	1
KDDI(株)	0	1	1
日本通運(株)	0	1	1
(株)三井住友銀行	1	0	1
三井住友信託銀行(株)	0	1	1
第一生命保険(株)	0	1	1
大和ハウス工業(株)	1	0	1
三井不動産レジデンシャル(株)	1	0	1
イオンモール(株)	1	0	1
日本空港ビルデング(株)	0	1	1
三井物産ケミカル(株)	0	1	1
(株)Francfranc	0	1	1
東京都特別区	0	1	1

教育懇談会
立教大学の
あゆみ
数字でわかる
立教大学
立教カレンダー
学部等一覧
学びのシステム
主なスクリーン・
単位修得等
立教サービス
ラーニング
しよつがい
学生支援
グローバル教育
プラットフォーム
資格取得
国際交流
キャリア
キャリア・
就職支援
立教大学データ
全国で活躍する
立教の校友
各種ご案内

■ 2020年度、2021年度 道府県別主な就職先(首都圏を除く)

道府県名に続く数字は2021年度求人社数。企業については本社所在地で分類しています。
首都圏については、2021年度業種カテゴリ別主な就職状況をご覧ください。

北海道 208

(株)カナモト
北海道電力(株)
北海道労働金庫
(株)北海道銀行
(株)ニトリ
北海道旅客鉄道(株)
(株)アインホールディングス
(株)リクルート北海道じゃらん
(株)ProVision
(株)ロジネットジャパン
医療法人社団心劇会さっぽろ
駅前クリニック
社会福祉法人ノテ福祉会
(株)十勝大福本舗
(株)ノベルズ
クリプトン・フューチャー・メディア(株)
(株)GSI
釧路市役所
日本アクセス北海道(株)

青森県 83

青森県庁

岩手県 115

(株)岩手銀行
一般社団法人fumoto
(株)ヘラルボニー
一関市役所

宮城県 116

(株)藤崎
(株)七十七銀行
東北電力(株)
アイリスオーヤマ(株)
(株)イー・エス・ティ
東北労働金庫
仙台市教員
(株)仙台銘板
(株)ステップ
(株)トラストライフ
(株)フォーレイ
(株)ソフトエイジ

データコム(株)
(株)エス・ブイ・シーホールディングス
仙台市役所

秋田県 56

(株)秋田放送

山形県 90

第一貨物(株)
(株)山形銀行
山形放送(株)
(株)山形テレビ
(株)東北バンキングシステムズ
山形県庁

福島県 137

福島県教員
(株)同仁社
(株)ハニーズホールディングス
(株)ベストファーム
新地町観光協会
いわき市役所
田村市役所

茨城県 219

(株)常陽銀行
アイアグリ(株)
(株)茨城新聞社
筑波大学附属病院
(株)ケースホールディングス
つくば国際大学東風高等学校
茨城県教員
国立研究開発法人 産業技術
総合研究所
国立研究開発法人農業・食品産
業技術総合研究機構
(株)日立製作所インフラシステム社
大学共同利用機関法人高エネ
ルギー加速器研究機構
特定非営利活動法人茨城YMCA
(株)イーグルポイントゴルフクラブ
ミナト防災通信工業(株)
(株)エポックロジスティクス

(株)三翠社
トビタイ(株)
アジア・ラゲージ(株)
流星台エンジェル保育園
茨城県庁
取手市役所
桜川市役所
牛久市役所

栃木県 153

栃木セキスイハイム(株)
(株)足利銀行
獨協医科大学
(株)誠和
レオン自動機(株)
金谷ホテル観光(株)
マニー(株)
栃木県信用保証協会
学校法人国際医療福祉大学
栃木県教員
栃木県庁
宇都宮市役所
小山市役所
鹿沼市役所
真岡市役所

群馬県 174

(株)ヤマト
(株)上毛新聞社
(株)東和銀行
カネコ種苗(株)
(株)群馬銀行
富士機械(株)
群馬県教員
(株)ヤマダホールディングス
(株)うすい
ファームドゥ(株)
(株)求人ジャーナル
(株)カチタス
有限会社柏屋
社会福祉法人恩賜財団済生会
支部群馬県済生会
群馬県済生会前橋病院

ぐんま共済協同組合
(株)コスメ・ニスト
(株)アクティ群馬
群馬県庁
館林市役所
沼田市役所
社会福祉法人しんまち元気村
(株)セントラルサービス

新潟県 250

協栄信用組合
(株)第四北越銀行
亀田製菓(株)
ダイニチ工業(株)
新潟証券(株)
(株)新潟放送
三幸製菓(株)
八海醸造(株)
(株)新潟テレビ21
新潟県教員
NSGグループ
社会福祉法人 苗場福祉会
学校法人国際総合学園
NPO法人越後妻有里山協働
機構
(株)ジェー・シー・エス コン
ピュータ・サービス
Noism
新潟県庁
阿賀野市役所

富山県 85

(株)インテック
(株)富山銀行
(株)北陸銀行
富山県教員
池田模範堂
日医工(株)
(株)シー・エー・ピー
YKKビジネスサポート(株)

石川県 96

日成ビルド工業(株)

(株)PFU
ニッコー(株)
北陸朝日放送(株)
(株)加賀屋
(株)クスリのアオキ

福井県 56

(株)福井銀行
ゲンキー(株)
福井県庁
若狭町役場

山梨県 72

山田YBSグループ
(株)山梨中央銀行
富士急行(株)
(株)YSKe-com
(株)ネオシステム
富士観光開発(株)
日本小水力発電(株)
一般社団法人ワンオブハート

長野県 195

セイコーエプソン(株)
(株)八十二銀行
長野証券(株)
ミネベアミツミ(株)
新光電気工業(株)
信濃毎日新聞(株)
東京法令出版(株)
(株)テレビ松本ケーブルビジョン
キッセイコムテック(株)
(株)ツルヤ
(株)星野リゾート
長野興農(株)
松本秀峰中等教育学校
学校法人信学会
有限会社ベルグハウス
白馬村役場
ネバーランド(株)
長野県農業共済組合

岐阜県 91

三甲(株)
西濃運輸(株)
(株)十六銀行
(株)セイノー情報サービス
(株)バウハウス丸栄
(株)テクノア
(株)刃物屋トギノン
リファインホールディングス(株)
学校法人恵峰学園
岐阜市役所

静岡県 374

(株)清水銀行
(株)静岡中央銀行
静岡ガス(株)
静岡放送(株)
丸八真綿グループ
(株)TOKAIホールディングス
(株)静岡銀行
スズキ(株)
スルガ銀行(株)
ヤマハ発動機(株)
ヤマハ(株)
(株)一条工務店
鈴与(株)
浜松ホトニクス(株)
遠州鉄道(株)
(株)ヤマシタコーポレーション
いなば食品(株)
(株)メガネトップ
(株)シード
(株)アイエイアイ
静岡県教員
(株)平成建設
エンケイ(株)
(株)エス・ディー・シー
(株)TTC
ヤマハモーターソリューション(株)
(株)共立アイコム
(株)テクノサイト
コイト電工(株)

(株)スクロール360
戸田漁業協同組合
(株)アミック
(株)オーザ
医療法人それいゆ会 河津浜病院
静岡市役所
浜松市役所
熱海市役所

愛知県 515

(株)ニッセイ
リンナイ(株)
ダイナパック(株)
(株)オリバー
日本碍子(株)
(株)スズケン
岡谷鋼機(株)
アイカ工業(株)
岡崎信用金庫
名港海運(株)
名古屋鉄道(株)
ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)
興和(株)
大同特殊鋼(株)
豊島(株)
(株)アルペン
トヨタ自動車(株)
東海テレビ放送(株)
(株)エフリード
(株)クラウン・パッケージ
学校法人河合塾
(株)マキタ
日本特殊陶業(株)
トヨタ紡織(株)
(株)アイシン
(株)デンソー
(株)ユニホー
愛知県経済農業協同組合連合会
ジャペル(株)
(株)ヤガミ
リゾートトラスト(株)
敷島製パン(株)
トーテックアメニティ(株)

(株)バッファロー
(株)プロトコーポレーション
(株)電通名鉄コミュニケーションズ
トヨフジ海運(株)
東海旅客鉄道(株)
(株)システムリサーチ
(株)スギ薬局
東建コーポレーション(株)
朝日インテック(株)
(株)ネイチャーズウェイ
(株)ゲオホールディングス
(株)AVANTIA
丸真(株)
(株)ミツカングループ本社
(株)オークローンマーケティング
東邦ガス(株)
(株)日本保育サービス
中日本高速道路(株)
敷島産業(株)
日立オムロンターミナルソ
リューションズ(株)
(株)JPホールディングス
(株)住居時間
(株)ネクステージ
(株)コプロ・エンジニアード
KeePer技研(株)
(株)じょぶれい
(株)CBCクリエイション
(株)スタメン
(株)高津製作所
(株)エディット
(株)ウェルビー
名阪急配(株)
(株)東海交通事業
有限会社カルテット
有限会社中部製作所
アクシビジョン(株)

愛知県庁
豊川市役所

三重県 87

長島観光開発(株)
(株)百五銀行

井村屋グループ(株)
(株)賃貸メイト
三重県庁

滋賀県 74

京都府 189

ローム(株)
大松(株)
京セラ(株)
(株)村田製作所
(株)イシダ
(株)イセトー
アイフル(株)
宝ホールディングス(株)
(株)ワコール
(株)SCREENホールディングス
三洋化成工業(株)
ワタベウエディング(株)
(株)ITP
タキイ種苗(株)
京都電子工業(株)
オムロンソフトウェア(株)
佐川急便(株)
SGホールディングス(株)
(株)学生情報センター
国立大学法人京都大学医学部
附属病院
(株)ジャパンインターナショナル
総合研究所
(株)伊藤軒
(株)堀場エステック
PwC京都監査法人
社会福祉法人洛和福祉会
(株)魁力屋
(株)テクロス
(株)インフィニティ

大阪府 879

関電不動産開発(株)
阪神高速道路(株)
(株)鴻池組
(株)アズ
中央コンピューター(株)
タキロンシーアイ(株)
タカラスタANDARD(株)
ホソカワミクロン(株)

(株)クボタ
ピラス(株)
朝日放送グループホールディングス(株)
(株)辰巳商会
NTN(株)
日本毛織(株)
(株)堀内カラー
(株)阪急交通社
阪急阪神ホールディングス(株)
(株)椿本チエイン
(株)アプラス
伊藤忠商事(株)
日本ハム(株)
ヤンマーアグリジャパン(株)
シャープマーケティングジャパン(株)
三井住友カード(株)
小泉(株)
小林製薬(株)
鴻池運輸(株)
NCS&A(株)
パナソニック(株)
(株)竹中工務店
日本生命保険相互会社
パナソニック ホームズ(株)
積水化学工業(株)
江崎グリコ(株)
清原(株)
神鋼商事(株)
ダイキン工業(株)
村本建設(株)
マルホ(株)
(株)山善
光洋機械産業(株)
(株)船井総研ホールディングス
積水ハウス(株)
大和リース(株)
田村駒(株)
日本ペイントホールディングス(株)
日本システム技術(株)
(株)毎日放送
塩野義製薬(株)
サントリーホールディングス(株)
(株)高島屋
チョーヤ梅酒(株)
ナカバヤシ(株)
(株)ECC
日東電工(株)

(株)住友倉庫
関西電力(株)
大阪瓦斯(株)
吉本興業ホールディングス(株)
住友電気工業(株)
(株)奥村組
住友精化(株)
ロート製薬(株)
稲畑産業(株)
大和ハウス工業(株)
レンゴー(株)
(株)進研アド
(株)ミキハウス
古林紙工(株)
因幡電機産業(株)
一村産業(株)
(株)日建技術コンサルタント
(株)イチネン
(株)メタルワン特殊鋼
ホシデン(株)
(株)イーエムシステムズ
富士フイルム和光純薬(株)
(株)テラモト
ハニューフーズ(株)
(株)キーエンス
(株)赤ちゃん本舗
近鉄不動産(株)
日本コムシンク(株)
東和薬品(株)
日本スピードショア(株)
ダイトロン(株)
(株)ドウシシャ
東邦レオ(株)
コーナン商事(株)
西日本旅客鉄道(株)
ダイワボウ情報システム(株)
アズワン(株)
日精(株)
(株)カプコン
(株)ベストプロジェクト
(株)ヴィンクス
(株)阪急阪神ホテルズ
(株)日本経営
エレコム(株)
(株)あさひ
(株)JSコーポレーション
(株)エフアンドエム

アストラゼネカ(株)
(株)ラウンドワン
パナソニックESエンジニアリング(株)
積水ホームテクノ(株)
(株)キャピタルアセット・プランニング
(株)KPG HOTEL&RESORT
大阪市高速電気軌道(株)
西日本電信電話(株)
(株)阪急阪神エクスプレス
フジアルテ(株)
EH(株)
アートバンライン(株)
(株)コンピュータ技研
(株)ODKソリューションズ
(株)リビングハウス
日本駐車場開発(株)
(株)エスエスシステム
帝人フロンティア(株)
(株)コスモビューティー
バルテス(株)
(株)チャーム・ケア・コーポレーション
ライク(株)
(株)WAVE
イオンベーカーリー(株)
(株)鳥貴族ホールディングス
(株)ベネフィットジャパン
(株)つむら工藝
アドバンテック(株)
ライクスタッフィング(株)
(株)アスタリスク
(株)KDC
(株)ヒューマン・ブレーン
ダイレクト出版(株)
(株)JEI
積水ハウスリフォーム中日本(株)
(株)総合プランニング
七音ジャパン(株)
(株)ヴィス
(株)ユニットコム
(株)あかがね
(株)インターサイエンス社
(株)アテナ
Suprieve Holdings(株)
(株)VICTOR SPORTS
(株)リーガルコーポレーション
日本メディカルネクスト(株)
(株)中商

(株)CCG HOLDINGS
(株)JFR情報センター
(株)キョードー大阪
航空管制官
パナソニックオペレーショナル
エクセレンス(株)
常磐精工(株)
日本振興(株)
竹野(株)

兵庫県 302

(株)エルユーエス
(株)ノーリツ
伊藤ハム(株)
ブロクター・アンド・ギャンブル・
ジャパン(株)
UCC上島珈琲(株)
三ツ星ベルト(株)
(株)カワサキモータースジャパン
川崎重工業(株)
(株)上組
(株)アシックス
(株)みなと銀行
(株)エーデルワイス
グローリー(株)
日本イーライリリー(株)
東興海運(株)
コベルコシステム(株)
(株)ユーハイム
(株)オフテクス
(株)宝塚クリエイティブアーツ
八十島プロシード(株)
(株)エース
日工(株)
親和パッケージ(株)
(株)ジーエークロッシング
(株)神戸物産
伊藤ハム販売(株)
(株)カワサキライフコーポレーション
(株)ビショップ
学校法人神戸学園
阪神調剤ホールディング(株)
(株)SRIシステムズ
社会医療法人財団聖フランシ
スコ会 姫路聖マリア病院

奈良県 46

和歌山県 41

(株)紀陽銀行

鳥取県 42

(株)レイズ
サンクリーン(株)

島根県 38

島根電工(株)
隠岐郡海士町役場

岡山県 115

(株)ベネッセコーポレーション
カバヤ食品(株)
菅公学生服(株)
(株)両備システムズ
(株)天満屋
岡山放送(株)
(株)キャン
倉敷化工(株)
(株)脇木工
(株)デジブリ
笠岡市役所

広島県 194

オタフクソース(株)
(株)広島銀行
(株)あじかん
マツダ(株)
福山通運(株)
(株)日立インフォメーションエン
지니어リング
(株)村上農園
(株)大創産業
(株)マリモ
(株)タカキベーカーリー
万田発酵(株)
広島市役所

山口県 60

高水高等学校・付属中学校
(株)カワトT.P.C.
岩国市役所

徳島県 39

香川県 54

(株)タダノ

穴吹興産(株)
(株)アムロン
四国旅客鉄道(株)
(株)瀬戸水産
協和化学工業(株)

愛媛県 70

日本食研ホールディングス(株)
(株)テレビ愛媛
(株)伊予銀行
三浦工業(株)
日泉化学(株)
田窪(株)

高知県 42

福岡県 201

(株)福岡中央銀行
(株)西日本シティ銀行
西日本鉄道(株)
TOTO(株)
(株)安川電機
(株)福岡銀行
(株)九電工
コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株)
(株)西広
(株)RKB毎日ホールディングス
(株)ミスターマックス・ホールディ
ングス
(株)ルミカ
福岡大学
(株)コスモス薬品
産業医科大学
(株)シノケングループ
日本ライフサポート(株)
ケア・ルートサービス(株)
(株)福岡動物医療センター
高野木工(株)
(株)nanoFreaks
福岡県庁
パナソニックコネクト(株)

佐賀県 27

(株)佐賀新聞社
佐賀県庁
佐賀県有明海漁業協同組合

長崎県 35

長崎県教員
(株)テレビ長崎
国立大学法人長崎大学
島原雲仙農業協同組合
結デザイン有限会社

熊本県 48

(株)肥後銀行
ソフトウエアビジョン(株)
(株)再春館製薬所
中島税理士事務所

大分県 39

(株)大分銀行

宮崎県 26

(株)宮崎銀行
(株)ソラシドエア
(株)ネオキャリア
社会福祉法人鏡山会 くまた保育園

鹿児島県 24

(株)山形屋
(株)鹿児島銀行

沖縄県 42

(株)琉球銀行
(株)沖縄銀行
沖縄振興開発金融公庫
沖縄電力(株)
学校法人角川ドワンゴ学園
沖縄テレビ放送(株)
嘉新琉球COLLECTIVE(株)
(株)ナノベーション
(株)カヌチャベイリゾート
ダイビングショップ OHANA

海外 7

中國銀行(Bank of China)
アクセンチュア大連デリバリー
センター
STARTEK
bobGate
Evolution Malta Limited
Trip.com

受験状況

■ 2022年度 一般・共通テスト等入試結果

学部等	学科・専修等	一般入試 (2月11日)		一般入試 (2月6・8・9・12・13日)		大学入学共通テスト 利用入試		アスリート 選抜入試		自由選抜入試			国際コース 選抜入試		帰国生入試		外国人入試	
		志願者数	合格者数	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数	合格者数	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数
文学部	キリスト教	109	18	265	43	107	38		2	13	6		-	-	-	-	1	1
	史	507	116	1,229	258	786	245		5	38	17		-	-	-	-	20	12
	教育	370	90	964	219	508	107		4	5	1		-	-	-	-	24	4
	文	英米文学	456	115	1,264	310	919	266		0	33	15		-	-	-	3	2
		ドイツ文学	175	68	336	117	187	90		0	8	5		-	-	-	1	1
		フランス文学	159	62	399	131	240	82		1	20	5		-	-	-	2	2
		日本文学	295	80	723	206	386	102		2	37	4		-	-	-	22	7
		文芸・思想	401	64	958	148	453	80		2	41	6		-	-	-	14	1
	小計	2,472	613	6,138	1,432	3,586	1,010		16	195	59		-	-	-	-	87	30
経済学部	経済	-	-	2,649	879	1,779	547		4	65	9		-	-	-	-	48	19
	会計ファイナンス	-	-	989	326	594	208		3	13	4		-	-	-	-	14	6
	経済政策	-	-	1,024	337	941	296		7	75	9		-	-	-	-	23	8
	小計	-	-	4,662	1,542	3,314	1,051		14	153	22		-	-	-	-	85	33
理学部	数	-	-	776	205	564	211		0	4	1		-	-	-	-	10	2
	物理	-	-	1,017	293	672	240		0	4	0		-	-	-	-	4	0
	化	-	-	952	349	717	220		0	5	2		-	-	-	-	2	0
	生命理	-	-	900	235	689	280		1	13	5		-	-	-	-	12	1
	小計	-	-	3,645	1,082	2,642	951		1	26	8		-	-	-	-	28	3
社会学部	社会	-	-	2,075	516	1,093	249		4	96	5	42	5	-	-	-	37	7
	現代文化	-	-	1,825	322	717	239		3	66	4	43	5	-	-	-	6	3
	メディア社会	-	-	1,772	359	805	184		1	72	5	29	7	-	-	-	38	10
	小計	-	-	5,672	1,197	2,615	672	148	8	234	14	114	17	-	-	-	81	20
法学部	法	-	-	3,144	781	1,562	430		7	40	5		-	-	-	-	14	9
	政治	-	-	946	252	458	123		2	35	4		-	-	-	-	13	6
	国際ビジネス法	-	-	1,422	338	1,301	210		4	12	2	19	17	-	-	-	12	7
	小計	-	-	5,512	1,371	3,321	763		13	87	11	19	17	-	-	-	39	22
観光学部	観光	-	-	1,339	408	513	85		4	44	7		-	-	-	-	24	6
	交流文化	-	-	1,306	385	774	108		2	34	2		-	-	-	-	4	0
	小計	-	-	2,645	793	1,287	193		6	78	9		-	-	-	-	28	6
コミュニティ福祉学部	福祉	-	-	854	287	578	164		4	41	7		-	-	-	-	4	3
	コミュニティ政策	-	-	822	274	537	128		4	90	14		-	-	-	-	5	4
	スポーツウエルネス	-	-	738	179	569	89		10	100	11		-	-	-	-	4	2
	小計	-	-	2,414	740	1,684	381		18	231	32		-	-	-	-	13	9
経営学部	経営	-	-	1,891	301	1,288	176		14	179	44		-	-	22	8	51	8
	国際経営	-	-	964	211	621	84		0	77	30		-	-	16	6	10	0
	小計	-	-	2,855	512	1,909	260		14	256	74		-	-	38	14	61	8
現代心理学部	心理	-	-	1,065	85	720	177		3	104	22		-	-	-	-	25	5
	映像身体	-	-	1,448	161	737	181		2	145	36		-	-	-	-	18	6
	小計	-	-	2,513	246	1,457	358		5	249	58		-	-	-	-	43	11
異文化コミュニケーション学部	異文化コミュニケーション	-	-	1,618	212	685	122		2	195	26	97	25	-	-	-	93	26
	小計	-	-	1,618	212	685	122		2	195	26	97	25	-	-	-	93	26
GLAP	GLAP	-	-	-	-	-	-		-	-	-	155	42	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-	-		-	-	-	155	42	-	-	-	-	-
合計		2,472	613	37,674	9,127	22,500	5,761	148	97	1,704	313	385	101	38	14	558	168	

■ 2022社会人入試(学部1年次)

学部	学科・専修	志願者数	合格者数
コミュニティ福祉学部	スポーツウエルネス	0	0
	小計	0	0
現代心理学部	心理	2	1
	映像身体	1	1
	小計	3	2
合計		3	2

教員状況

■ 教員数(2022.11.1現在)

学部・学科・専修・研究科等		特任教授	特任准教授	カウンセラー	チャプレン	助教	講師等
学院チャプレン					1		
大学チャプレン				3			
文学部	キリスト教	8	1			0	
	史学科	史(世界)	3	3		0	
		史(日本)	5	0		0	
		史(超越)	4	3		0	
	教育	12	1			0	
	文学科	文(英文)	9	1		2	
		文(独文)	3	2		1	
		文(仏文)	5	0		1	
		文(日文)	6	2		1	
		文(文芸)	5	2		0	
	小計	60	15			5	287
経済学部	経済	13	6			4	
	会計ファイナンス	7	5			2	
	経済政策	10	3			2	
	小計	30	14			8	87
理学部	数	9	3			2	
	物理	9	5			9	
	化学	10	3			5	
	生命理学	9	4			7	
	小計	37	15			23	133
社会学部	社会	10	1			2	
	現代文化	7	5			2	
	メディア社会	10	0			3	
	小計	27	6			7	142
法学部	法	16	2			3	
	国際ビジネス法	11	7			0	
	政治	7	2			2	
	小計	34	11			5	79
観光学部	観光	13	1			2	
	交流文化	8	4			1	
	小計	21	5			3	98
コミュニティ福祉学部	福祉	9	1			4	
	コミュニティ政策	6	5			3	
	スポーツウエルネス	8	4			0	
	小計	23	10			7	117
経営学部	経営	10	4			4	
	国際経営	7	6			3	
	小計	17	10			7	94
現代心理学部	心理	8	4			2	
	映像身体	8	3			0	
	小計	16	7			2	107
異文化コミュニケーション学部	異文化コミュニケーション	22	9			4	
	小計	22	9			4	73
GLAP		1	2			2	15
文学研究科		1	0			0	2
経済学研究科		4	0			0	0
理学研究科		1	2			0	0
異文化コミュニケーション研究科		0	0			0	5
ビジネスデザイン研究科		8	1			1	21
21世紀社会デザイン研究科		5	2			1	24
人工知能科学研究科		3	1			1	16
キリスト教学研究科		1	1			0	11
学校・社会教育講座		7	4			0	80
社会情報教育研究センター		0	0			6	0
立教学院史資料センター		0	0			3	0
江戸川乱歩記念大衆文化研究センター		0	0			1	0
大学教育開発・支援センター		0	0			2	0
立教サバースラーニングセンター		0	1			0	4
全学共通カリキュラム運営センター		0	0			0	444
日本語教育センター		0	3			0	30
外国語教育研究センター		3	15			0	82
グローバル教育センター		0	3			0	12
ラテンアメリカ研究所		0	0			0	7
立教セカンドステージ大学		0	0			0	14
合計		321	137	6	90	1,984	
総計		2,538					

学生状況

■ 学生数(2022.10.1現在)

学部学生在籍者数

	学部・学科等	在 籍			
		男子	女子	計	
文学部	キリスト教学科	64	130	194	
	史学科	347	526	873	
	教育学科	教育学専攻	159	209	368
		初等教育専攻	26	62	88
	文学科	英米文学専修	185	441	626
		ドイツ文学専修	103	216	319
		フランス文学専修	78	244	322
		日本文学専修	135	348	483
	文芸・思想専修	130	236	366	
小計	1,227	2,412	3,639		
経済学部	経済学科	819	516	1,335	
	会計ファイナンス学科	406	305	711	
	経済政策学科	410	313	723	
	小計	1,635	1,134	2,769	
理学部	数学科	221	48	269	
	物理学科	250	63	313	
	化学科	197	103	300	
	生命理学科	147	145	292	
	小計	815	359	1,174	
社会学部	社会学科	305	413	718	
	現代文化学科	266	427	693	
	メディア社会学科	267	455	722	
	小計	838	1,295	2,133	
法学部	法学科	736	643	1,379	
	政治学科	250	244	494	
	国際ビジネス法学科	245	302	547	
	小計	1,231	1,189	2,420	
観光学部	観光学科	332	486	818	
	交流文化学科	194	516	710	
	小計	526	1,002	1,528	
	福祉学部	福祉学科	170	450	620
コミュニティ政策学科		205	411	616	
スポーツウェルネス学科		280	156	436	
小計		655	1,017	1,672	
経営学部	経営学科	510	450	960	
	国際経営学科	268	351	619	
	小計	778	801	1,579	
	学部心理	心理学科	167	407	574
映像身体学科		171	551	722	
小計		338	958	1,296	
コミュニケーション学部		異文化コミュニケーション学科	205	415	620
	小計	205	415	620	
	GLAP	GLAP	24	56	80
		小計	24	56	80
合 計		8,272	10,638	18,910	

財務状況

事業活動収支計算書にみる財務比率

比率名	算式	2017	2018	2019	2020	2021
学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金 経常収入	79.8%	80.4%	80.0%	77.8%	77.1%
補助金比率	補助金 事業活動収入	8.0%	7.9%	7.7%	9.0%	9.8%
基本金組入率	基本金組入額 事業活動収入	2.7%	3.1%	5.1%	3.3%	4.4%
人件費比率	人件費 経常収入	49.8%	49.9%	49.5%	48.8%	48.7%
教育研究経費比率	教育研究経費 経常収入	36.7%	36.2%	36.0%	36.5%	33.8%
管理経費比率	管理経費 経常収入	3.8%	4.2%	4.2%	4.2%	4.4%
借入金等利息比率	借入金等利息 経常収入	0.5%	0.4%	0.4%	0.3%	0.3%

(注)算式について
※経常収入＝教育活動収入計＋教育活動外収入計 ※補助金比率の分子の補助金には、特別収支の「施設設備補助金」を含む

私立大学等経常費補助金の推移

年度	専任教員等給与費	専任職員給与費	教育研究経常費	特別補助	※その他	計
2017	638,432	180,738	554,841	459,024	249,547	2,082,582
2018	673,110	195,121	604,068	376,450	258,412	2,107,161
2019	700,834	205,925	625,974	331,873	256,520	2,121,126
2020	746,110	214,934	724,844	220,626	253,655	2,160,169
2021	864,178	249,896	767,152	211,611	265,538	2,358,375

(注)その他とは、非常勤教員給与費、教職員福利厚生費、厚生補導費、研究旅費などである。

2023年度 学部学費その他の納入金

単位:円

	23年度生1年次	22年度生2年次	21年度生3年次	20年度生4年次
入学金	200,000			
授業料（文学部、コミュニティ福祉学部、異文化コミュニケーション学部）	1,128,000	1,128,000	1,128,000	1,128,000
〃（経済学部、社会学部、観光学部、経営学部）	1,121,000	1,121,000	1,121,000	1,121,000
〃（法学部法学科・政治学科・国際ビジネス法学科〔グローバルコースを除く〕）	1,121,000	1,121,000	1,121,000	1,121,000
〃（法学部国際ビジネス法学科グローバルコース）	1,221,000	1,221,000	—	—
〃（理学部）	1,548,000	1,548,000	1,548,000	1,548,000
〃（現代心理学部 心理学科）	1,165,000	1,165,000	1,165,000	1,165,000
〃（現代心理学部 映像身体学科）	1,190,000	1,190,000	1,190,000	1,190,000
〃（スポーツウエルネス学部）	1,190,000	—	—	—
〃（GLAP）	1,850,000	1,850,000	1,850,000	1,850,000
実験・実習費（文学部教育学科初等教育専攻）	—	—	10,000	—
〃（理学部物理学科）	10,000	60,000	40,000	120,000
〃（理学部化学科）	40,000	80,000	—	80,000
〃（理学部生命理学科）	70,000	40,000	80,000	80,000
〃（社会学部）	15,000	15,000	15,000	15,000
〃（コミュニティ福祉学部福祉学科）	3,000	3,000	—	—
〃（コミュニティ福祉学部コミュニティ政策学科）	3,000	—	—	—
〃（コミュニティ福祉学部スポーツウエルネス学科）	—	15,000	15,000	15,000
〃（経営学部）	35,000	15,000	15,000	15,000
〃（現代心理学部）	15,000	15,000	15,000	15,000
〃（異文化コミュニケーション学部）	10,000	3,000	3,000	1,000
〃（スポーツウエルネス学部）	15,000	—	—	—
研究会費（文学部）	3,000	3,000	3,000	3,000
〃（社会学部）	1,500	1,500	1,500	1,500
〃（法学部）	2,000	2,000	2,000	2,000
〃（観光学部）	1,500	1,500	1,500	1,500
〃（コミュニティ福祉学部）	3,000	3,000	3,000	3,000
〃（経営学部）	3,000	3,000	3,000	3,000
〃（現代心理学部）	3,000	3,000	3,000	3,000
〃（スポーツウエルネス学部）	3,000	—	—	—
学生健康保険互助組合費	3,500	3,500	3,500	3,500
校友会終身会費（法学部法学科法曹コースを除く）	—	—	—	50,000
校友会終身会費（法学部法学科法曹コース）	—	—	50,000	—
〔合計〕				
文学部	1,334,500	1,134,500	1,134,500	1,184,500
文学部教育学科初等教育専攻	1,334,500	1,134,500	1,144,500	1,184,500
経済学部	1,324,500	1,124,500	1,124,500	1,174,500
理学部数学科	1,751,500	1,551,500	1,551,500	1,601,500
理学部物理学科	1,761,500	1,611,500	1,591,500	1,721,500
理学部化学科	1,791,500	1,631,500	1,551,500	1,681,500
理学部生命理学科	1,821,500	1,591,500	1,631,500	1,681,500
社会学部	1,341,000	1,141,000	1,141,000	1,191,000
法学部法学科・政治学科・国際ビジネス法学科（グローバルコースを除く）	1,326,500	1,126,500	1,126,500	1,176,500
法学部国際ビジネス法学科グローバルコース	1,426,500	1,226,500	—	—
観光学部	1,326,000	1,126,000	1,126,000	1,176,000
コミュニティ福祉学部福祉学科	1,337,500	1,137,500	1,134,500	1,184,500
コミュニティ福祉学部コミュニティ政策学科	1,337,500	1,134,500	1,134,500	1,184,500
コミュニティ福祉学部スポーツウエルネス学科	—	1,149,500	1,149,500	1,199,500
経営学部	1,362,500	1,142,500	1,142,500	1,192,500
現代心理学部心理学科	1,386,500	1,186,500	1,186,500	1,236,500
現代心理学部映像身体学科	1,411,500	1,211,500	1,211,500	1,261,500
異文化コミュニケーション学部	1,341,500	1,134,500	1,134,500	1,182,500
スポーツウエルネス学部	1,411,500	—	—	—
グローバル・リベラルアーツ・プログラム（GLAP）	2,053,500	1,853,500	1,853,500	1,903,500

立教大学では、2022年度より外国人留学生向けプログラム（NEXUSプログラム）を開始いたしました。
学費の詳細については、経理課までお問い合わせください。

「教育振興資金」へのご協力をお願い致します

立教学院 募金室

「教育振興資金」は、学生・大学院生の保護者の皆さまに対して、本学の教育振興のためにご協力をお願いしている任意の寄付です。皆さまにはご理解・ご支援を賜わり、この場をお借りしまして、厚く御礼申し上げます。

この寄付は、保護者の皆さまに対して在学中毎年お願いをしており、「特定公益増進法人」への寄付として免税措置（寄付金控除）を受けることができます。6月および11月に趣意書と振込用紙を送付させていただいておりますので、ご協力の程、宜しく願い申し上げます。

寄付に関するお問い合わせ

立教学院 募金室 TEL：03-3985-2207

全国で活躍する立教の校友



立教大学には、卒業生の集まりとして立教大学校友会があります。

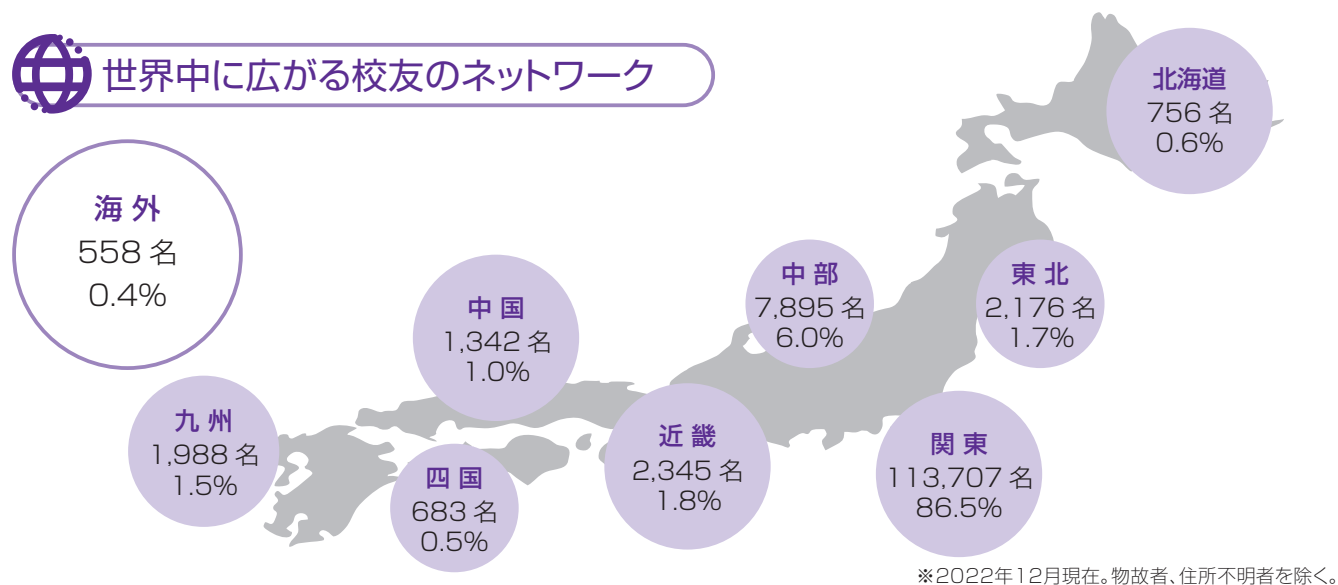
校友会は会員相互の親睦を深め、立教大学の発展に寄与する目的で設立されました。現在、全校友数は約22万人。国内のみならず世界各地でつながりを深めており、国内に161、海外にも31もの地域支部(立教会)があります。また、企業・職域ごとの立教会も結成され、昔を懐かしむだけでなく、立教のつながりを自らの生活や仕事にも活かしています。

主な行事としては、全国18カ所で開催する「地区校友の集い」や、校友のお祭り「ホームカミングデー」のほか、卒業を控えた4年生をお祝いする「卒業おめでとう祝賀パーティ」の企画・運営も行っています。また、「校友会奨学金」を始めとする各種奨学金の給付も行っており、現役学生の支援にも力を入れています。校友会は全ての立教生に卒業後も立教を楽しみ、立教のつながりを活かしてほしいという思いで活動しています。

問い合わせ **立教大学校友会事務局**

TEL : **03-3985-2634** E-mail : koyu@grp.rikkyo.ne.jp Webサイト : <https://koyu.rikkyo.ac.jp/>

世界中に広がる校友のネットワーク



さまざまな分野で活躍する校友

さまざまな企業や業界ごとの立教会(校友同士の集まり)があり、新たな繋がり作りに役立っています。

◆主な団体

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・立教経済人クラブ ・St Paul's建材会 ・不動産立教SB会 ・立教IT会 ・立教出版クラブ ・立教法書会 ・立教観光クラブ ・立教金融人会 ・社会保険労務士セントポール会 | <ul style="list-style-type: none"> ・行政書士立教会 ・不動産鑑定士立教会 ・立教税理士会 ・中小企業診断士立教会 ・小田急グループ立教会 ・関電工立教会 ・共同印刷芙蓉会 ・双日グループ立教会 ・日立立教会 |
|---|--|
- など

◆活動紹介

立教経済人クラブ

広く国内外の産業経済界で活躍する立教大学卒業の経営者・管理者・ヤングエグゼクティブなど、約500名から成る団体です。“楽しく役に立つ!”をモットーに「産学連携講演会」「朝食勉強会」などの定期的な勉強会のほか、毎年行われる新春名刺交換会や総会には100名以上の方が出席し、立教同士の繋がりを深めています。



立教税理士会

立教税理士会は立教大学出身の税理士が集まり、2016年に設立された会です。同窓の税理士の親睦を深める活動だけでなく、経済学部へ寄附講座を提供し、会員皆で講師を担当しています。この講座を通じて、立教出身の税理士がより多く誕生してくれることを願うとともに、税理士を目指さない学生にもさまざまな職業があることを知ってもらいたいと考えています。



ホームカミングデー

毎年10月に行われるホームカミングデーは大学と校友会が共同で開催するお祭りです。

校友だけでなく、学生、保護者の皆さま、地域の方々にもご参加いただいています。

2023年度 開催日(予定) 10月15日(日)

※イベント内容は決まり次第、ホームカミングデー特設ホームページにてお知らせいたします。

これまでのホームカミングデー

「世代を超えて立教を楽しむ」をテーマに老若男女幅広い世代の方が参加をするホームカミングデー。2022年度は、3年ぶりに池袋キャンパスで開催しました。



校友会
YouTube チャンネル



来場者は1万人越え



キッズプレイランドも大人気



本格的な肉料理が登場



初の試み! メタバース体験ブース

大学・学生への支援

校友会の奨学金は、未来の「立教人」を育てる目的で設置されています。計3つの奨学金制度があり(「校友会奨学金」「校友会外国人留学生奨学金」「校友会成績優秀者留学支援奨学金」)、2021年度は合計で1,540万円を授与しました。また、「立教学院創立150周年記念募金」に5,500万円を寄付しました(2021年度)。



▲「校友会奨学金」の説明会(学生対象)では、過去に受給した先輩からの写真つきメッセージをご紹介しました



次世代委員会

校友会は参加者の年齢層が高く、若手校友は参加しにくいというイメージをもつ人が多いことが長年の課題となっていました。そこで、若い世代が校友会にかかわる「きっかけ」をつくることを目的とした「次世代委員会」を2018年度に立ち上げました。婚活パーティや、パパ・ママ世代の校友がお子様と一緒に楽しめるイベントなどを定期的に開催しています。気軽にご参加ください。



▲子ども向け実験教室

立教大学保護者の皆さまへ

立教大学校友会は、1907年の設立以来、校友同士の親睦を図り大学の発展に寄与することを目的に活動を続けてきました。在学生の皆さまも、立教大学を卒業すると校友会の一員となります。卒業後の長い人生、色々な壁に直面したり、選択に迷うことがあるかもしれませんが、そんなとき約22万人の校友は、人生の先輩として、同じ学び舎で過ごした仲間としてきっと力になってくれることでしょう。これから社会に出ていく学生たちが立教のつながりを活かし、より輝く人生を送ってくれることを願っています。

立教大学校友会 会長
株式会社オービックビジネスコンサルタント
代表取締役社長 **和田 成史**



各種ご案内

「緊急連絡システム」に関するご案内

立教学院 総務部 総務課 TEL:03-3985-2253

立教大学では学生・教職員の携帯電話等のメールを利用した「緊急連絡システム」を運用しています。キャンパス所在地である東京都または埼玉県で、震度5強以上の大規模地震が発生した際に、本学から学生・教職員に安否確認メールを自動的に送信するほか、インフルエンザや台風の接近による全学休講等、重要なお知らせを送信します。

ご家庭内におかれましても、各携帯電話会社が提供している災害伝言板サービスやスマートフォンのアプリケーション(災害用に限らず、日常的な連絡に用いているものを含む)等、ご利用しやすい連絡手段を決めておくことを推奨いたします。

「立教カード」は立教応援団の証明書！

ファーストカードに最適！安心・お得なカードです

立教学院では、カード会社と連携して立教学院公認のクレジットカード「立教カード」を発行しています。

このカード事業は学生の教育活動や課外活動の援助を目的としています。

立教カードは、カード会員の皆様のご利用金額に応じて、カード会社から本学へ還元金が支払われる仕組みとなっており、その還元金を活用し「立教カード奨励賞」を設け、毎年、課外活動において優秀な成績を収めた個人や団体へ奨励金を授与しています。

保護者の方はもちろん、在学学生は学生カードをお申込みいただけます。

立教大生を応援できる「立教カード」のご入会をこの機会にぜひご検討ください。

立教カードは「三井住友カード」「りそなカード」「JCBカード」の3社からお選びいただけます。



学生カードは在学中年会費無料！

クレジットカードを初めて持つ大学生にとって、一番安心・安全なファーストカードになります。

学生(学部・大学院生)の皆さまは、在学中の年会費が無料、国内・海外旅行傷害保険も無料で付帯しています。(利用付帯)

利用限度額を設けているため安心して学生の皆さんにお持ちいただけます。

便利な！
オンライン入会
(三井住友カードのみ)
好きな時間に簡単にお申込みできます。



特典紹介

- 1 学生カードは在学中年会費無料！国内・海外旅行傷害保険が付帯(利用付帯)
- 2 メサイア演奏会チケットなど立教カード会員限定の抽選プレゼントを実施
- 3 協力店・各種施設の利用サービス(お得な割引などのご優待あり)
- 4 ご結婚の記念にオルゴール付写真立てをプレゼント
- 5 大学図書館の利用(立教カード掲示で入館、図書の閲覧が可能)
ご卒業生は図書利用証の発行手続きにより、館外貸出もご利用いただけます。
※社会情勢によって入館を制限する場合があります。
- 6 聖路加国際病院の1日人間ドックを特別割引



カードのお申込み・お問い合わせ

【立教学院 立教カード事務局】池袋キャンパス正門前 セントポールプラザ3F

■受付時間 月～金 10:00～15:00(土日祝休) ■TEL 03-3985-2968

■Webサイト <https://www.st-paulsplaza.com/rikkyocard/> ■E-mail rikkyo_card@grp.rikkyo.ne.jp

